

仕様

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- 本製品は、外国為替または外国貿易管理令で規制されておりますので、輸出される場合は、同法を確認の上必要な手続きをおとりください。

形名	CS-DP60	
電源	AC100V 50/60Hz共用	
消費電力	27W	
受信周波数範囲	950MHz~1895MHz	
LNB局発対応	11.2GHz (放送)、11.3GHz (通信)、パーフェクTV共聴方式対応、その他マニュアル対応	
映像入力端子	1系統1端子 (S1入力対応)	
映像出力端子	1系統2端子 (S1出力対応)	
音声入力端子	1系統1端子	
音声出力端子	1系統2端子	
電話接続端子	1端子	
光デジタル音声出力端子	1端子	
CS-IF入力端子	1端子	
高速データ出力端子	1端子	
許容動作温度	0℃~40℃	
外形寸法	幅43.5×高さ7.5×奥行30.0 (cm)	
質量	3.5kg	
付属品	リモコン送信機……………1個 単3形乾電池……………2個 R6P (またはSUM-3) CSアンテナ……………1個 (同梱タイプのみ) モジュラー分配器……………1個 モジュラーケーブル……………1本 コア……………1個	映像・音声コード……………1本 Sコード……………1本 パーフェクカード……………1枚 取扱説明書……………1冊 ご相談窓口一覧表……………1枚 保証書……………1枚 パーフェクTV加入申込書……………1枚

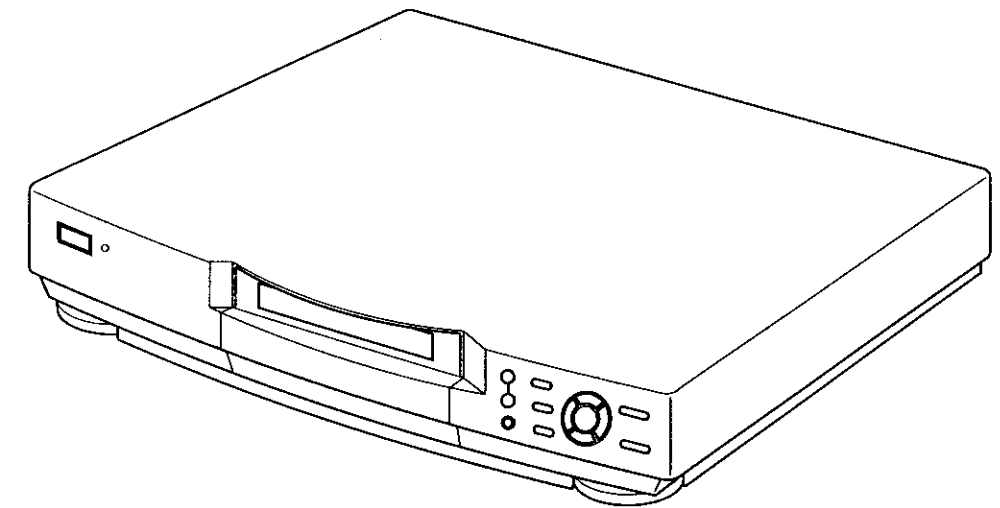
HITACHI

日立CSデジタルチューナー

形名

CS-DP60

取扱説明書



- 本セットには、CSアンテナ同梱タイプと別売りタイプの2種類があります。本書では、主に同梱タイプで説明していますが取り扱いとは同じです。
- 本セットは、CSデジタル放送専用チューナーです。従来のBS放送やアナログCS放送は受信できません。

このたびは日立CSデジタルチューナーをお求めいただき、まことにありがとうございました。

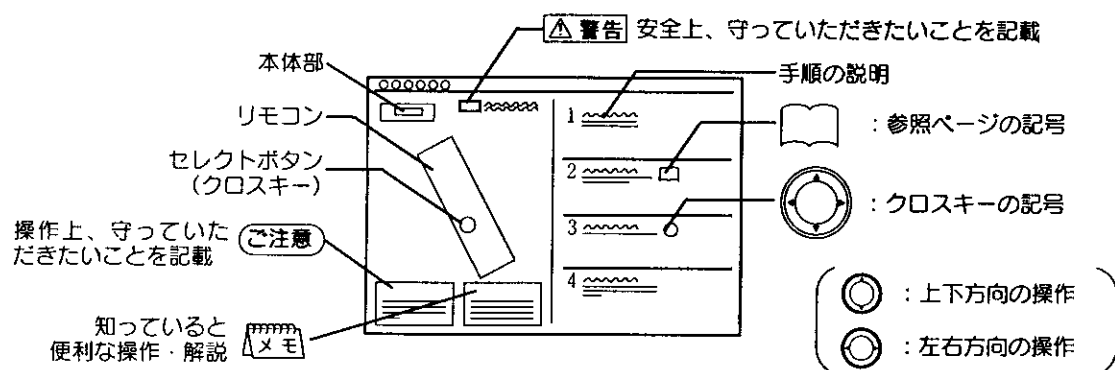
最初に「使用上のご注意」をお読みください。本体は、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書、ご相談窓口一覧とともに (いつでも見られる所に) 大切に保管してください。

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区新橋2-15-12

電話 (03) 3502-2111

本書の見かた



特長

多チャンネル対応簡単選局機能

番組ガイド、マイチャンネルなどクロスキーを使って簡単選局

優れた拡張性

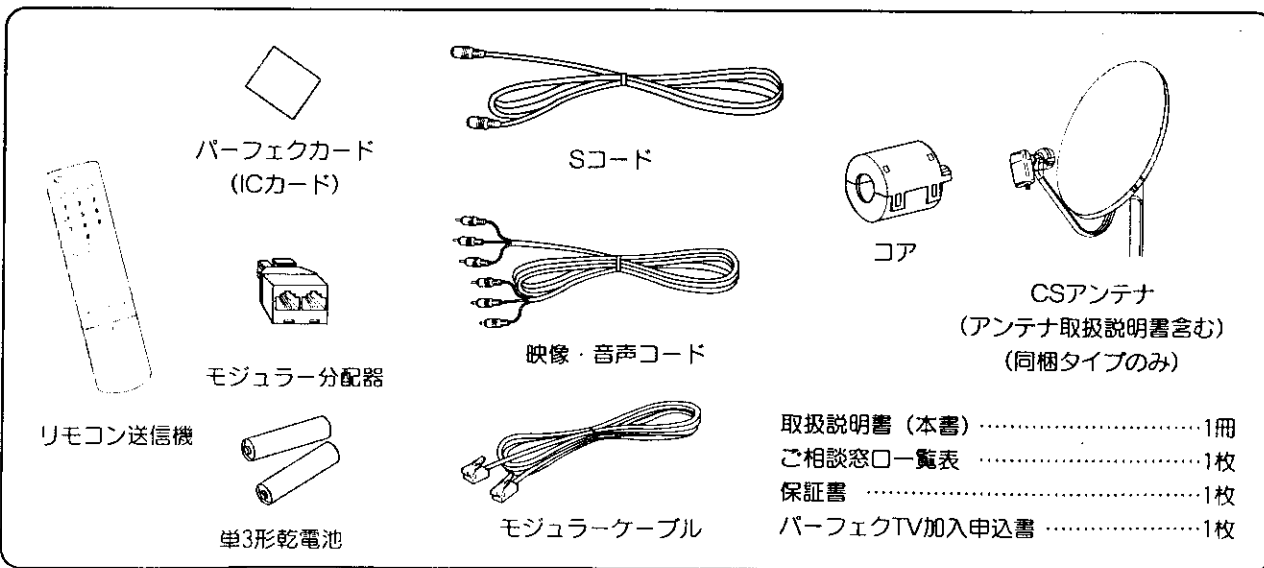
光デジタル音声出力、AVセレクター機能を搭載

優れた操作性

プリコードリモコンにより、日立を含め国内10メーカーのテレビに対応

付属品をご確認ください

付属品をご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。CSアンテナについては、付属品として同梱しているタイプと別売りタイプがあります。



もくじ

はじめに

本書の見かた	2
特長	2
付属品をご確認ください	2
使用上のご注意 (必ずお読みください)	4
安全上のご注意	4
設置上のご注意	6
使用上のご注意	7
お知らせ	9
パーフェクTVについて	10
英字幕機能について	10
NTTへの届け出 (ご使用にあたってのお願い)	10
お使いになる前の準備	11
各部の名称	12
リモコン	12
本体前面	13
本体後面	14
パーフェクカードについて	15
パーフェクカードを入れる	15
パーフェクカードを取り出す	15

基本の使いかた

リモコンの取り扱い	16
乾電池の入れかた	16
リモコンの取り扱い	16
日立製のテレビを操作する	17
他メーカーのテレビを操作する	17
番組を見るには	18
チャンネル番号による選局	19
チャンネルアップダウンによる選局	19
セレクトボタンの使いかた	20
PPV番組を見るには	22
チャンネル番号などを知りたいとき	24
ビデオを見るには	24
音声内容の選びかた	25
番組ガイドの使いかた	26
画面選局のしかた	26
日付を変えるには	28
表示するチャンネルを変えるには	28
ジャンルを選択するには	29
表示する内容を変える	30

便利な使いかた

マイCHの使いかた	31
マイCH選局のしかた	31
マイCHに登録するには	32
マイCHの登録内容を確認する	34
マイCHに登録しているチャンネルを削除するには	35

便利な使いかた (つづき)

プロモーションチャンネルの使いかた	36
プロモーションチャンネルの選局のしかた	36
パーフェクマルチについて	37
パーフェクトゥディについて	38
番組予約の使いかた	40
番組ガイドから予約する	40
パーフェクトゥディから予約する	41
予約の登録内容を確認する	42
予約登録されている番組を削除する	43
センターアクセスについて	44
電話回線の不具合について	46
受信契約の使いかた	47
メールを見るには	48
お客さまあてのメールを見る	48
ボードを見る/メールを削除する	49
ヘルプ機能について	50

設置・準備

他の機器との接続使用	51
電話回線との接続	52
電話回線コンセントの種類を ご確認ください	52
モジュラー分配器による接続	53
電話回線の設定	54
テスト通信のしかた	56
アンテナ線の接続	58
CSアンテナ調整のしかた	60
アース端子の接続	61
外部機器との接続	62
テレビ・ビデオなどとの接続	62

各種設定

セットアップについて	66
映像・音声・データ選択のしかた	67
視聴年齢制限設定のしかた	68
オプションを設定するには	70
受信設定を変更するには	72
ネットワークを選択するには	74

ご参考

故障かな?と思ったら	75
用語解説	77
保証とアフターサービス (必ずお読みください)	78
テレビのアンテナ線について	79
仕様	裏表紙

はじめに

基本の使いかた

便利な使いかた

設置・準備

各種設定

ご参考

使用上のご注意 (必ずお読みください)

安全上のご注意

ご使用のまえによくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

〈ご使用のまえに〉

絵表示について この取扱説明書（別冊を含む）および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は警告(注意を含む)を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

警告

不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しない

- 表示された交流100ボルト以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。



水にぬらさない

- 水場では本機を使用しないでください。
- 屋外や窓辺で使用するときは、本機をぬらさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 万一内部に水などが入った場合は、使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水場での使用禁止



プラグをコンセントから抜け

警告

水の入った容器をのせたり、小さな金属物を置かない

- 本機の上に、花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。誤って本機の内部に入ると、火災・感電の原因となります。



風呂場では使用しない

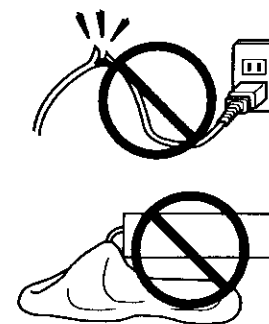
- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使用禁止

電源コードを傷つけない

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 電源コードを敷物などでおおわないでください。コードに気づかず、重い物をのせて電源コードを傷つけることがあるのでご注意ください。火災・感電の原因となります。



電源コードを加工しない

- 電源コードを加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

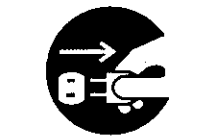


電源コードが傷んだら交換する

- 電源コードの芯線が露出したり、断線したときは、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

内部に異物を入れない

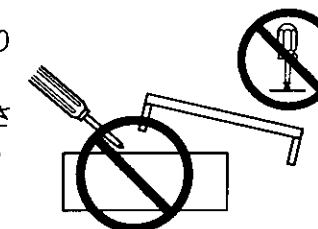
- 本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
- 万一異物が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



プラグをコンセントから抜け





改造しない カバーを開けない

- 本機を改造すると火災・感電の原因となります。
- 本機の裏ぶた、カバーは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。






使用上のご注意 (つづき)

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 警告	
異常なときは使わない	<ul style="list-style-type: none"> ● 万一煙が出ている、へんな臭いがするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。  
雷が鳴るときは電話線やアンテナ線には触れない	<ul style="list-style-type: none"> ● 雷が鳴り出したら、電話線やアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。 
落としたり、キャビネットを破損しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 万一本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、正常に動作しているように見えても、内部に異常がある場合があります。電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 

設置上のご注意





⚠ 注意	
アース線の接続は確実に	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体をアース接続する場合は、確実に行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合には、感電の原因になることがあります。
油煙や湯気が当たる場所に置かない	<ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電の原因となる場合があります。 
湿気やほこりの多い場所に置かない	<ul style="list-style-type: none"> ● 調理台や加湿器のそばに置かないでください。火災・感電の原因となる場合があります。 
移動させるときは注意を!	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動させるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、テレビとの接続線ははずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となる場合があります。 

使用上のご注意

⚠ 注意	
通風孔をふさがない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、内部に熱がこもった状態で本機に触れると、火傷の原因となることがあります。本箱や押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込んだり、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりしないでください。 
本機の上に乗らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。 
本機の上に重い物を置かない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の上に重い物やテレビなどを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。 
電源コードを熱器具に近づけない	<ul style="list-style-type: none"> ● コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 
電源プラグを持ってコンセントから抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 
ぬれた手で電源プラグやモジュラープラグを抜き差ししない	<ul style="list-style-type: none"> ● 感電する原因となることがあります。 
電源プラグのゴミやホコリにご注意!	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグにゴミやホコリが付着したまま使用すると発熱・火災の原因となります。電源プラグの刃やその周辺は、いつもきれいにしておいてください。 
お手入れするときは	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全のため電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。 

使用上のご注意 (つづき)

使用上のご注意 (つづき)

⚠ 注意	
<p>長時間ご使用にならないときは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●安全のため電源プラグをコンセントから抜いておいてください。  <p style="text-align: center;">プラグをコンセントから抜け</p>
<p>機器で指定されていない乾電池は使わない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●指定されていない乾電池を使ったり、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。 
<p>乾電池は機器の指示どおり正しく入れる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●極性表示 (プラス ⊕ とマイナス ⊖ の向き) に注意してください。まちがえすと乾電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。 
<p>内部の掃除について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●5年に1度くらいは、内部の掃除を販売店にご相談ください。本機の内部にほこりがたまると、長いあいだ掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店にご相談ください。 
<p>プロジェクションテレビを接続する場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●本機をプロジェクションテレビ (スクリーン投影式テレビ) のような輝度の高いテレビに接続した場合、静止画像を1時間以上映していると、ブラウン管の残像現象 (焼き付き) を起こし画像がスクリーンに残ってしまうことがあります。やむを得ず静止画像を長時間映す場合は、なるべく明るさを下げてご覧になることをおすすめします。 ●音声専用チャンネルでは、黒画面に「音声放送の番組です (映像はありません)」のメッセージがでますが、この状態で長時間視聴すると、同様にブラウン管の残像現象 (焼き付き) を起こすことがあります。このようなときは、一度「詳細」ボタンを押して、番組説明を表示したあとで番組に戻り、メッセージを消してご使用ください。
<p>パーフェクカードの取り扱いについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●パーフェクカードは静電気に非常に弱いものです。さわるときは他の金属部分にふれて放電させてからさわってください。また、パーフェクカードのコネクタ部分 (金属部分) は触れると接触不良により正常に動作しないおそれがありますので、触れないでください。

お知らせ

<p>アンテナ工事について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●画質や音質は、アンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。 ●アンテナ工事には技術が必要ですので、お買い上げの販売店に依頼してください。
<p>アンテナの立てかたについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお立てください。 ●アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。また風でブラブラしないようにしっかりと固定してください。 ●金属の多い場所に配線することも避けてください。
<p>アンテナの点検について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナを定期的に点検、交換することが、いつまでも美しい画像をご覧になるための秘けつです。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは寿命が短くなりますので早めに点検してください。
<p>ラジオを近くに置かない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●本機の近くでラジオを使用すると、ラジオ放送に「ブー」というハム音が出ることがあります。本機から離してご使用ください。
<p>直射日光が当たるところや熱器具の近くに置かない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●キャビネットが変形したり、部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。
<p>接続機器の取り扱いについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●本機に接続して使用する機器の取扱説明書とその「使用上のご注意」もよくご覧ください。
<p>お手入れについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●化学ぞうきんを使用するときは、その注意書に従ってください。 ●キャビネットや操作パネル部分の汚れは、軟らかい布で軽くふきとってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。 ●キャビネットをベンジンやシンナーでふかないでください。塗装がはげたり変質することがあります。 ●キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。塗装がはげることがあります。
<p>電話回線工事について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電話回線工事は、資格をもつ工事担任者におまかせください。無資格の方は工事をしないでください。
<p>本機の機能動作について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●誤動作、受信状況および故障などにより、本機が正しく動作しないことがあります。これによる付随的損害 (機会損失などによる補償) は、当社は一切の責を負いませんので、あらかじめご容赦ください。
<p>ICカードについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ICカードの所有権は、パーフェクTVにあります。ICカードに関係する何らかの事由が発生した場合には、直接パーフェクTVカスタマーセンターにご連絡いただくようお願い致します。当社では責を負いませんのでご容赦ください。

パーフェクTVについて

パーフェクTVは通信衛星（CS）を利用した放送を行う会社の呼称で、正式名称は日本デジタル放送サービス株式会社です。


- パーフェクTVは、無料でご覧になれる放送と受信契約が必要な有料放送と見た分だけ視聴料を払うPPV（ペイ・パー・ビュー）放送など、多彩な放送サービスを行っています。
- 有料放送やPPVには、契約者だけが視聴できるように、信号をかく乱・暗号化するスクランブルがかけられています。スクランブルを解除するには、パーフェクTVと契約した上で、パーフェクカードにスクランブル解除のための情報を記憶させる必要があります。
- パーフェクカードへ契約情報を記憶させるには、本体にパーフェクカードを挿入する必要があります。（契約をされた場合は、パーフェクカードを本体に挿入したままご使用ください。）
- 設置準備が完了し、無料チャンネルがご覧になれることを確認いただいたら、パーフェクTVへ電話でご連絡いただき仮登録の手続きを行ってください。
- 仮登録が終了後、同梱されている有料放送サービス加入申込書に必要事項をご記入いただき、同梱されている専用の返信封筒にてパーフェクTVカスタマーセンターにご返送ください。
- 申込書を投函後、契約の完了までは10日前後かかります。登録の確認はメールにて伝送されます。
- ご契約前に「パーフェクTV視聴マニュアル」を十分ご確認ください。

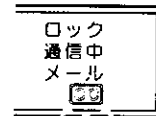
仮登録受付電話番号：03-5802-5552

パーフェクTVカスタマーセンター：03-5802-5550

英字幕機能について

パーフェクTVでは英字幕（クローズド・キャプション信号）のある番組を放送することがあります。

このような番組を受信した場合、本体前面の表示窓に  が点灯します。実際に英字幕をTVに表示するには、別売りのクローズド・キャプション・デコーダークCC対応ビデオカセットレコーダーが必要になります。また、接続する機器によっては、英字幕が正しく表示されないことがあります。



NTTへの届け出（ご使用にあたってのお願い）

ご使用に際しては、NTTに端末設備接続（変更）の届け出が必要です。

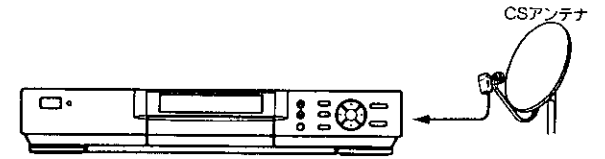
回線契約者氏名、住所、取り付けをする電話番号、取り付け日、接続機器の種類（CSデジタルチューナー）などの届け出となります。詳しくは、局番なしの116（無料）または、お近くのNTT営業所へお問い合わせください。

お使いになる前の準備

1~4の準備が終了した後、1、2へ戻って設定を行ってください。

1 アンテナ線をつなぐ 58

アンテナの設置については、別梱包のアンテナ取扱説明書をご覧ください。（同梱タイプのみ）



注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

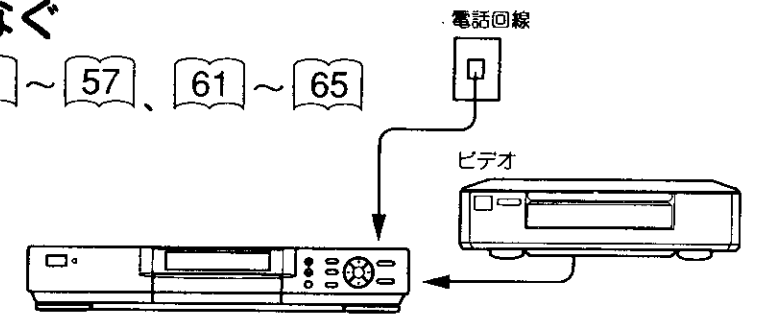
ご注意

従来のBSアンテナは、ご使用になれません。アナログCS放送用アンテナは、使用できるタイプとできないタイプがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

2 電話回線をつなぐ、 お手持ちの機器をつなぐ

後面端子をフルにご活用ください。

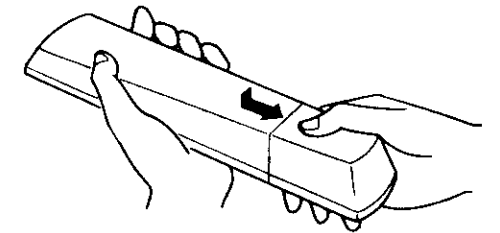
51 ~ 57、61 ~ 65



3 リモコンに乾電池を入れる

付属の単3形乾電池をリモコンに入れます。

16



4 電源プラグをコンセントに差し込む

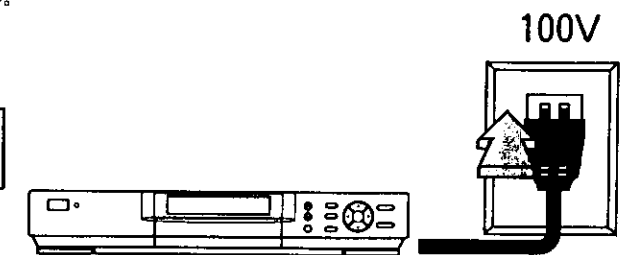
通常の使用時は、電源プラグを差したままにしてください。

警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

注意

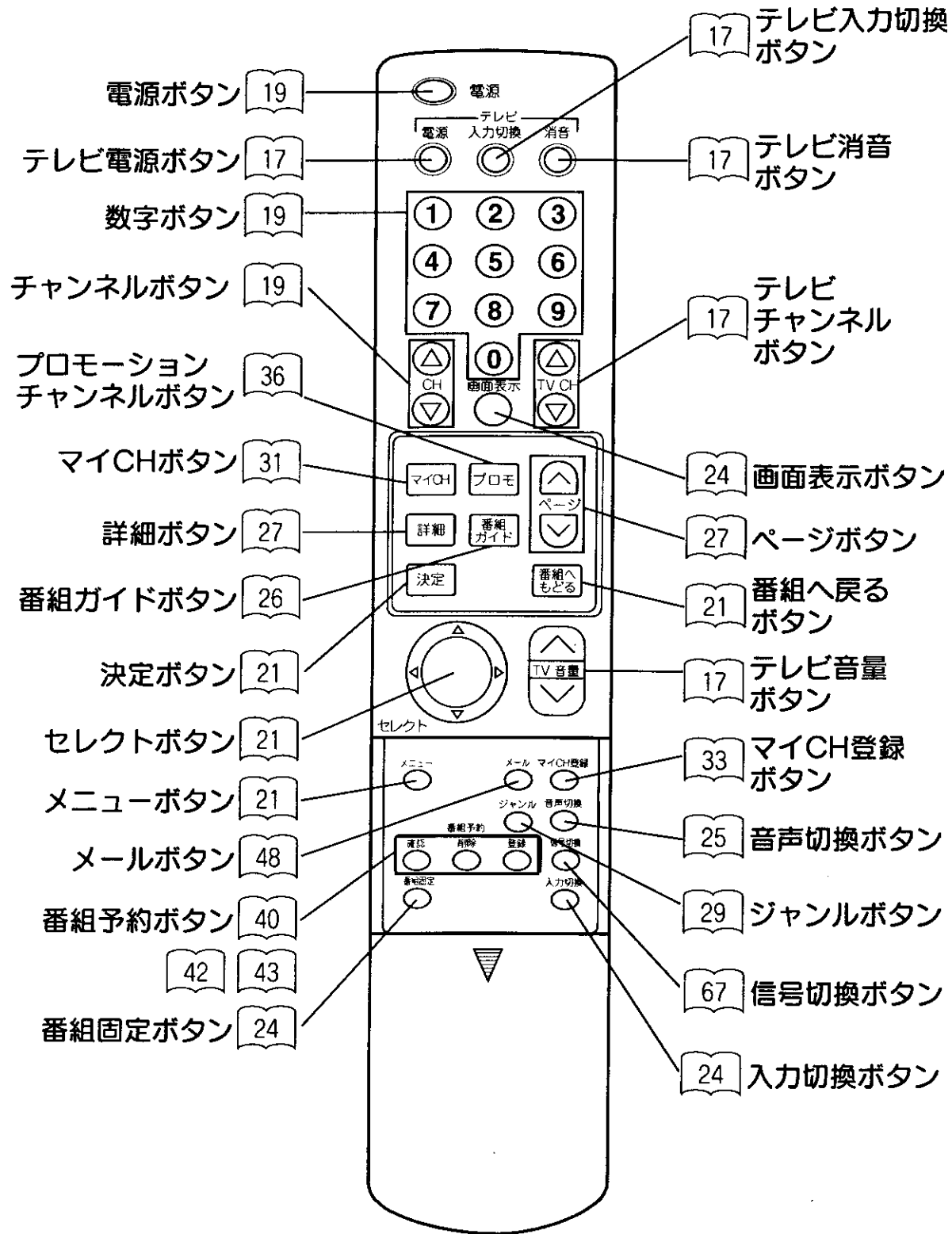
旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



各部の名称

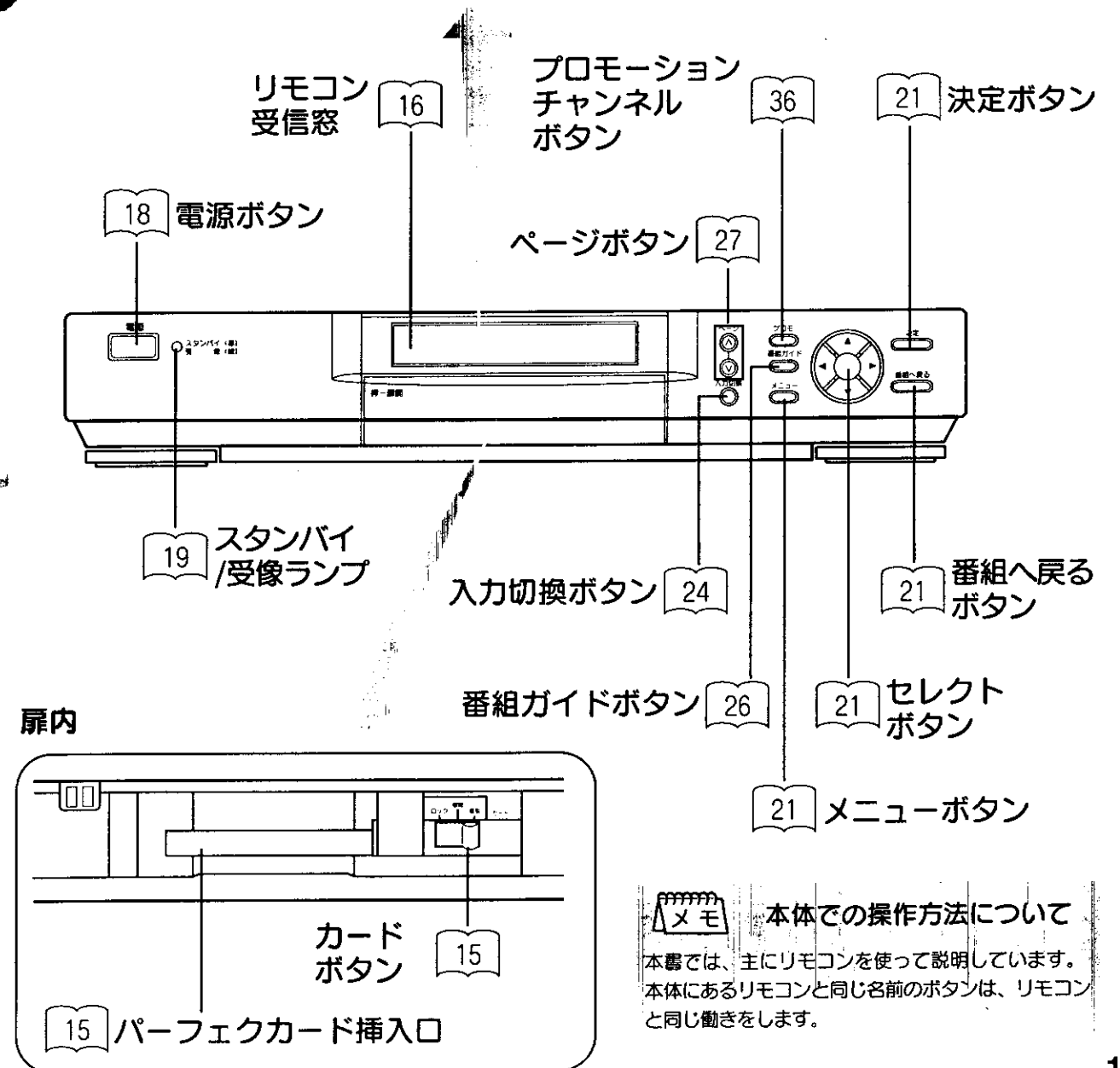
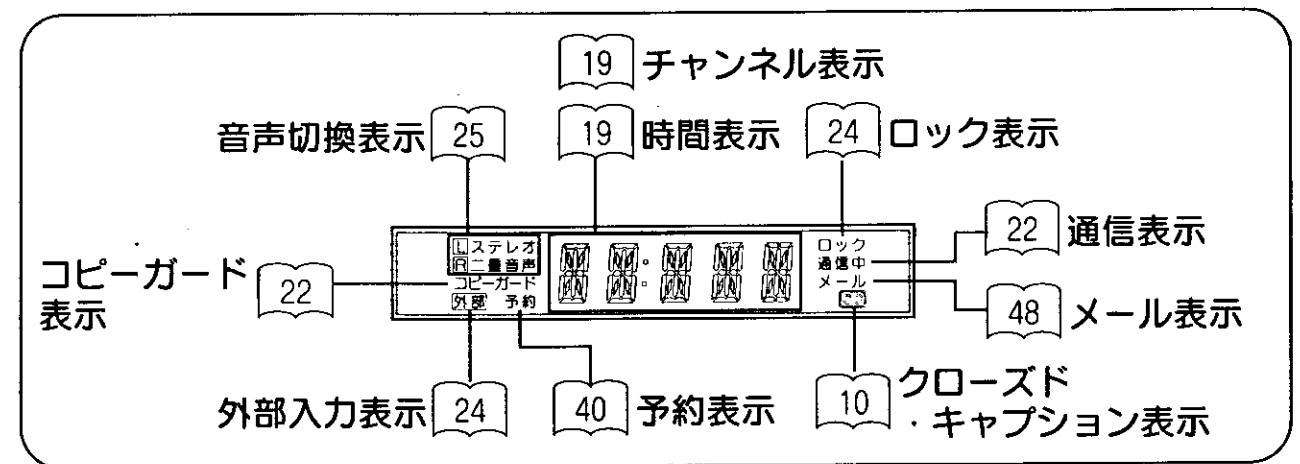
内の数字は、参照ページです。

●リモコン

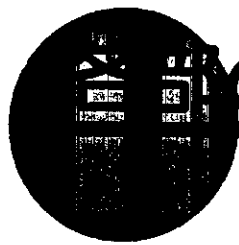


●本体前面

表示窓

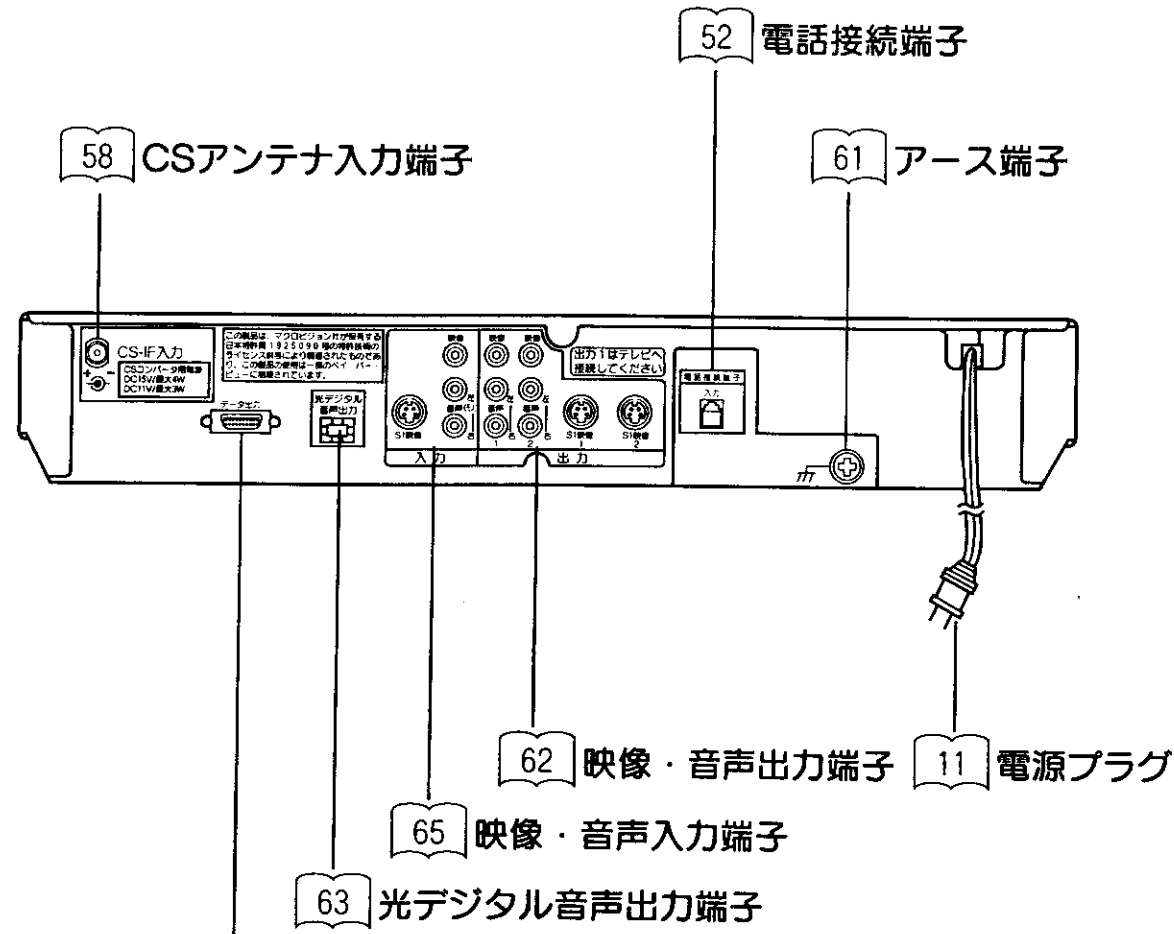


メモ 本体での操作方法について
本書では、主にリモコンを使って説明しています。
本体にあるリモコンと同じ名前のボタンは、リモコンと同じ働きをします。



の名称 (つづき)

●本体後面



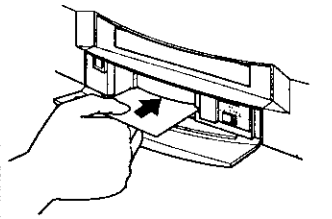
データ出力端子

(パソコンと接続するための端子です。
データ放送受信などに使用します。)

パーフェクカードについて

パーフェクカードを入れる

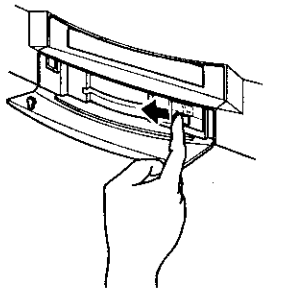
- 1 扉の「押-扉開」部を押して前面扉を開け、パーフェクカードを差し込む



⚠注意

パーフェクカードには裏表があります。表面 (パーフェクTVのイラストがある面) を上にし、表面に印刷されている△印を本機に向けて差し込んでください。

- 2 カードボタンを左側 (ロックの位置) にずらし、扉を閉める

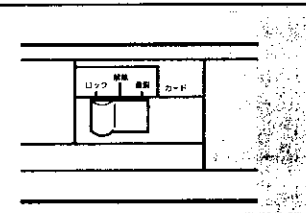


⚠注意

番組を視聴しているときは、パーフェクカードを取り出さないでください。

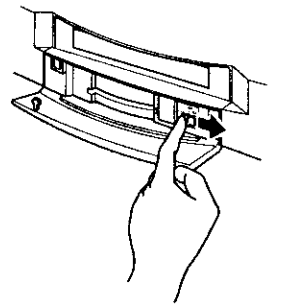
⚠注意

スクランブルを解除するには、カードボタンをロックの位置までずらす必要があります。カードボタンがロックの位置にあることを必ずご確認ください。



パーフェクカードを取り出す

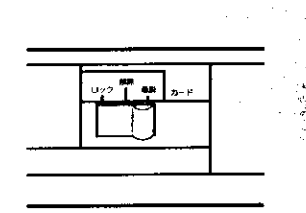
- 1 扉の「押-扉開」部を押して前面扉を開け、カードボタンを右側 (着脱の位置) にずらす



- 2 パーフェクカードを抜き取り、扉を閉める

⚠注意

カードボタンを右側の着脱の位置までずらしてすぐにカードを引き抜くと、カードが壊れることがあります。ボタンをずらしてから約1秒後にパーフェクカードを抜き取ってください。

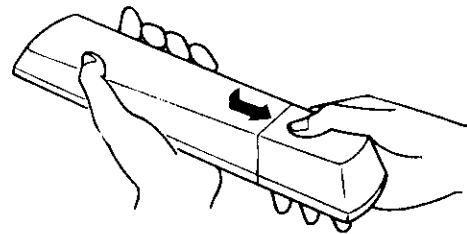


リモコンの取り扱い

乾電池の入れかた

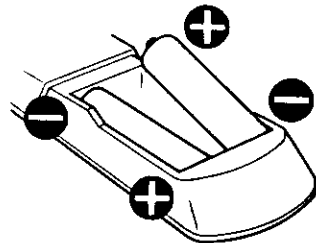
1 電池ぶたをはずす

電池ぶたを押しながら、矢印の方向にずらします。



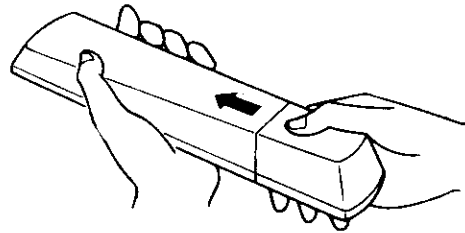
2 乾電池を入れる

付属の単3形乾電池を+、-の表示どおりに入れます。

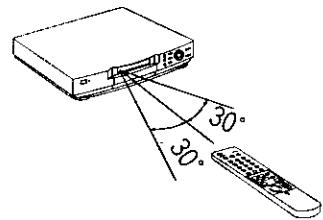


3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押し戻します。



リモコンの取り扱い



- リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。
- テレビを操作するときは、テレビのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。

【ご注意】 リモコンの使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったり、メーカー設定が解除されてしまうときは、乾電池を交換してください。

【注意】 乾電池の使用上のご注意

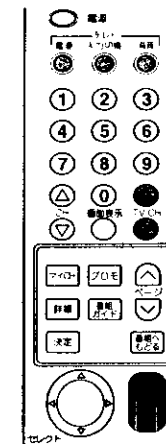
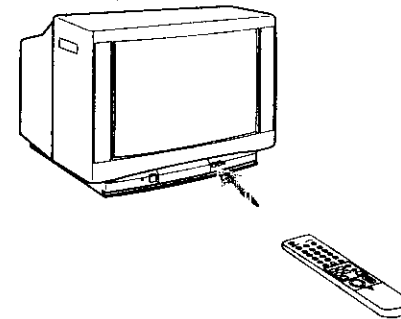
- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合は、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。まちがえますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

付属のリモコンで、本機とテレビの操作ができます。

1985年以降に発売された日立製ワイヤレスリモコン対応テレビのほとんどを操作することができます。また、日立製以外の9社のテレビも操作することができます。

日立製のテレビを操作する

リモコンをテレビに向けて、テレビ専用ボタンを押す



テレビ専用ボタン

- ・電源ボタン
- ・入力切換ボタン
- ・消音ボタン
- ・チャンネルボタン
- ・音量ボタン

基本の使いかた

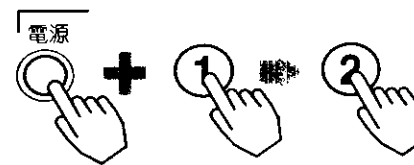
他メーカーのテレビを操作する

【ご注意】

お手持ちのテレビの製造年度や形式により、操作できない、または一部のボタンが動作しないことがあります。

1 リモコンのテレビ電源ボタンを押しながら、数字ボタンでテレビコードを設定する

ご使用のテレビのメーカーに合ったテレビコードを選んでください。

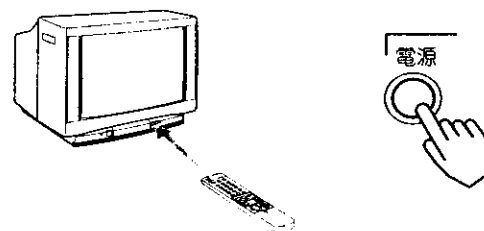


メーカー	テレビコード	メーカー	テレビコード	メーカー	テレビコード
日立	11	東芝	16	シャープ (A)	21
松下 (A)	12	三菱	17	シャープ (B)	22
松下 (B)	13	サンヨー (A)	18	富士通ゼネラル	23
ビクター	14	サンヨー (B)	19	NEC	24
ソニー	15				

- 設定をまちがえたときは、はじめからやり直してください。
- 工場出荷時は日立に設定されています。
- 乾電池を交換した場合は、もう一度、設定してください。

2 テレビ電源ボタンを押す

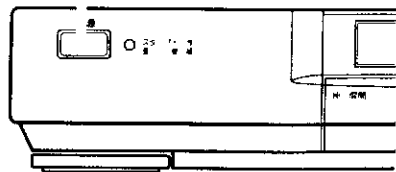
テレビ電源ボタンを押してテレビの電源が「入/切」できれば、このリモコンでテレビの操作ができます。



【メモ】

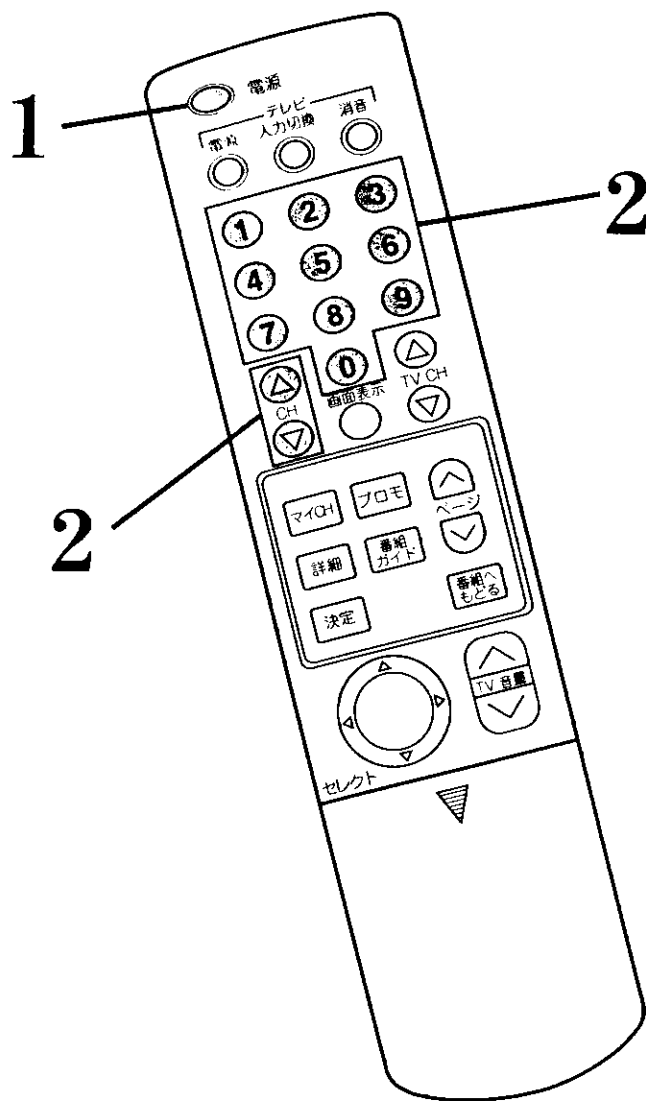
- 松下、サンヨー、シャープはテレビコードが2種類あります。松下、シャープは電源の「入/切」できるコードを選んでください。サンヨーはチャンネルボタンが正しく動作するコードを選んでください。
- 数字ボタンでテレビのチャンネルを選ぶことはできません。

番組を見るには



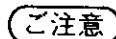
準備

- テレビの電源を入れ、本機が接続されている外部入力に切り換えます。
- 本体のスタンバイ/受像ランプが消えていると、電源が入りません。



リモコンの操作は

スタンバイ/受像ランプが点灯しているときのみ、リモコンの操作は可能です。



動作中に停電になったときのご注意

本機が動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。本機から離れるときは、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

1 電源を入れる

電源ボタンを押すと、本体のスタンバイ/受像ランプが緑色に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。電源を切るときは、もう一度押します。電源を切ると本体のスタンバイ/受像ランプが赤色に点灯し、表示窓に時刻が表示されます。



電源

表示窓

ch 123

表示窓が明るくなりチャンネル番号が表示されます。



○ スタンバイ (赤)
● 受像 (緑)

ご注意

- 表示窓に表示される時刻は、実際の時刻と1秒程度異なることがあります。
- 電源ボタンを押してから、映像と音声が出るまでに、少し時間がかかります。



電源を切ると表示窓は暗くなります。

2 チャンネルを選ぶ (チャンネル番号は100~999までです。)

番組ガイドや設定画面を表示しているときは、番組へ戻るボタンを押してください。

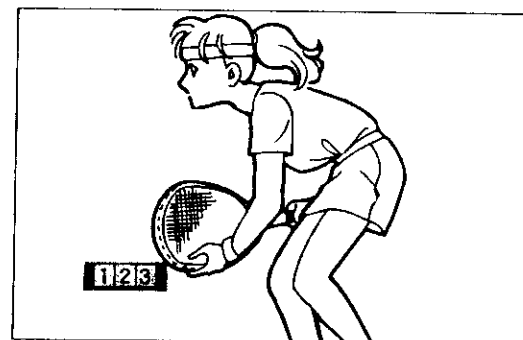
チャンネル番号による選局 (例：チャンネル番号123を選局する場合) 数字ボタンを押す

押された番号が画面左下に表示されます。チャンネル番号は3桁です。3回数字ボタンを押すと、その番号のチャンネルが選局されます。



表示窓

ch 123



押された番号が画面左下に表示されます。

チャンネルアップダウンによる選局

チャンネルボタンを押す

- ▲ を押すと、100→101→102→...→999→100の順に切り換わります。
- ▼ を押すと、999→...→102→101→100→999の順に切り換わります。



- 放送のないチャンネルはスキップされます。
- 放送を休止している番組も選局されます。
- セットアップのオプション設定で、チャンネルアップダウン選局の設定を変えることができます。

70

セレクトボタンの使いかた

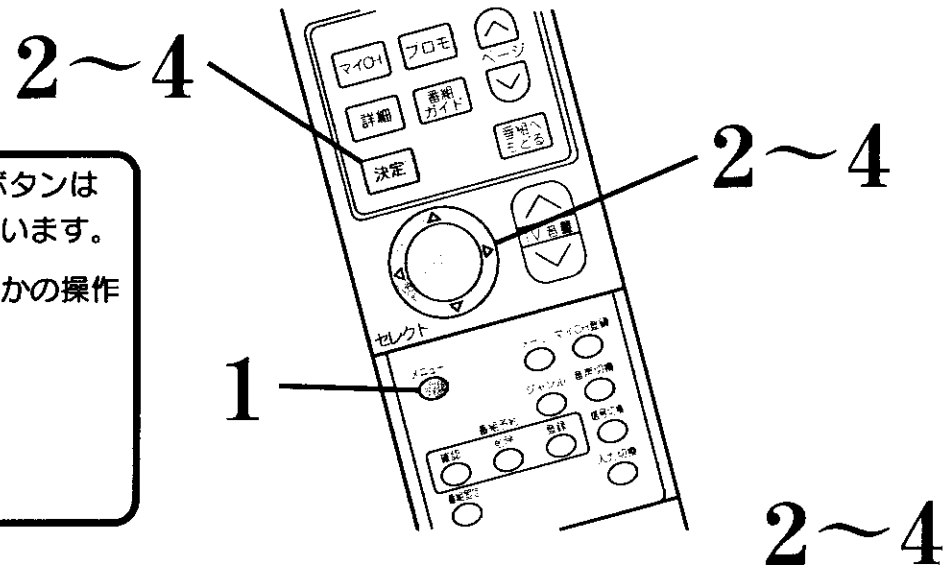
本体とリモコンには、上下左右方向に矢印(▲)マークのついたセレクトボタンがついています。

プロモ・番組ガイド・メニューボタンなどを押すと画面に選択画面が表示され、セレクトボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。

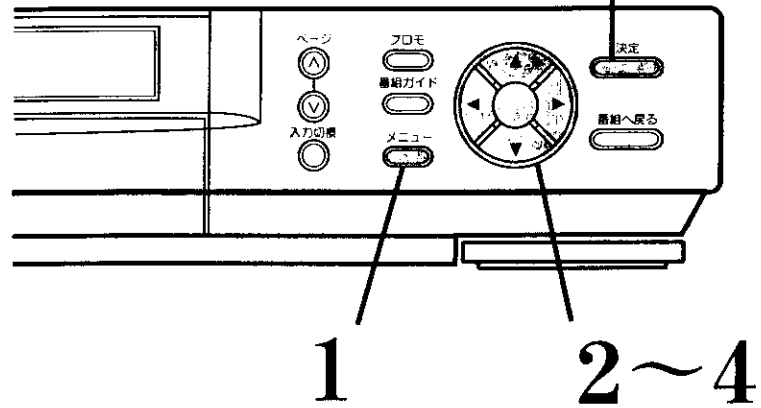
●リモコン

説明の中では、このボタンはつぎのように使われています。

- 上下左右どちらかの操作
- 上下方向の操作
- 左右方向の操作

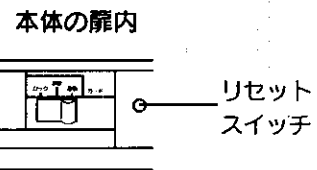


●本体前面



ご注意 このような場合には

- ・選択画面が表示されているとき、セレクトボタンや決定ボタンを押しても画面が変わらない。
 - ・動いていた映像が、突然止まる。
- 内蔵マイコンが誤動作しているので、本体の前面扉を開けパーフェクカードを取り出してから、リセットスイッチをつまようじなどで押してください。



ご注意 記載されている画面表示例について

取扱説明書に記載されている画面表示例は、説明の補足として画面の一部を記載しています。操作の途中で記載されていない画面表示がでることがあります。また、実際の画面と記載されている画面表示例が異なることがあります。故障ではありません。

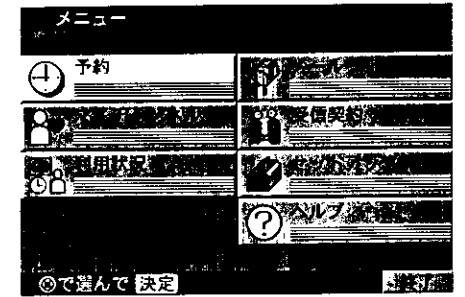
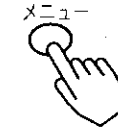
本体での操作方法について

本書では、主にリモコンを使って説明しています。本体にあるリモコンと同じ名前のボタンは、リモコンと同じ動きをします。

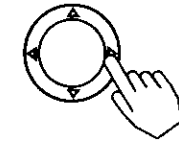
メニュー項目の選びかた

1 メニューボタンを押す

〈メニュー〉画面が現れます。



2 で項目を選び、決定ボタンを押す

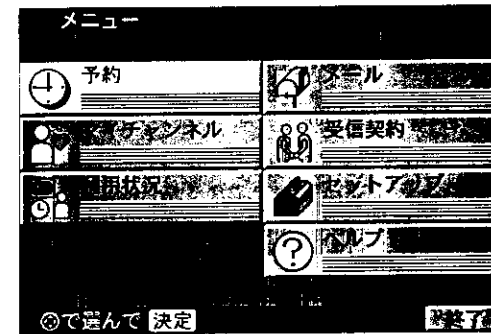


選んだところが水色になります。



設定画面が現れます。

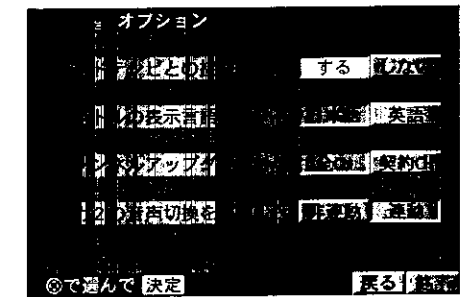
各項目の詳しい説明は、図に示すページにあります。



40	48		
31	47		
23	55	59	66
	50		

〈画面表示を消すときは、「番組へ戻るボタン」か画面右下の「終了」を選択し、決定ボタンを押します。〉

3 で項目を選び、決定ボタンを押す (セットアップ画面からオプション設定を選んだときの画面表示の例)



4 設定が終わったら、 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



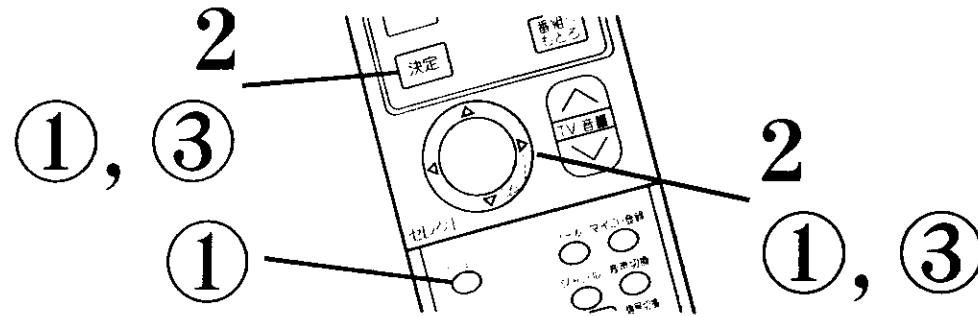
「戻る」を選んだときは、ひとつ前の画面に戻ります。



画面表示が消えて、設定が完了します。「番組へ戻るボタン」を押しても、画面表示が消えます。

PPV番組を見るには

パーフェクTVには、事前に契約したチャンネルのスクランブルを解除する放送と、実際に視聴した番組の料金を支払うPPV（ペイ・パー・ビュー）番組があります。



ご注意 PPVをご覧になるには

PPVをご覧になるには、パーフェクTVとの視聴契約と電話回線の接続が必要です。

通信中に不具合が発生した場合について
通信中に不具合が発生した場合は、その内容がメールとして、本機に記憶されます。(メールを見るには48をご覧ください。)

表示エラーコードについては46をご覧ください。

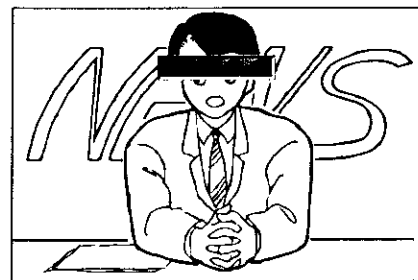
メモ 視聴料金は、ある一定以上になると、パーフェクTVへ自動的に送られます。このとき、本体の表示窓に通信中が点灯します。



1 選局した番組がPPV番組のときは、購入確認画面が表示され、プレビューと表示されます

メモ プレビュー期間について

PPV番組には、購入する前に無料で数分間視聴できる番組があり、この期間をプレビューといいます。プレビューの時間は番組によって、異なることがあります。プレビューのない番組もあります。



2 方向キーで選択し、決定ボタンを押す

番組によって購入のしかたが異なります。

普通に購入できる場合

コピーガードなし、録画もできます

④で選んで 決定 購入 戻る

録画できない場合

この番組は、視聴のみを許可されている番組です。出力される映像信号にはコピーガード処理がされています。

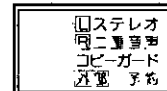
コピーガードにより録画はできません

④で選んで 決定 購入 戻る

注意

購入を選択した後、購入を確認するための画面表示がでます。この画面で「はい」を選択すると、その後で番組を切り換えても、課金は取り消されません。

メモ コピーガード処理された信号が出力されている番組を視聴しているときは、本体の表示窓にコピーガードが点灯します。



録画できる場合

この番組は、録画を許可されている番組です。録画購入を選択すると、表示されている料金以外に追加料金が加算されます。追加料金を確認する場合は、番組説明をご覧ください。

視聴購入の選択では、録画できません
録画購入すると、追加料金がかかります

④で選んで 決定 録画購入 視聴購入 戻る

ご注意

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部ペイ・パー・ビューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

視聴年齢制限のある番組を見るには

番組によっては、ある年齢以下では暗証番号を入力しないと視聴できないように設定されていることがあります。

選局すると番組が映る前に、視聴年齢制限を解除するために暗証番号を入力する画面が表示されます。

数字ボタンを押して、決定ボタンを押す

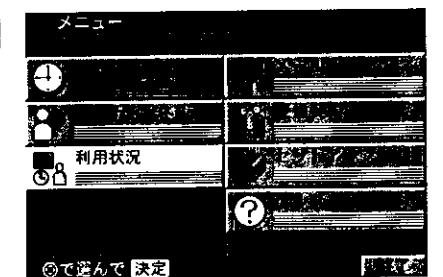
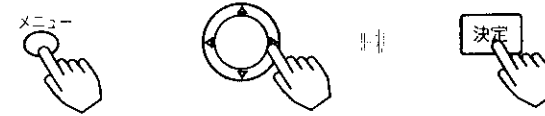
暗証番号入力欄には、入力した数字は表示されず、*マークが表示されます。入力の修正は、方向キーを押して、もう一度数字を入力します。

暗証番号を入力してください *
数字ボタンで番号を入力し、決定

メモ 暗証番号が登録されていない場合は、視聴年齢制限設定の画面が表示されます。68

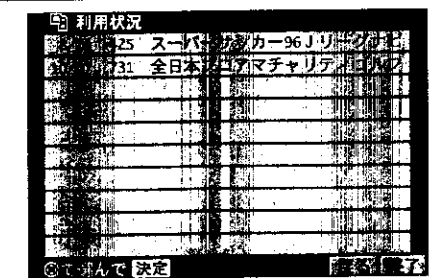
購入したPPV番組の確認

1 メニューボタンを押し、方向キーで「利用状況」を選び、決定ボタンを押す



2 利用状況を画面で確認する

購入した番組を10番組まで記憶しています。購入した番組が10番組を越えると古い番組から自動的に消去されます。



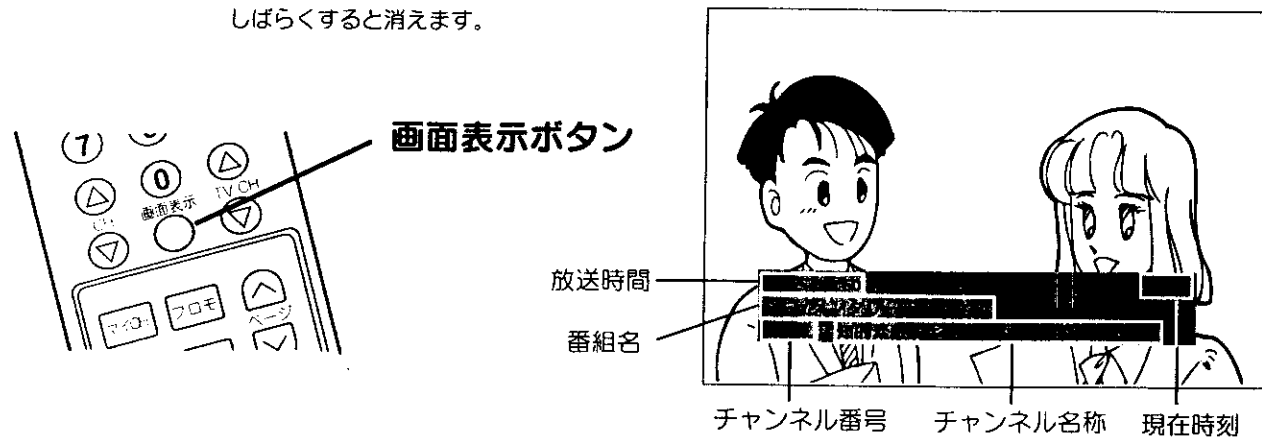
3 方向キーで「終了」を選び、決定ボタンを押す



チャンネル番号などを知りたいとき

画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの放送時間、番組名、チャンネル番号、チャンネル名称、現在時刻が表示され、しばらくすると消えます。



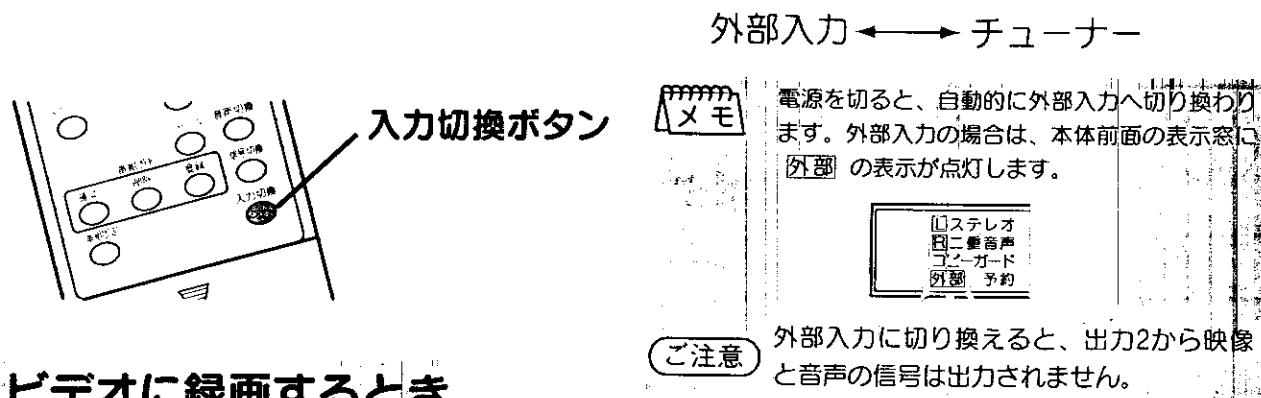
ご注意

チャンネルを切り換えると自動的に画面表示が表示されますが、このとき、チャンネル名称は表示されません。

ビデオを見るには

本機に接続した外部入力機器へ切り換える

入力切換ボタンを押すことで、図のように切り換わります。

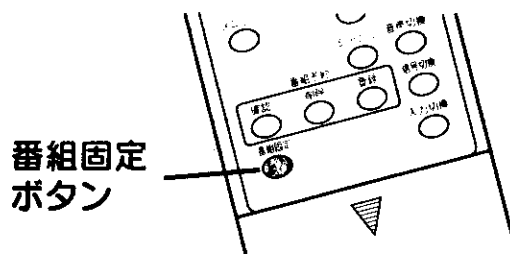


ご注意

外部入力に切り換えると、出力2から映像と音声の信号は出力されません。

ビデオに録画するとき

ビデオへ録画しているときに、チャンネル切換ボタンや画面表示などの操作をできなくすることができます。



録画する番組が始まったら、番組固定ボタンを押します。もう一度、番組固定ボタンを押すまで、すべての操作ができなくなります。また、本体のボタン、電源ボタンでも操作できません。本体前面の表示窓にロックの表示が点灯します。



音声内容の選びかた

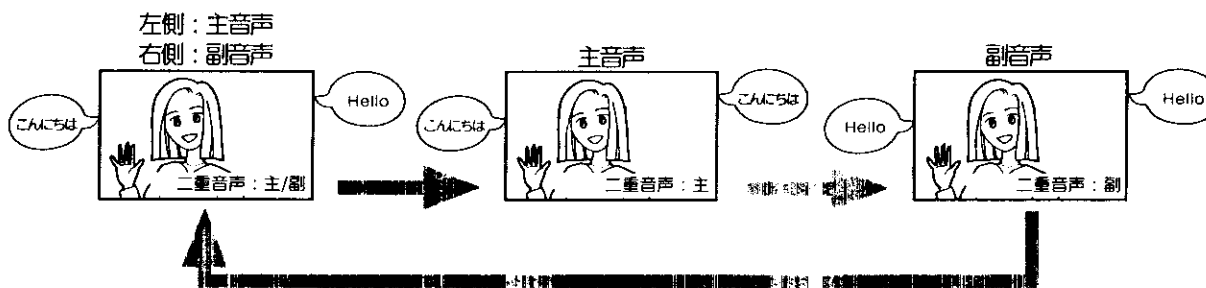
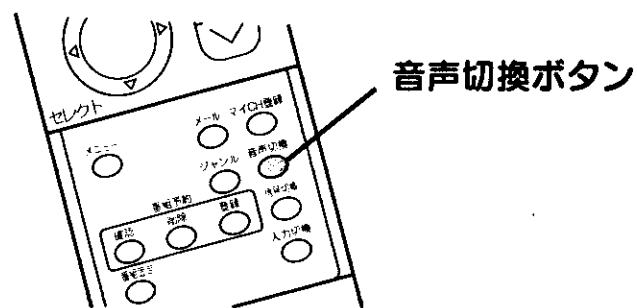
二重音声放送のときには、お好みに合わせて聞きたい音声を選ぶことができます。

二重音声放送のとき

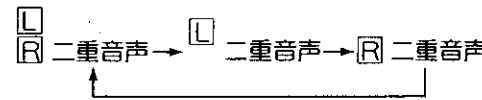
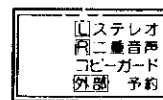
二重音声放送のときには、本体前面の表示窓に「二重音声」と表示されます。

音声切換ボタンを押す

音声切換ボタンを押すことで、図のように切り換わります。



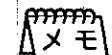
本体前面の表示窓



- ステレオ放送のときには、本体前面の表示窓に「ステレオ」と表示されます。音声切換ボタンを押すと、画面に「ステレオ」の画面表示が出ます。
- モノラル放送のときには、本体前面の表示窓の「L」、Rは消えます。音声切換ボタンを押すと、画面に「モノラル」の画面表示が出ます。

ご注意

ステレオ放送のときは、音声切換はできません。



主音声と副音声について

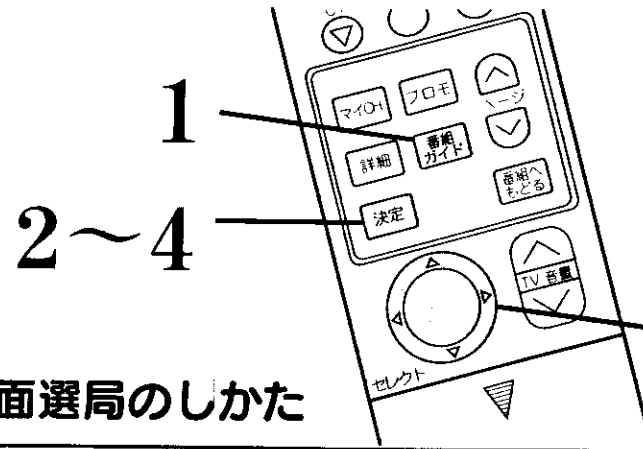
- 洋画やニュースなどの2カ国語放送のとき、日本語に吹き替えて送られてくる音声を「主音声」、原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。
- 放送によっては「主音声」を原語で、「副音声」を日本語で送る場合があります。

番組ガイドの使いかた

本機には、放送に含まれているサービス情報を使って番組ガイドを画面表示する機能があります。

番組ガイドは、約1週間分の放送予定を見ることができます。

また、番組ガイド画面からの選局（画面選局）・予約登録、番組説明を見ることができます。



ご注意

- 番組ガイドの機能は、送られてくるサービス情報によって制限されることがあります。
- 放送時間が3時間を越えるような番組は、開始時間以降の画面で番組名が表示されないことがあります。

画面選局のしかた

1 番組ガイドボタンを押す

番組ガイドの画面が表示されます。



2 内容を選び、決定ボタンを押す

「番組」「シリーズ」が表示されます。「内容」の右側に番組と表示されている場合は、もう一度選択する必要はありません。



選択されている項目が表示されています。

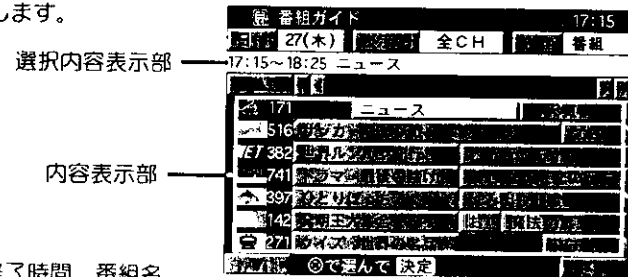
3 番組を選び、決定ボタンを押す

内容表示部にチャンネル番号と番組名が表示されます。



4 内容表示部の「番組名」を選び、決定ボタンを押す

選択した番組が放送中の場合は、そのチャンネルを選局します。



- 選んだ番組名の背景が水色になります。
- 選択内容表示部には、選択されている番組の開始時間と終了時間、番組名が表示されます。
- 番組名が18文字以上の場合は、終了時間が表示されないことがあります。

ご注意 放送されるすべての番組が表示されるとは限りません。

選局しないで番組へ戻る場合

で「終了」を選び、決定ボタンを押す

リモコンまたは本体の「番組へ戻るボタン」を押しても、同じ操作ができます。

番組表示画面各部の名称と機能

番組表示画面にある各変更ボタンにより、内容表示部に表示されるチャンネルや番組名などを変更することができます。

表示チャンネル変更ボタン 28

表示するチャンネルの選択をします。選択された項目に合わせて、表示されるチャンネルが変わります。選択されている項目が右側に表示されます。

内容変更ボタン 26

表示する内容を「番組」と「シリーズ」に切り換えます。表示している内容が右側に表示されます。

日付変更ボタン 28

表示する放送日を選択します。その日から7日先までの日付を選択することができます。選択されている日付が右側に表示されます。

現在時刻

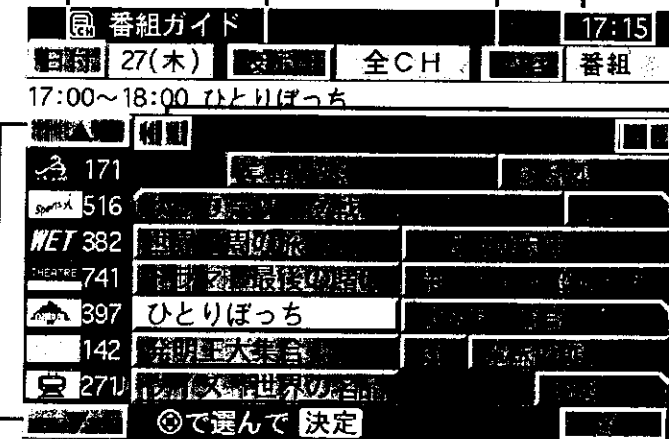
現在時刻を表示しています。

時間変更ボタン 27

時間を変更します。

ページ変更ボタン 27

表示するページを変更します。



終了ボタン

番組ガイドを終了します。

メモ

- 番組名を選択しているときにリモコンの詳細ボタンを押すと、番組説明の画面が表示されます。
- 左端の番組が選ばれている状態から、右端の番組が選ばれている状態から、表示時間帯が1時間変わります。（番組名を表示している途中で、を押しても、同じように表示時間帯が1時間変わります。）
- 音声放送チャンネルの場合は、チャンネル番号の後に「A」マークが表示されます。

時間を変える

【◀】【▶】：表示時間帯を2時間分進めたり、戻したりします。

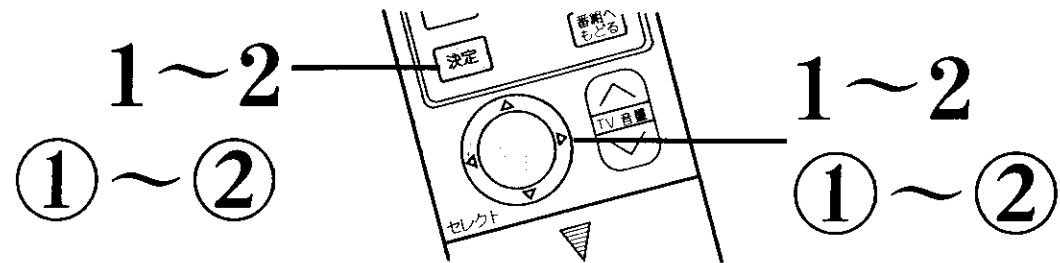
【◀◀】【▶▶】：表示時間帯を6時間分進めたり、戻したりします。

ページを変える

【▲】【▼】：内容表示部に表示されていないチャンネルを表示します。

リモコンまたは本体の「ページボタン」を押しても、同じ操作ができます。

番組ガイドの使いかた (つづき)



日付を変えるには

1 ①で「日付」を選択し、決定ボタンを押す

その日から7日先までの日付が表示されます。



選択されている日付が表示されます。

2 ②で選択したい日付を選び、決定ボタンを押す

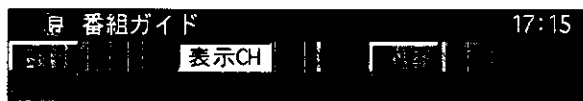
選択した日付の同じ時間帯の番組名が表示されます。



表示するチャンネルを変えるには

1 ①で「表示CH」を選択し、決定ボタンを押す

選択項目が表示されます。

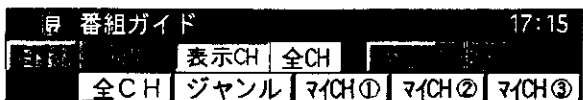


選択されている項目が表示されます。

2 ②で選択したい項目を選び、決定ボタンを押す

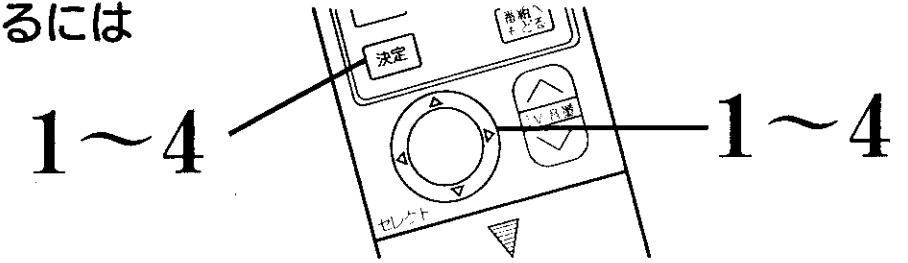
全CH、マイCH①、②、③を選択すると、表示されるチャンネルが変わります。

ジャンルを選択すると、ジャンルの選択画面が表示されます。 [29](#)



マイCHが登録されていない場合は、画面に選択項目は表示されますが、選択できません。マイCHへの登録のしかたは、「マイCHに登録するには」をご覧ください。 [32](#)

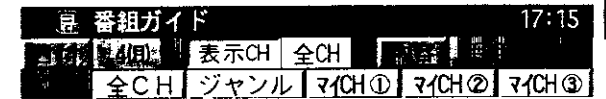
ジャンルを選択するには



1 ①で「表示CH」を選択し、決定ボタンを押す



2 ②で「ジャンル」を選び、決定ボタンを押す



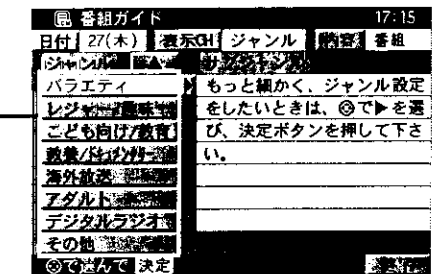
3 ③でジャンル名を選び、決定ボタンを押す

もっと細かいジャンルを選択したいときは、④で、
④を選び、決定ボタンを押します。

選択するジャンル名が表示されます。

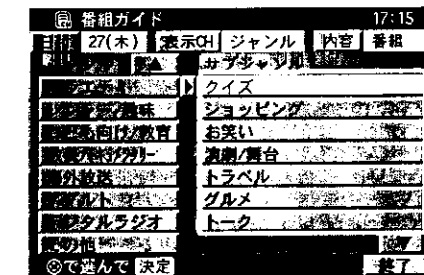


リモコンのジャンルボタンを押しても、この画面表示になります。



4 ④でサブジャンル名を選び、決定ボタンを押す

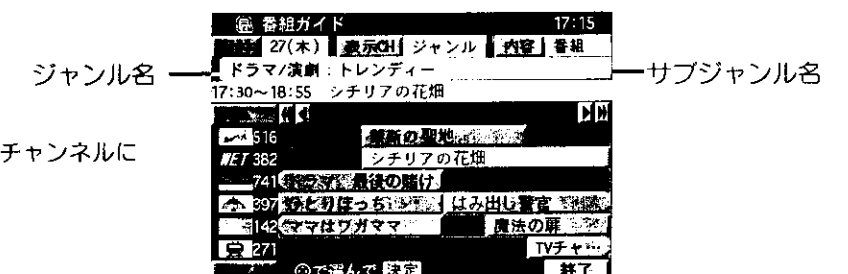
ジャンル名だけの選択に戻るときは、③を押します。



もっと細かいジャンル(サブジャンル名)が表示されます。

5 選択したジャンル名またはサブジャンル名の番組表が表示されます。

画面に表示されるチャンネル数は6チャンネルになります。

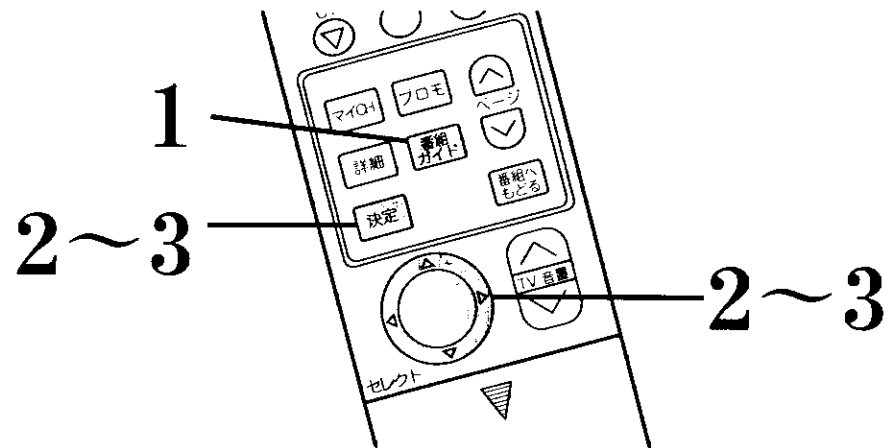


基本の使いかた

番組ガイドの使いかた (つづき)

表示する内容を変える

番組ガイド画面で、シリーズ販売されているシリーズの名前と番号を表示することができます。



1 番組ガイドボタンを押す

番組ガイド画面が現れます。



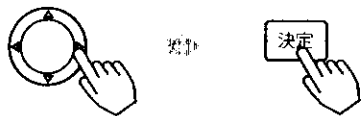
2 方向キーで「内容」を選び、決定ボタンを押す

「番組」、「シリーズ」が表示されます。



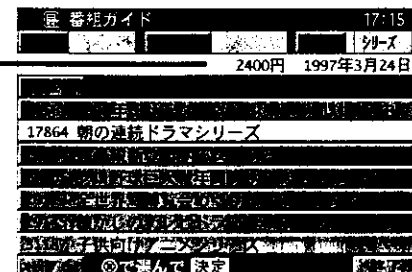
3 方向キーで「シリーズ」を選び、決定ボタンを押す

シリーズの番号と名前が表示されます。



- シリーズの名前を選んでいるときに詳細ボタンを押すと、そのシリーズについての説明が画面に表示されます。

選択したシリーズの販売料金と有効期間が表示されます。



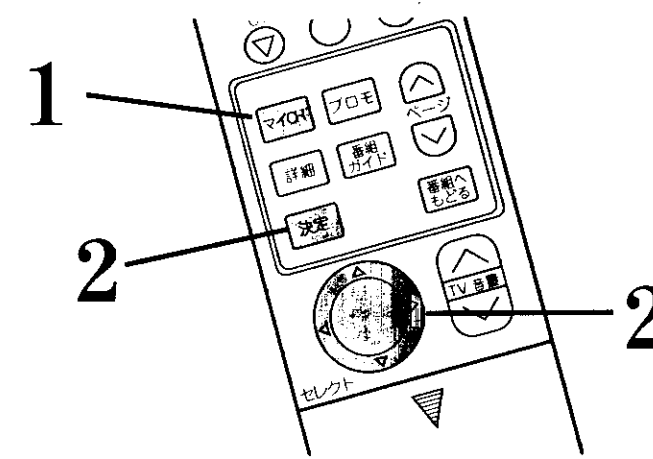
ご注意

- シリーズを表示している場合は、日付、表示CHボタンは選択できません。
- 表示時間帯の変更ボタンは表示されません。

マイCHの使いかた

本機には、好きなチャンネルを「マイCH」として、登録しておき、登録したチャンネルから選局する機能（マイCH選局）があります。

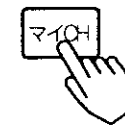
「マイCH」には、①から③までの3種類があり、それぞれに7チャンネルずつ登録できます。



マイCH選局のしかた

1 マイCHボタンを押す

画面の右下に登録したチャンネルが表示されます。



- 番組視聴中に方向キーボタンを押しても同じ動作をします。

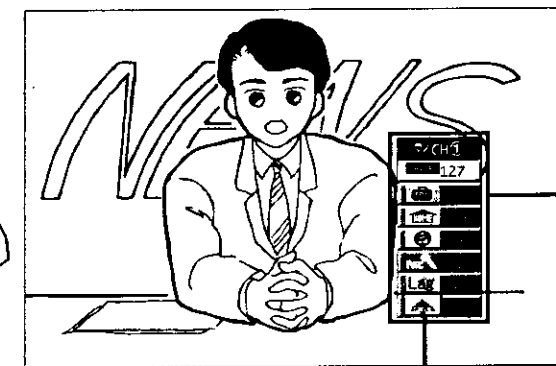
ご注意

32 33 のどちらかの方法で、マイCHを登録しておいてください。

2 方向キーでチャンネルを選び、決定ボタンを押す

見たいチャンネルに合わせます。

選んだチャンネルの背景が水色になります。



登録したチャンネルが表示されます。

チャンネルロゴ

- 方向キーを押すと、マイCH①、マイCH②、マイCH③と表示が切り換わります
- チャンネルが登録されていないマイCHは自動的にスキップされます。
- 選局したチャンネルで、番組を放送していないことがあります。

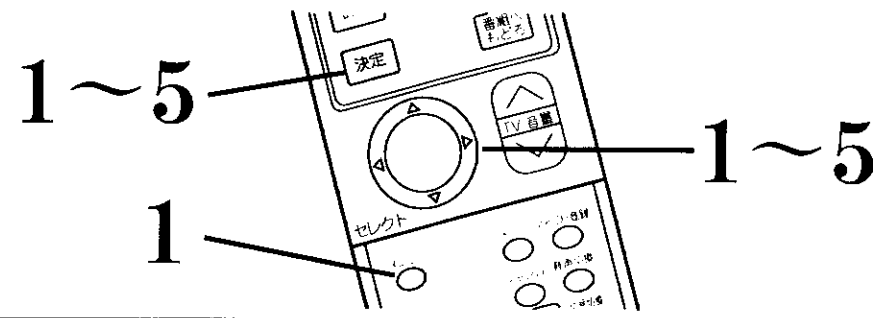
ご注意

チャンネルロゴについて

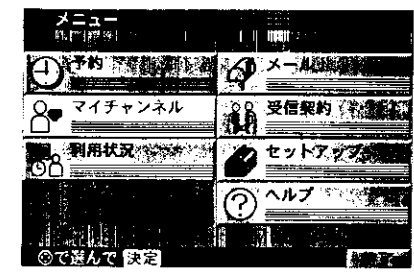
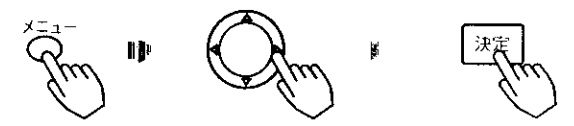
チャンネルロゴは、放送局側から送られています。ロゴ表示は、ロゴを受信できた場合にのみ表示されます。

マイCHの使いかた (つづき)

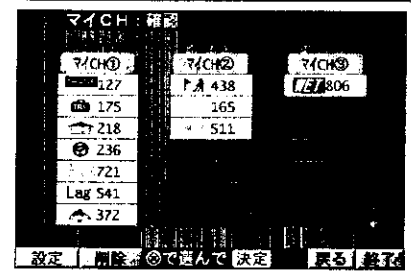
マイCHに登録するには
(一覧表を使って登録する)



1 メニューボタンを押し、で「マイチャンネル」を選び、決定ボタンを押し

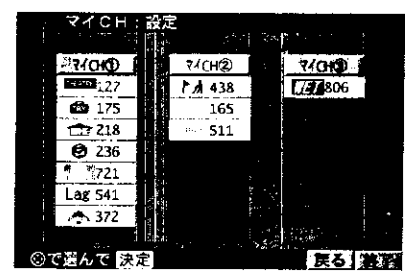


2 で「設定」を選び、決定ボタンを押し



3 でマイCH①~③を選び、決定ボタンを押し

マイCH設定画面が表示されます。
登録したい場所に合わせます。

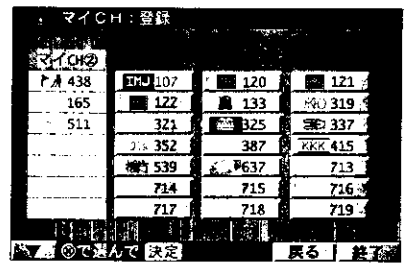


4 でチャンネルを選び、決定ボタンを押し

登録したいチャンネルに合わせます。



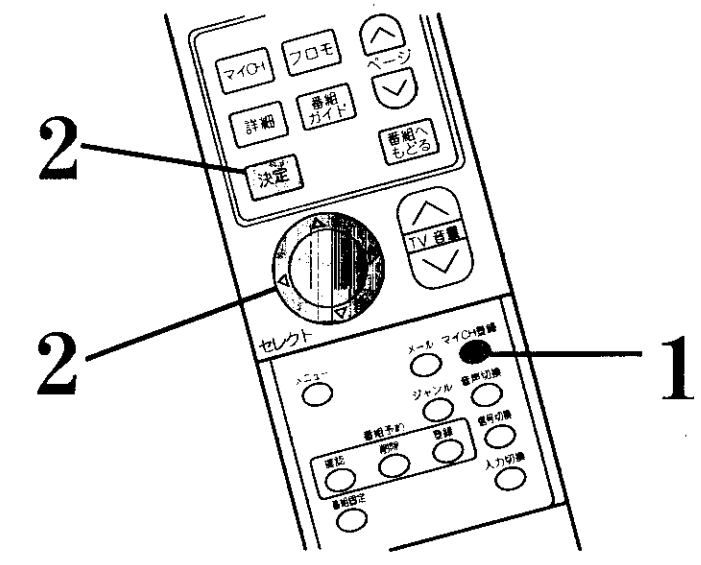
●登録できるチャンネルが1画面で表示しきれない場合は、左下に「」ボタンが表示されます。つづきを見る場合は、「」ボタンを選択し、決定ボタンを押ししてください。



5 で「終了」を選び、決定ボタンを押し

●「戻る」を選び、決定ボタンを押し、マイCH設定画面へ戻ります。

マイCHに登録するには
(見ているチャンネルを登録する)



1 マイCH登録ボタンを押し

視聴していたチャンネルをマイCHの①から③に登録できる画面が表示されます。



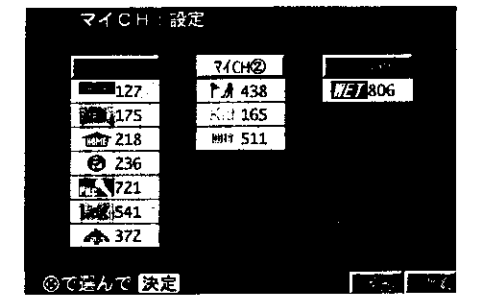
●選択したチャンネルがすでに登録されている場合は、登録画面は表示されません。

2 でマイCH①~③を選び、決定ボタンを押し

登録したい場所に合わせます。



決定ボタンを押すと、自動的にマイCH: 設定画面は終了します。

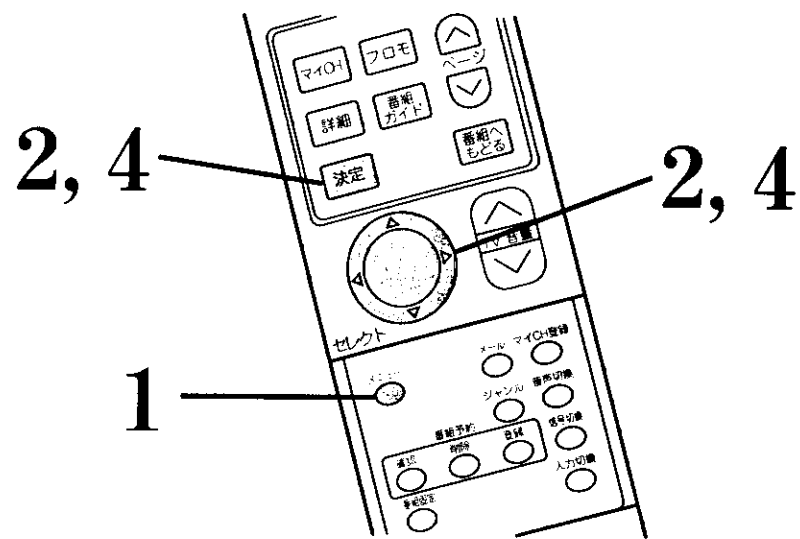


●すでに、7チャンネルが登録されているマイCHには登録できません。
「マイCHに登録しているチャンネルを削除するには」[35](#) をご覧になり、削除してから登録してください。

便利な使いかた

マイCHの使いかた (つづき)

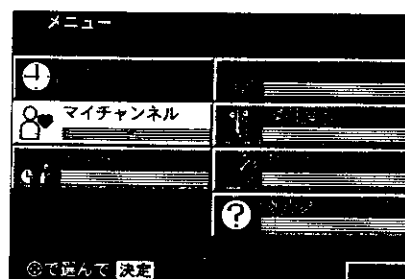
マイCHの登録内容を確認する



1 メニューボタンを押す

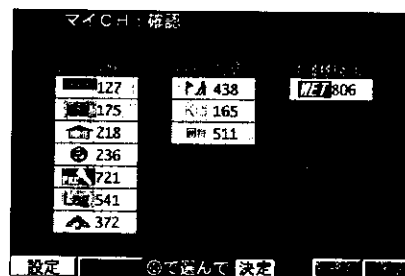


2 ④で「マイチャンネル」を選び、決定ボタンを押す



3 登録内容を確認する

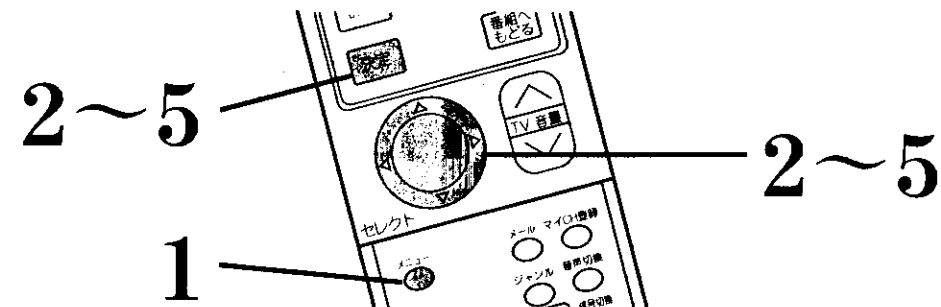
登録した内容が表示されます。



4 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す



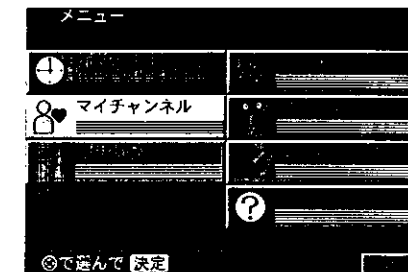
マイCHに登録しているチャンネルを削除するには



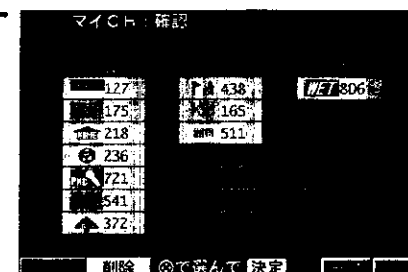
1 メニューボタンを押す



2 ④で「マイチャンネル」を選び、決定ボタンを押す



3 ④で「削除」を選び、決定ボタンを押す



4 ④で削除するチャンネルを選び、決定ボタンを押す



5 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す

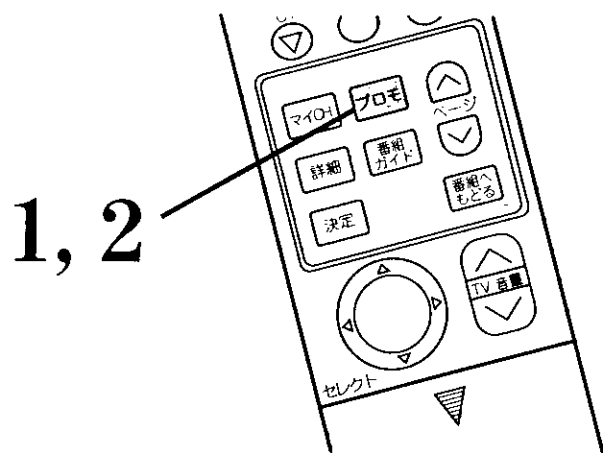


便利な使いかた

プロモーションチャンネルの使いかた

パーフェクTVには、番組を見ながら選局できるチャンネルが複数あり、これらをプロモーションチャンネルと言います。

プロモーションチャンネルには、マルチ画面から選局できるパーフェクマルチと番組説明、CH説明などを表示するためのボタンが画面に表示されるパーフェクトゥデイがあります。



ご注意

プロモーションチャンネルをご覧になっている場合、メール、音声切替、信号切替、予約確認、番組固定ボタンなどの操作はできません。

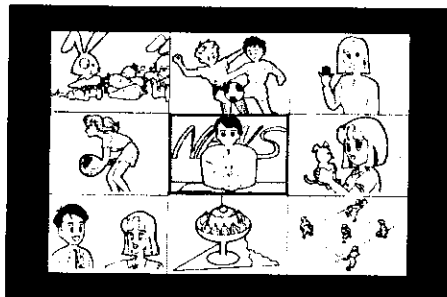
プロモーションチャンネルの選局のしかた

1 プロモボタンを押す

パーフェクマルチを選局すると、本体の表示窓に「MULTI」と表示されます。

表示窓

MULTI

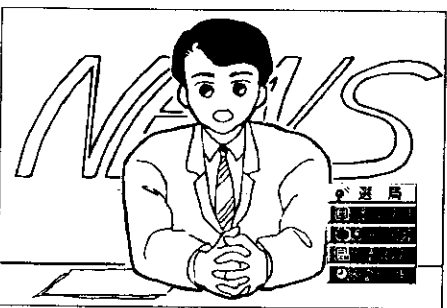


2 もう一度、プロモボタンを押す

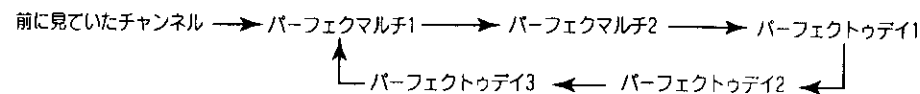
パーフェクトゥデイを選局すると、本体の表示窓に「TODAY」と表示されます。

表示窓

TODAY



プロモーションチャンネルが複数ある場合は、プロモボタンを押すごとに下図のように切り換わります。

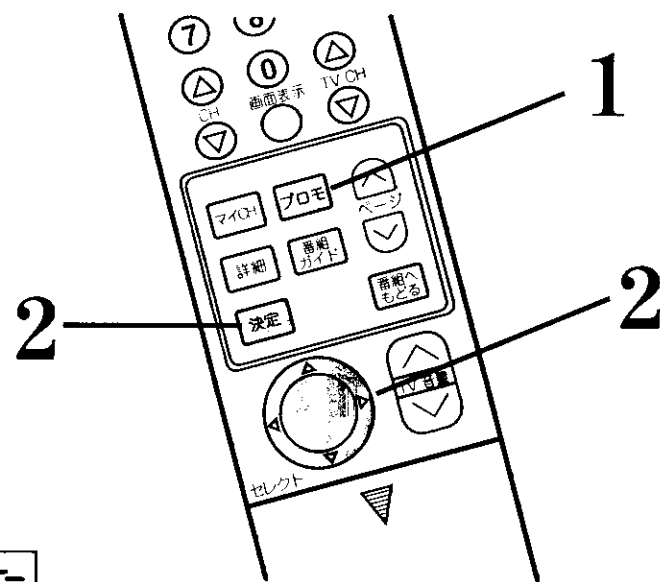


- プロモーションチャンネルは、いつも放送されているとは限りません。放送されていないチャンネルは、自動的に飛び越して選局されます。

プロモーションチャンネルから選局しないで、普通の番組へ戻るときは、チャンネル番号による選局か、チャンネルアップダウンによる選局を行ってください。

パーフェクマルチについて

パーフェクマルチは、実際に放送されている番組をマルチ画面で同時に放送しているチャンネルです。パーフェクマルチから子画面表示されているチャンネルへ選局することができます。



選局のしかた

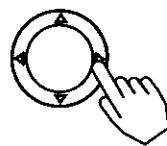
1 プロモボタンを押す

パーフェクマルチが選局されるまでプロモボタンを押します。

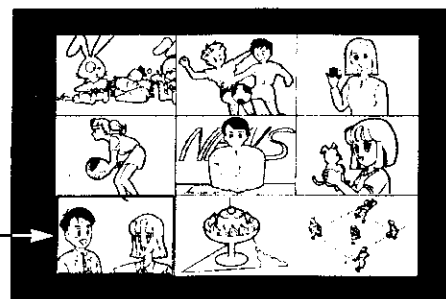


2 〇で選択したい番組を選び、決定ボタンを押す

選択した番組へ選局されます。



選択している番組が水色の枠で表示されます。



- 〇で水色の枠を移動させると、選択された番組の音声（モノラル）に自動的に切り換わります

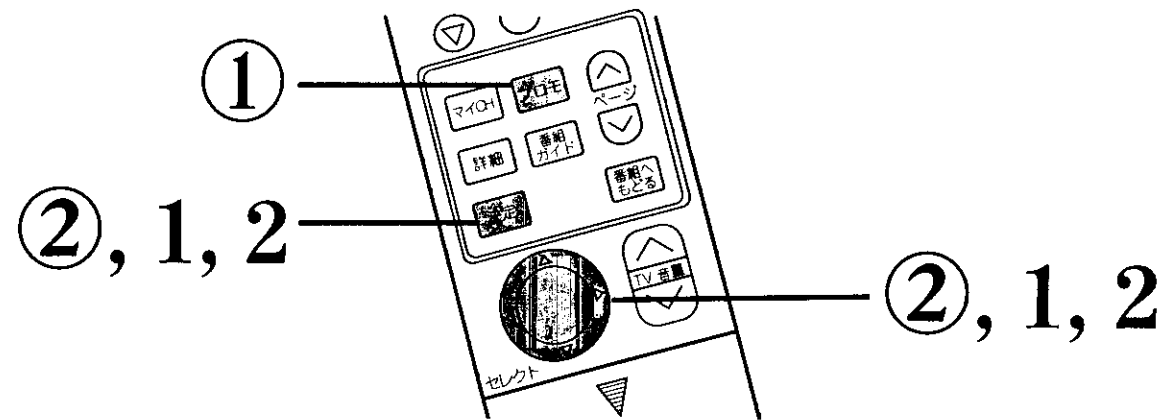
- 画面分割は放送局側で行われます。実際とは異なることがあります。

(音声の内容は、実際に放送されているチャンネルの内容と異なることがあります。音声内容は、放送局側で設定されます。)

プロモーションチャンネルの使いかた (つづき)

パーフェクトゥデイについて

パーフェクトゥデイは、時間によってプロモーションされるチャンネルが切り換わります。(切り換えは放送局側で行われます。)パーフェクトゥデイには、選局や番組説明を表示するためのボタンが画面表示されます。

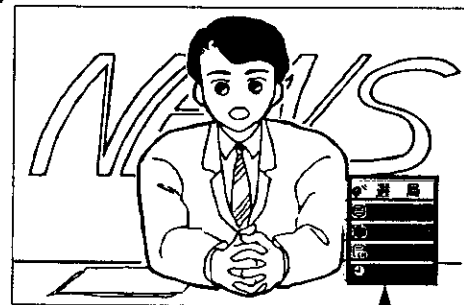


1 プロモボタンを押す

パーフェクトゥデイが選局されるまでプロモボタンを押します。



2 項目を選び、決定ボタンを押す



選択できる機能が表示されます。

- 選択できる機能は、放送局側で設定されます。
- すべての機能が、表示されるとは限りません。(パーフェクトTVの運用の都合で、機能が全く表示されないことがあります。)

各機能について

- 【選局】 : 実際に放送されているチャンネルが選局されます。 39
- 【番組説明】 : 番組の内容などの情報が表示されます。 39
- 【CH説明】 : その番組を放送しているチャンネルについての情報が表示されます。 39
- 【番組表】 : その番組を放送しているチャンネルの放送予定が表示されます。 39
- 【予約】 : 番組の予約を行います。 41

選局のしかた

1 ①で「選局」を選び、決定ボタンを押す

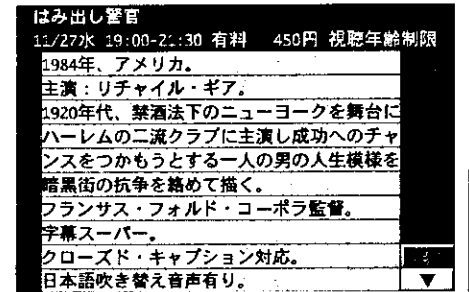
実際に放送されているチャンネルが選局されます。

番組説明を見る

放送局側から番組についてのお知らせや内容紹介などが送られてくることがあります。

1 ①で「番組説明」を選び、決定ボタンを押す

画面に表示しきれない場合は、 ボタンが表示されます。つづきを見るときは、②で を選択し、決定ボタンを押します。



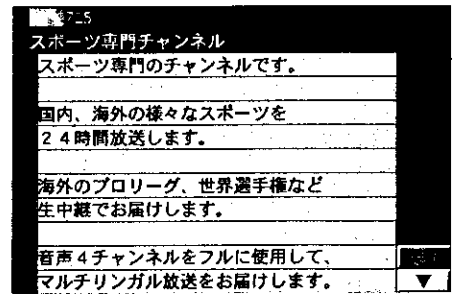
2 ②で「戻る」を選び、決定ボタンを押す

CH説明を見る

放送局側からチャンネルについてのお知らせや放送内容の紹介などが送られてくることがあります。

1 ①で「CH説明」を選び、決定ボタンを押す

画面に表示しきれない場合は、 ボタンが表示されます。つづきを見るときは、②で を選択し、決定ボタンを押します。



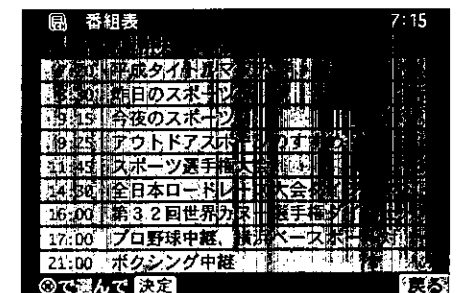
2 ②で「戻る」を選び、決定ボタンを押す

番組表を見る

そのチャンネルの、これからの放送スケジュールなどを見ることができます。

1 ①で「番組表」を選び、決定ボタンを押す

画面に表示しきれない場合は、 ボタンが表示されます。つづきを見るときは、②で を選択し、決定ボタンを押します。



2 ②で「戻る」を選び、決定ボタンを押す

便利な使いかた

番組予約の使いかた

本機には、番組ガイドやパーフェクトゥデイから1週間先までの番組を8番組まで予約する機能があります。

予約登録した番組の開始時間になると、自動的に予約番組を選局します。

番組ガイドから予約する

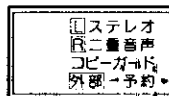
1 番組ガイドボタンを押す

番組ガイド画面が現れます。

2 番組を選び、予約登録ボタンを押す

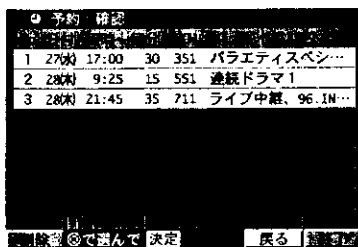
予約したい番組に合わせます。

- 本体の表示窓に予約が点灯します。すでに予約登録されている場合は、点灯したままです。



3 予約確認画面で、登録内容を確認する

- 選択した番組が予約登録できない場合は、予約確認画面は表示されません。



4 番組ガイドで「終了」を選び、決定ボタンを押す



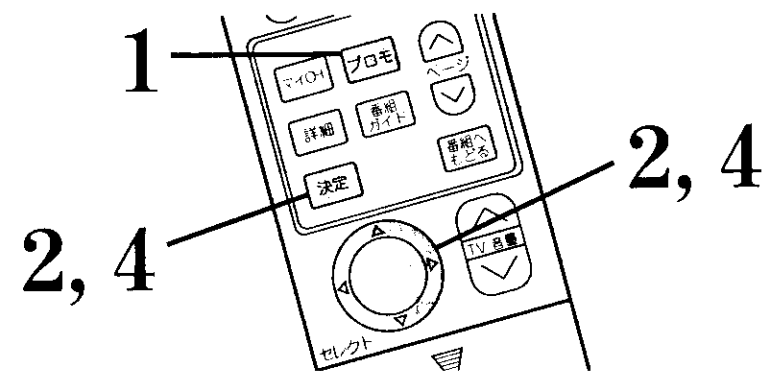
- 予約したい番組に視聴年齢制限がある場合は、視聴年齢制限を解除する画面表示が表示されます。暗証番号を入力しない場合は、予約登録できません。
- 予約したい番組がPPV (ペイ・パー・ビュー) の場合は、購入確認の画面が表示されます。
- 予約登録するときに、登録済みの予約番組と時間が重なる場合は、登録できません。登録したい場合は、削除を選択して重なっている予約番組を削除してから、もう一度、登録してください。

【ご注意】 予約登録番組についてのご注意

登録された予約番組の放送開始時間、終了時間は登録した時点での予定であり、実際の放送時間と異なる場合があります。この場合は、本機は次のような動作をします。

- 実際の放送開始時間が予定より遅れた場合、自動的に予約は取り消されます。(放送開始時間になるまで取り消しは行われません。)
- 放送終了時間が予定より伸びた場合、実際の終了時間まで自動的に延長されます。自動延長中、他の予約番組の放送時間が来ても、自動延長が優先され、番組は切り換えられません。この場合、他の予約番組は、自動的に取り消されます。
- 取り消された予約の内容は、メールで確認することができます。
- 予約登録された番組の映像・音声・データは、放送局側で指定された初期値以外の選択はできません。
- 停電や電源プラグの抜き差し、またはリセットスイッチを押すと、予約の内容はすべて消去されます。

パーフェクトゥデイから予約する

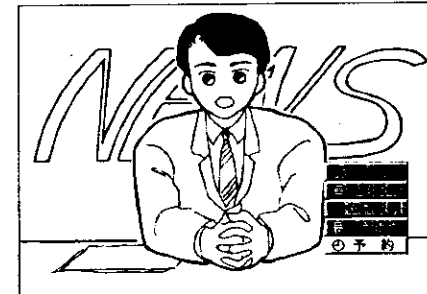


1 プロモボタンを押して、パーフェクトゥデイを選局する

2 番組ガイドで「予約」を選び、決定ボタンを押す

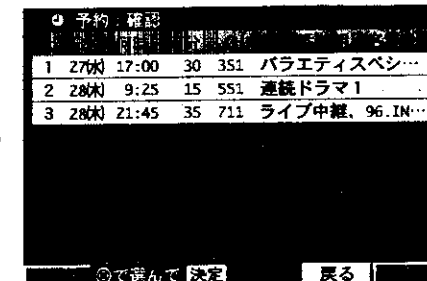
- 本体の表示窓に予約が点灯します。すでに予約登録されている場合は、点灯したままです。

【ご注意】 番組によっては、「予約」が表示されないことがあります。予約が表示されない番組は、予約できません。



3 予約確認画面で、登録内容を確認する

- 予約登録できない場合は、予約確認画面は表示されません。



4 番組ガイドで「終了」を選び、決定ボタンを押す



予約実行について

- 予約実行中は番組固定に切り換わりします。
- 電源スタンバイ状態で予約開始時間になると予約チャンネルで電源が入ります。番組終了後、電源スタンバイ状態に戻ります。
- すでに電源が入っている状態では、予約開始時間の約3分前に、画面の下側に「-18:00から番組予約が入っています」と表示されます。メニューや番組ガイド・メールなどを画面表示しているときは、その画面は自動的に終了し、予約が実行されます。
- 外部入力に切り換えている状態で予約開始時間になると、自動的に外部入力を切り換えて番組受信状態になります。
- 予約実行中に停電になり、停電が回復すると前にご覧になっていたチャンネルで電源が入ります。このとき番組固定は解除されます。
- PPV番組などを予約購入した場合、次のような場合には予約は実行されません。
 - ① PPV番組をご覧になれる契約をしていないとき
 - ② 購入した番組が多すぎたとき
 - ③ 番組を購入して金額がある額を超えたとき
 - ④ 視聴地域限定番組のとき
 また、予約実行時、パーフェクトカードが挿入されていないと、予約が実行されないことがあります。
- 予約が開始される時間は、実際の番組開始から数秒後になります。また、予約の終了時間は、実際の番組が終了する約10秒前になります。

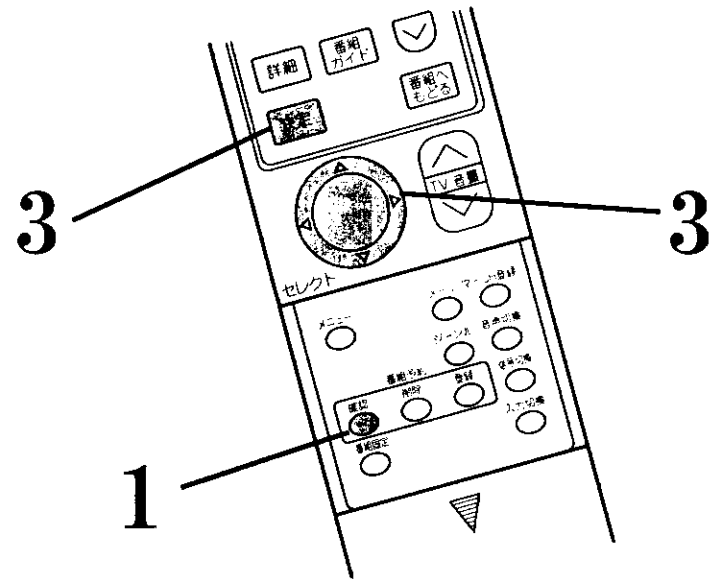
予約解除について

予約実行中にリモコンの番組固定ボタンを押します。通常の操作ができるようになります。

便利な使いかた

番組予約の使いかた (つづき)

予約の登録内容を確認する



1 予約確認ボタンを押す

予約確認画面が表示されます。

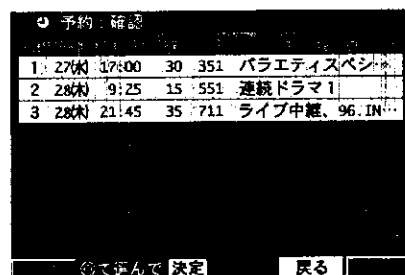


メニュー画面から選ぶ場合

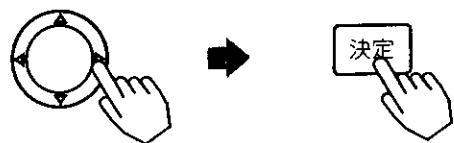
メニューボタンを押す

⊙で「予約」を選び、
決定ボタンを押す

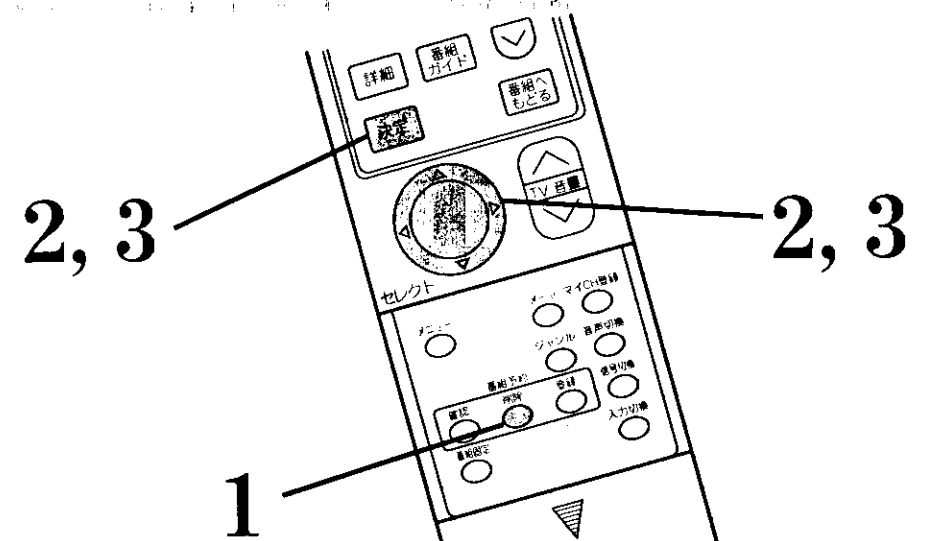
2 予約確認画面で、予約内容を確認する



3 ⊙で「終了」を選び、決定ボタンを押す



予約登録されている番組を削除する



1 予約削除ボタンを押す



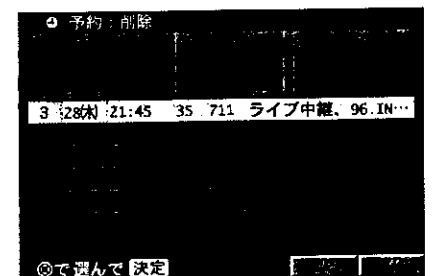
メニュー画面から選ぶ場合

メニューボタンを押す

⊙で「予約」を選び、
決定ボタンを押す

⊙で「削除」を選び、
決定ボタンを押す

2 ⊙で削除する番号を選び、決定ボタンを押す



3 ⊙で「終了」を選び、決定ボタンを押す

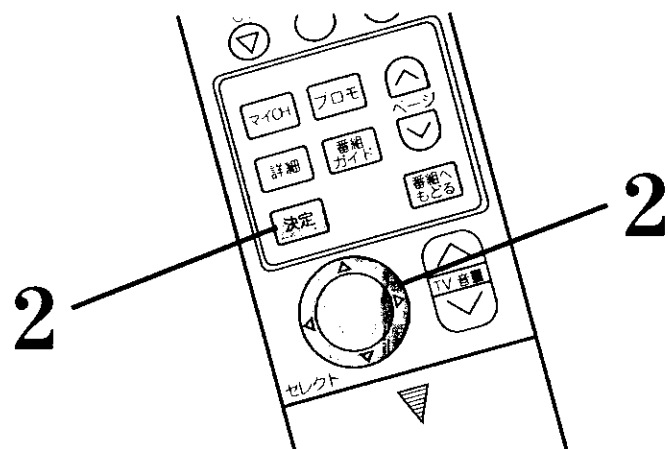


便利な使いかた

センターアクセスについて

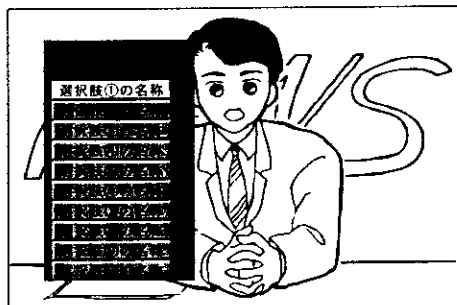
パーフェクTVには、番組をご覧になりながら視聴者投票やテレビショッピングができる番組があります。

このような番組を受信している場合は、番組の内容に合わせて画面上に投票内容などが表示されます。投票などを行うと、お客様の電話回線を通じて、本機から選択した内容が自動的に送られます。このような機能をセンターアクセスといいます。



1 視聴中にセンターアクセス画面が表示されます

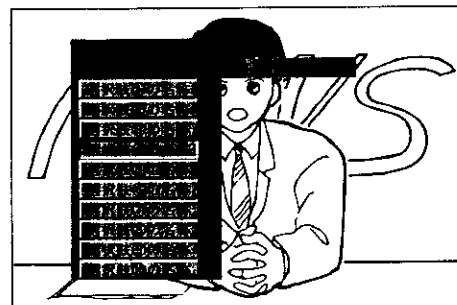
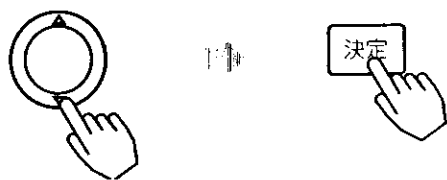
視聴者投票などが行なえる時間になると、自動的にセンターアクセスの名称と選択肢が画面に表示されます。センターアクセス画面の内容は放送局側で指定されます。



- センターアクセス画面が表示されている場合、メニューや番組ガイド、詳細、マイCHボタンなどの操作はできません。

2 〇で選び、決定ボタンを押す

選択内容が正しく送られると右図のような表示がでます。



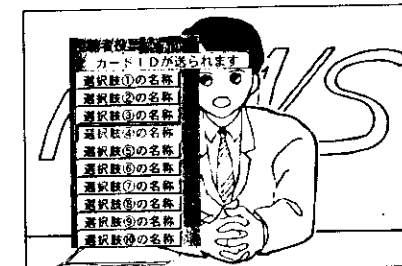
センターアクセスを行っているときは、本体の表示窓に通信中が点灯します。

- チャンネル▲または▼を押して、他のチャンネルへ切り換えるか、電源ボタンを押して、電源スタンバイ状態にすると、センターアクセスは取り消されます。
- カードIDが送られる場合、受信契約の手続きが終了していないと、センターアクセスの結果は無効となります。

カードIDが送られる場合

番組によっては、選択した内容と一緒にお客様のパーフェクカードのカードIDが送られることがあります。

この場合は、「カードIDが送られます」と画面表示されます。



パーフェクカードが本体に入られていないと右のような画面表示がでます。

カードの入れかたについては [15] をご覧ください。



【ご注意】 パーフェクカードについてのご注意

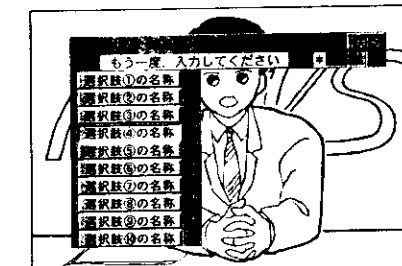
カードボタンがロックの位置にないとカードは動作しません。

暗証番号を確認する場合

番組によっては、送信する前に暗証番号を確認することがあります。この場合は、[68] で設定した暗証番号を入力してください。



暗証番号をまちがえた場合は、右のような画面表示がでますので、もう一度入力してください。

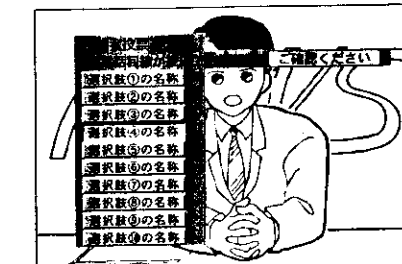


【ご注意】 視聴年齢制限設定の暗証番号が入力されていない場合は、「暗証番号を登録してください」と画面表示されます。

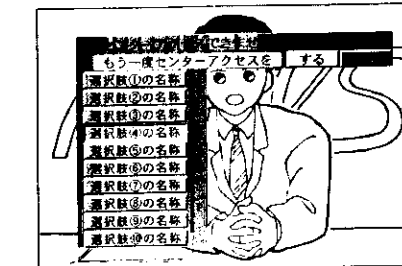
電話回線が繋がらないとき

電話回線が繋がらなかった場合には、右のような画面表示がでます。

[46] の「電話回線が接続できません」の対処のしかたをご覧ください。



もう一度、電話をするか選択してください。

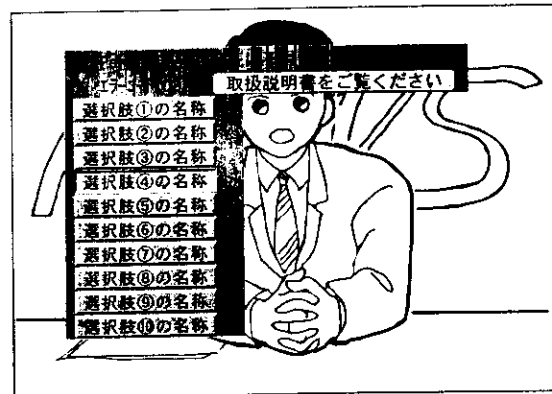


便利な使いかた

センターアクセスについて (つづき)

電話回線の不具合について

センターアクセスを行ったとき、回線の不具合により電話が繋がらなかった場合、下のような画面表示がでます。

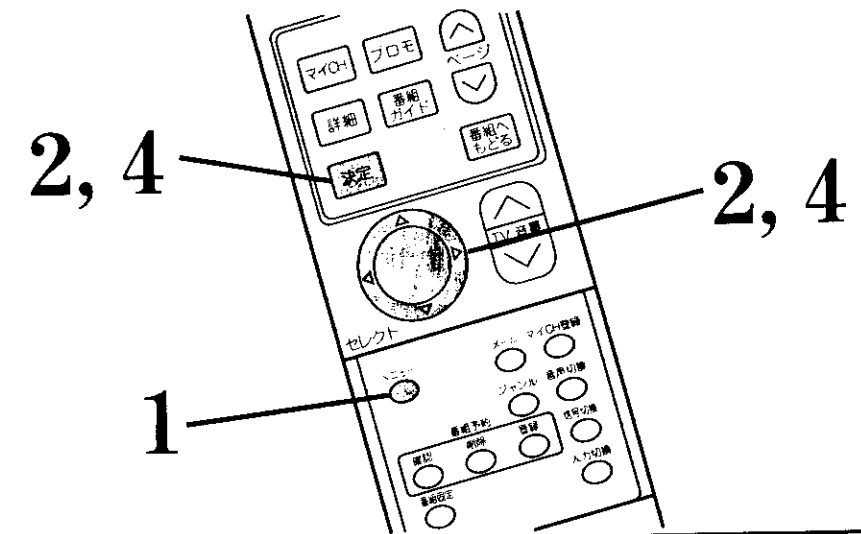


画面表示されるエラーコードについて

エラーコード またはメッセージ	不具合の原因	対処のしかた	参照 ページ
E1 (パーフェクカードを本体に挿入してください)	パーフェクカードが挿入されていない。	・パーフェクカードが正しく挿入されていることをご確認ください。 ・カードボタンがロックの位置にあることをご確認ください。	15
E2	パーフェクカードとの接続に不具合がある。	パーフェクカードが正しく接続されていることをご確認のうえ、パーフェクTVにお問い合わせください。	15
E3 (電話回線が接続できません)	電話回線が接続できない。	電話線が正しく接続されていることをご確認ください。接続をご確認のうえ、電話回線設定の導通確認か、センター接続を行ってください。	52~57
E4	送信先が話中です。	しばらくお待ちいただき、もう一度、お試しください。	—
E5	回線の選択、内線発信が正しく設定されていない。	電話回線の設定が正しくされていることをご確認したうえで、導通確認か、センター接続を行ってください。	52~57
E6	相手先への送信中に不具合が発生し、正しく終了できなかった。	もう一度、センター接続を行ってください。同じエラーコードが表示される場合は、パーフェクTVへご連絡ください。	57
E7	通信中に回線が切断されました。	電話線が正しく接続されていることまたは、分配器に接続している他の機器が使用中でないかをご確認ください。	52、53
上記以外のエラーメッセージ	—	パーフェクTVへご連絡いただき、メールに表示されているエラーコードをお知らせください。	—

受信契約の使いかた

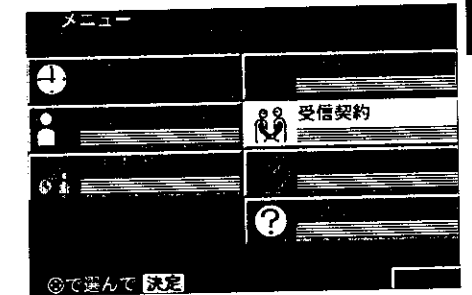
お客さまが契約されたチャンネル番号とシリーズ番号と有効期限を確認することができます。



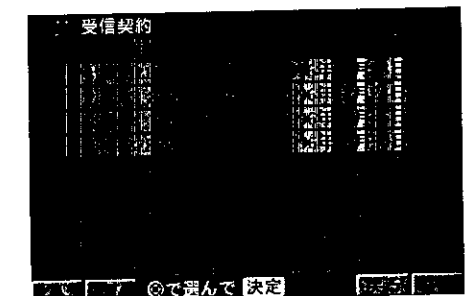
1 メニューボタンを押す



2 方向キーで「受信契約」を選び、決定ボタンを押す

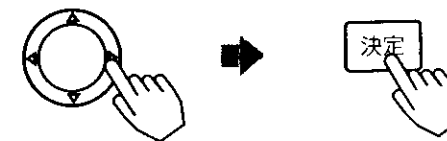


3 受信契約画面で、内容を確認する



- 契約内容が画面に表示しきれない場合は、▼が表示されます。
- で▼を選び、決定ボタンを押すと、契約内容のつづきが表示されます。

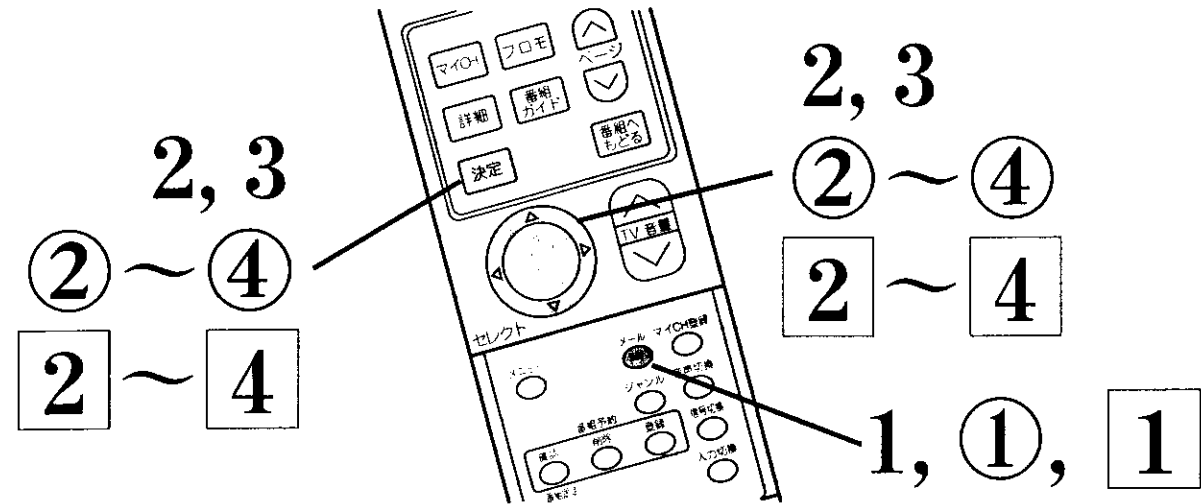
4 方向キーで「終了」を選び、決定ボタンを押す



便利な使いかた

メールを見るには

本機にはパーフェクTVから送られてくるメールを表示する機能があります。メールには、お客さま個人へあてられたメールとすべてのお客さまへお知らせするボードの2種類があります。また、センターアクセスの結果や予約実行結果もメールの機能で見ることができます。



ご注意

一覧画面で表示される順序は、メールやボードを受信した順序とは関係ありません。

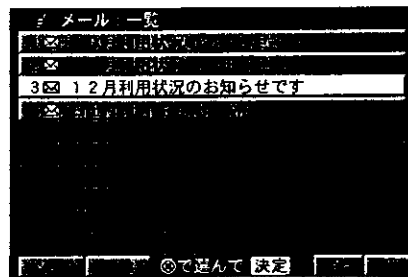
お客さまあてのメールを見る

1 メールボタンを押す

メール一覧画面が表示されます。

まだご覧になっていないメールの場合は、マークが、すでにご覧になったメールにはマークが番号の後ろに表示されます。メール内容の始めから10文字程度表示されます。

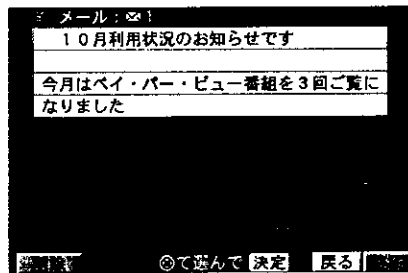
- メールを受信すると本体前面の表示窓に「メール」と表示されます。
- メニュー画面から「メール」を選んで、決定ボタンを押しても同様の操作ができます。



2 ④で選択し、決定ボタンを押す

メール内容が表示されます。

- メール内容を1画面で表示しきれない場合は、左下に「▼」ボタンが表示されます。内容の続きを見る場合は、「▼」ボタンを選択し、決定ボタンを押してください。



ご注意

パーフェクTVから送られてくるメールは10通まで記憶します。10通を越えると、ご覧になったメールの古いものが消去されます。

3 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す

「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、メール一覧画面へ戻ります。

ボードを見る

① メールボタンを押す

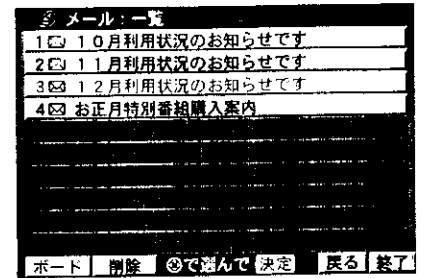
メニュー画面から「メール」を選んで、決定ボタンを押しても同様の操作ができます。メール一覧画面が表示されます。

② ④で「ボード」を選択し、決定ボタンを押す

ボード一覧画面が表示されます。



パーフェクTVから送られてくるボードは30通まで表示できます。

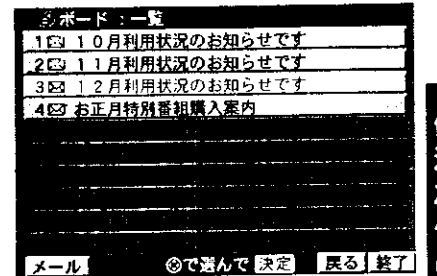


③ ④で選択し、決定ボタンを押す

ボード内容が表示されます。

④ ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す

「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、ボード一覧画面へ戻ります。



メールを削除する

ご注意

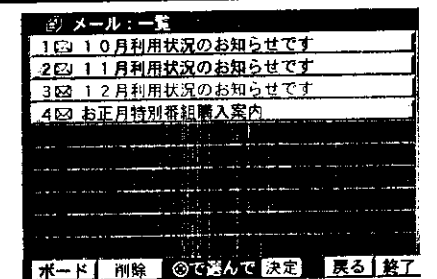
ボードの内容は削除することができません。

1 メールボタンを押す

メニュー画面から「メール」を選んで、決定ボタンを押しても同様の操作ができます。メール一覧画面が表示されます。

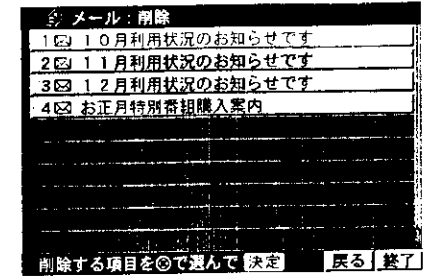
2 ④で「削除」を選択し、決定ボタンを押す

メール一覧画面が表示されます。



3 ④で削除したいメールを選択し、決定ボタンを押す

本当に削除してよいかを確認するための画面表示がでます。削除する場合は「はい」を選択します。



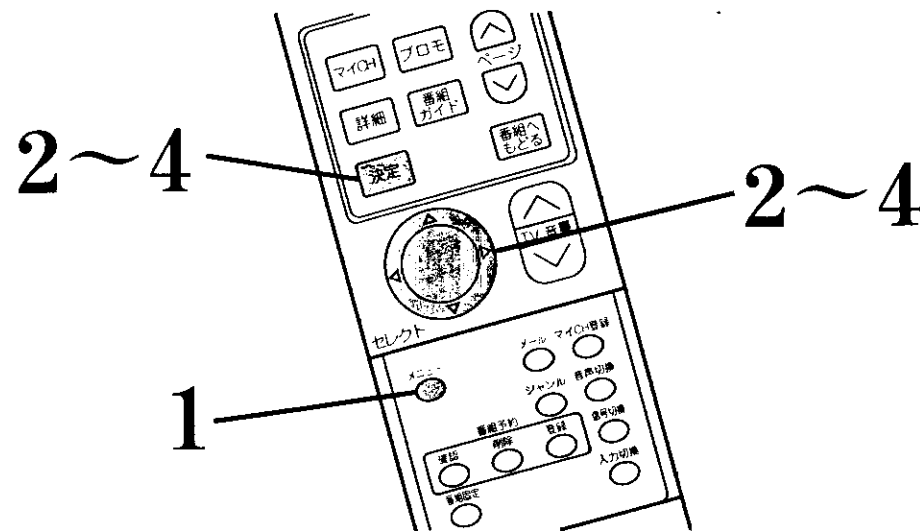
4 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す

「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、メール一覧画面へ戻ります。

便利な使いかた

ヘルプ機能について

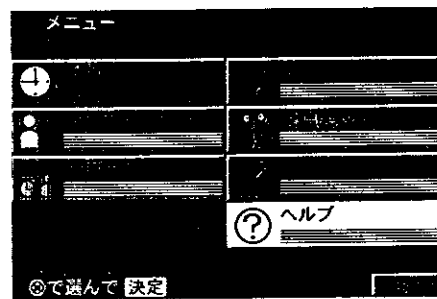
リモコンボタンの機能や使いかたの説明がご覧になれます。



1 メニューボタンを押す

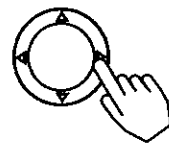


2 ④で「ヘルプ」を選び、決定ボタンを押す

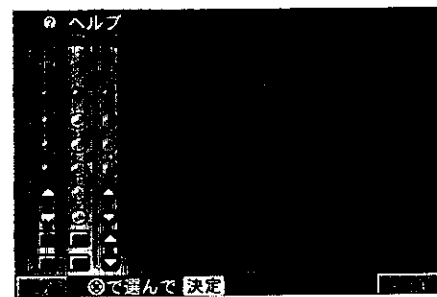


3 ④で説明を見たいボタンを選ぶ

カーソルを動かすとボタンの色が水色に変わり、そのボタンの説明が表示されます。



- つづきを見るときは、④で「▼」を選択し、決定ボタンを押します。



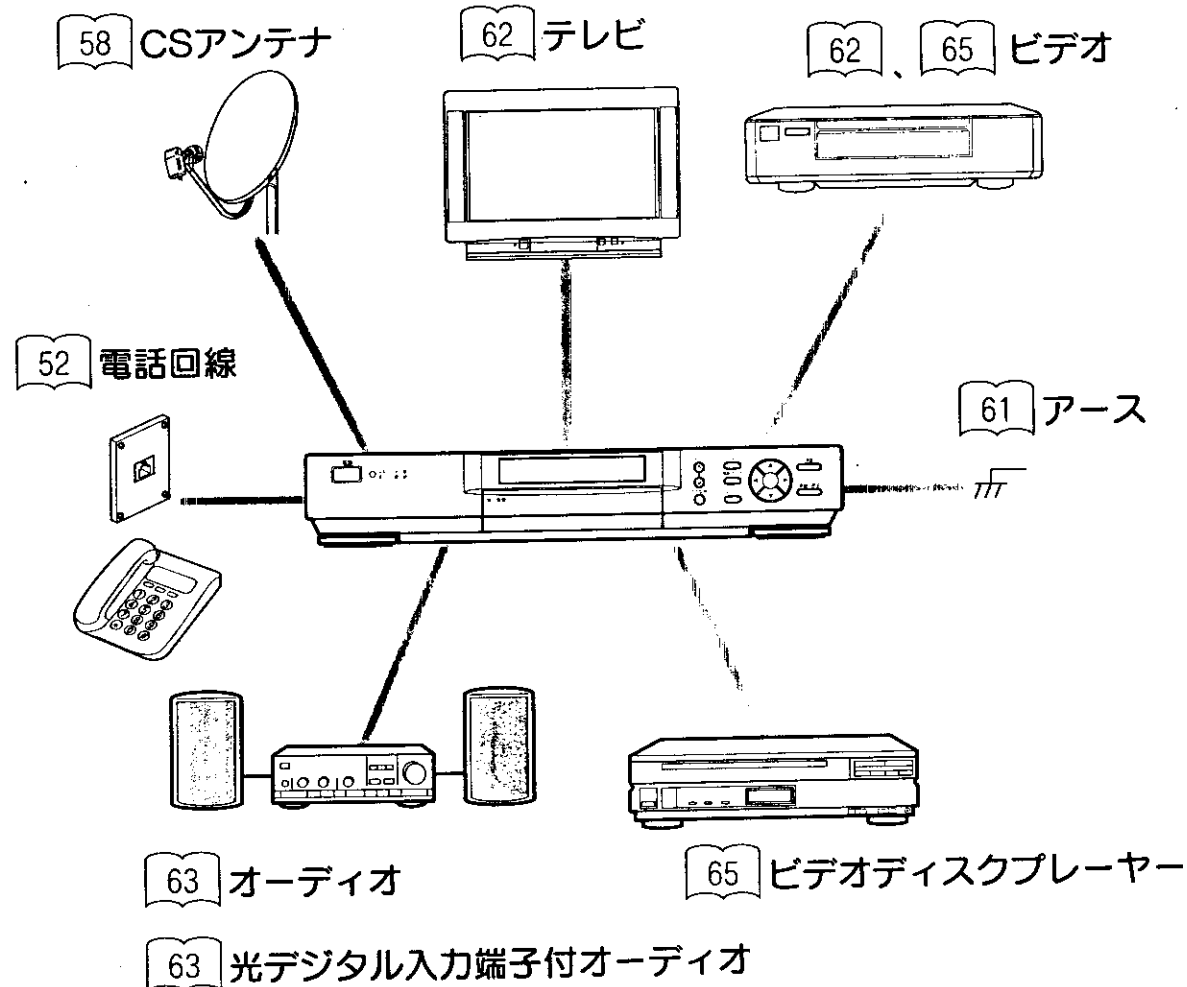
4 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す



他の機器との接続使用

本体に電話回線、テレビなどを接続します。

④内の数字は、参照ページです。



設置
準備

④ 接続時のご注意

- 他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因となります。
- プラグを抜くときはコードをひっぱらずに、プラグを持って抜いてください。

④ アンテナ接続時のご注意

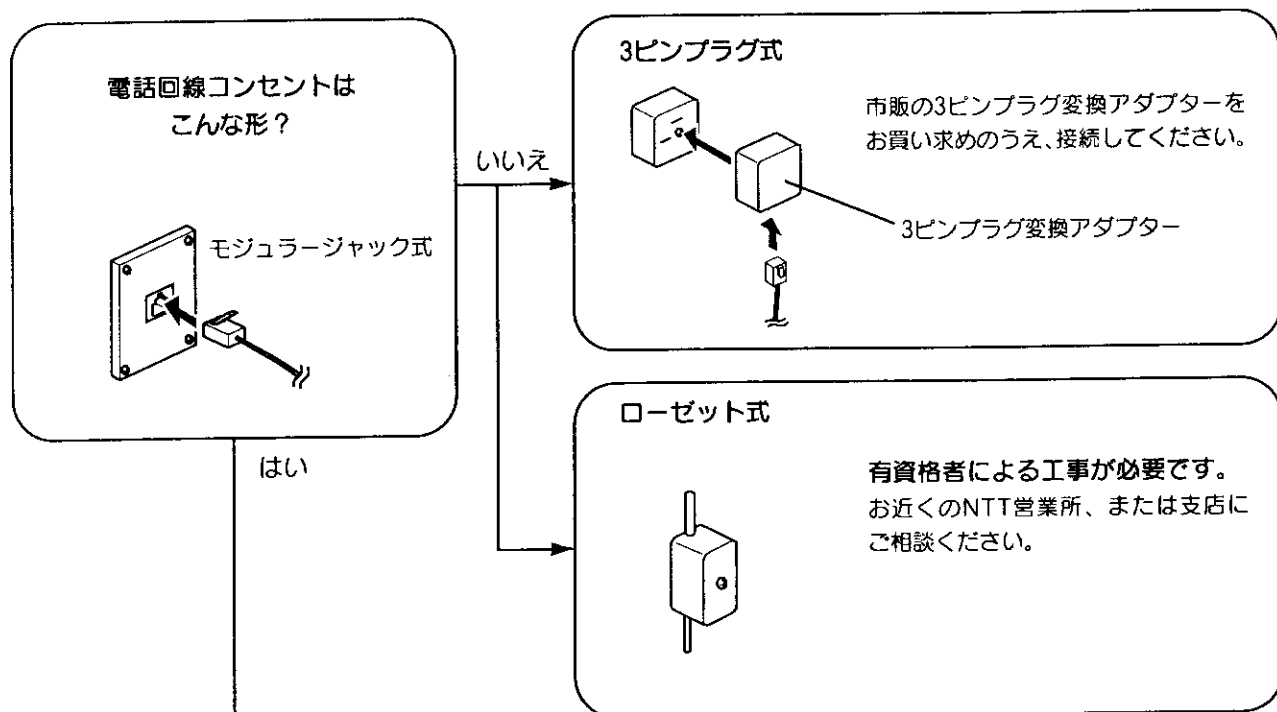
- 本機に接続されるテレビやビデオのアンテナ接続は、下記の点にご注意ください。
- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が見れたりします。）
 - 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けてください。
 - アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

電話回線との接続

本機は、モジュラージャック式のジャックから電話回線に直接接続できるようになっています。

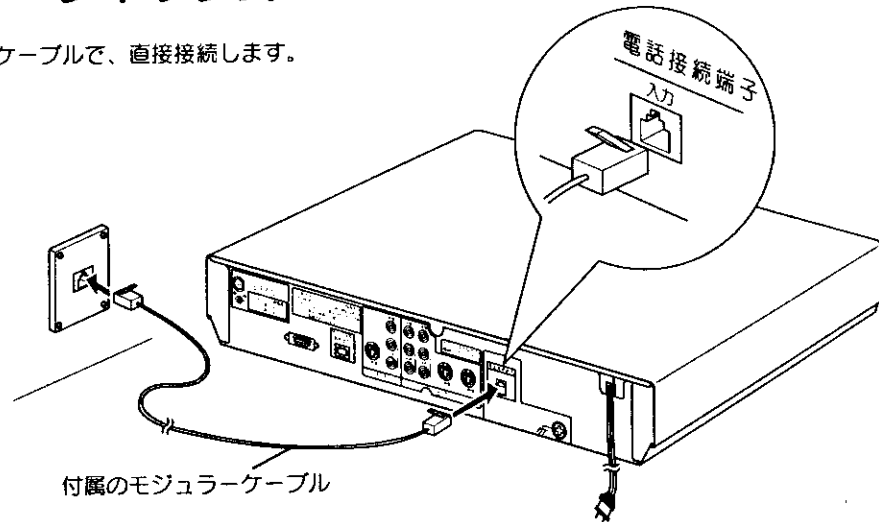
ご使用の電話回線コンセントがモジュラージャック式でない場合は、変換アダプターまたは工事が必要です。

電話回線コンセントの種類をご確認ください



モジュラージャック式

付属のモジュラーケーブルで、直接接続します。

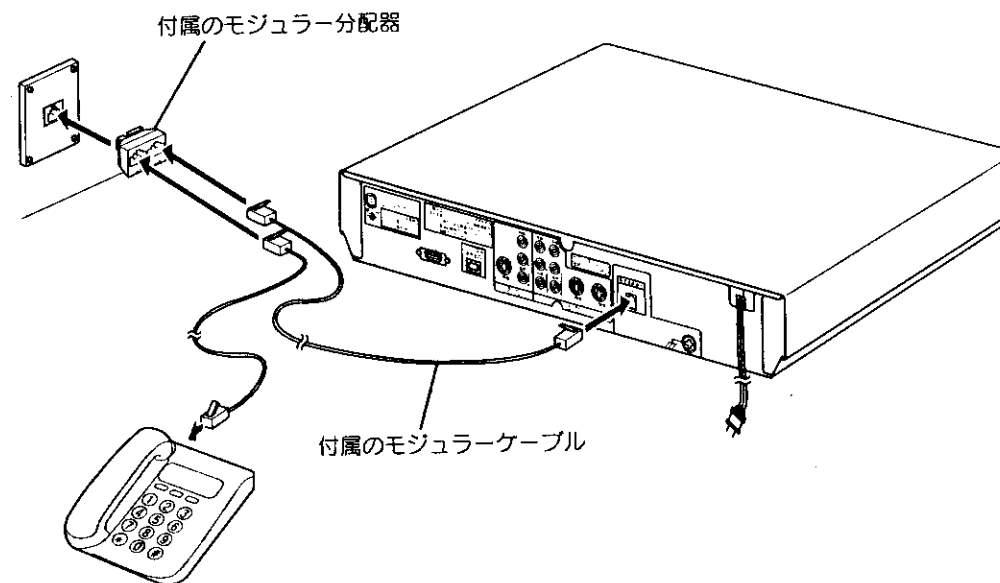


電話機またはFAXが設置されているときは、付属のモジュラー分配器をご使用ください。

53

モジュラー分配器による接続

現在設置されているモジュラージャックに電話機またはFAXが設置されているときは、付属のモジュラー分配器をご使用ください。



【ご注意】 モジュラープラグのご注意

- 6極2芯タイプの電話機にはすべて使用できます。
- 6極4芯タイプの電話機の中でNTT仕様に準拠していない機器は使用できませんのでご注意ください。
- 1つの電話回線に一度につながる電話機、端末機は3台までです。4台以上つながないようにご注意ください。
- コードをはずすときはプラグを持ち、ツメを押しながら抜いてください。また、プラグを差し込むときはカチッと音がするまで押し込んでください。

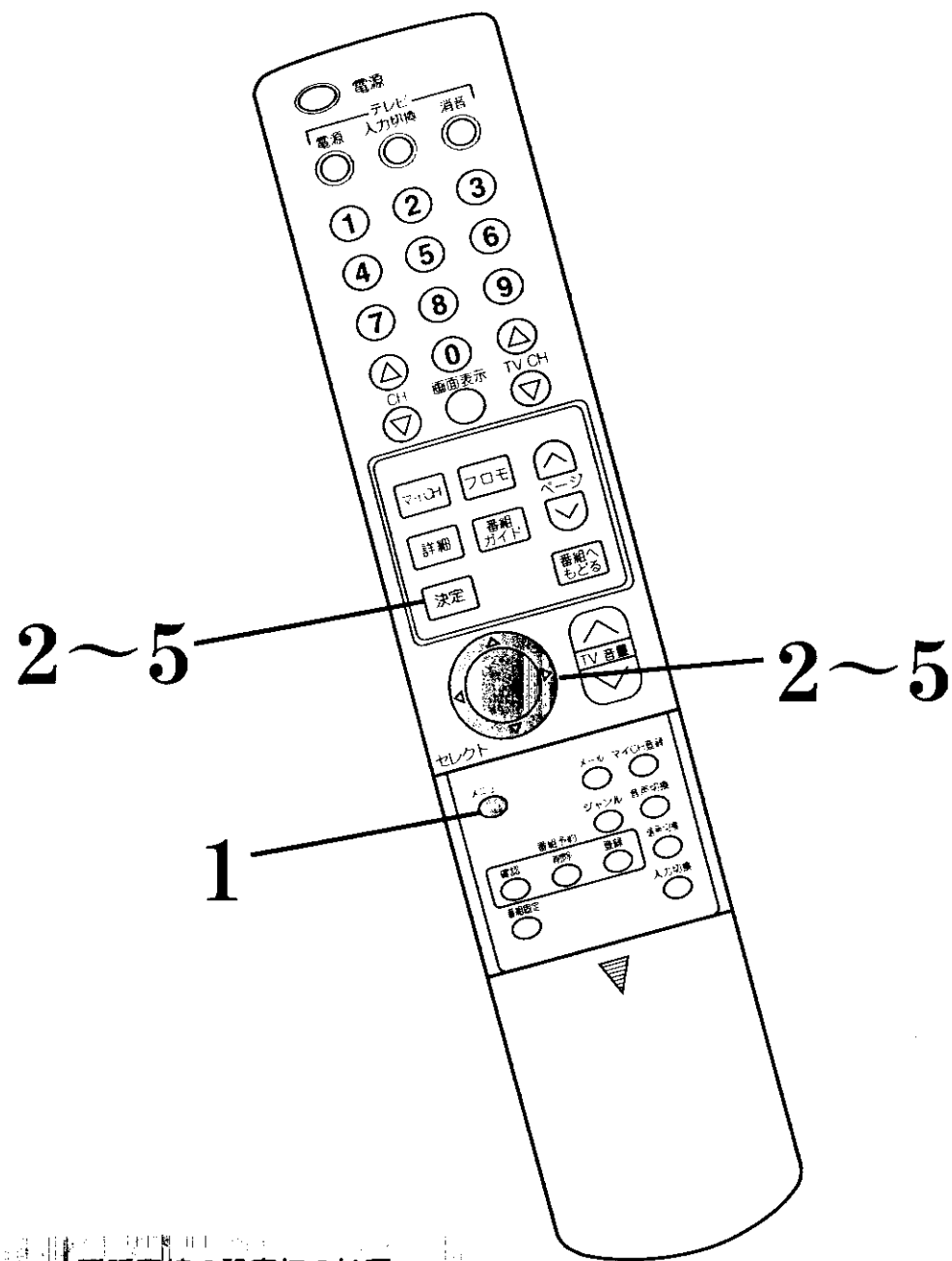


- 公衆電話、共同電話、地域集団電話、自動車電話、携帯電話、PHS、船舶電話には接続できません。
- 親子電話の場合は、本機の通信中（通信表示が点滅しているとき）に電話機を使用しないでください。データが正しく送られないことがあります。
- ホームテレホンを接続する場合は、ホームテレホンのメーカーにご相談ください。
- キャッチホン契約をされているご家庭で本機が通信をしているときに電話がかかってくると、キャッチホンが優先されるため、通信が終了します。
- FAXが接続されている場合、FAXの送受信中に本機を使用しないでください。データが正しく送受信できないことがあります。
- 本機が通信を行っていないときは（通信中表示が消灯しているとき）、電話機で電話をかけたり受けたりすることができます。
- 本機が通信を行っているときは（通信中表示が点灯しているとき）、電話機を使用しないでください。

電話回線の接続 (つづき)

電話回線の設定

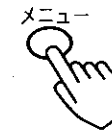
ご使用電話回線の種類設定、通信機能の確認などを行います。
初めて、電話回線を接続したときは、テスト通信で回線接続の確認を行なってください。



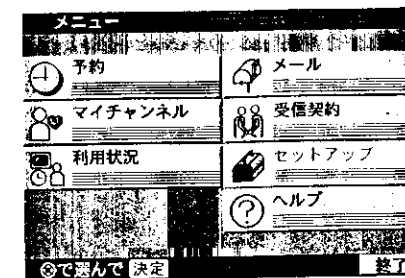
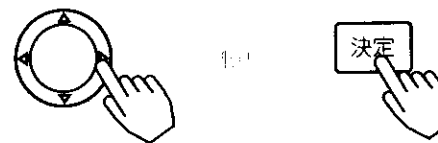
メモ 電話回線の設定について

ご使用の電話回線がプッシュ式かダイヤル式か不明の場合、ご使用の電話機からダイヤルし、受話器から「ピッポッパツ」と聞こえる場合は、プッシュ（トーン）式です。「ガリガリガリ」または「ジリジリジリ」とダイヤルを回す音が聞こえる場合は、ダイヤル（パルス）式です。
押しボタン式の電話機でもダイヤル式の場合があります。
ご不明なときは最寄りの電話局にお問い合わせください。

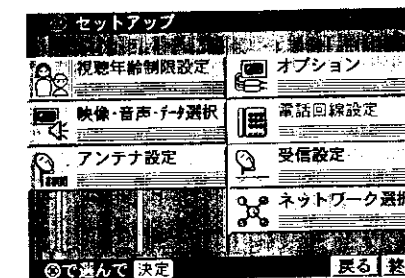
1 メニューボタンを押す



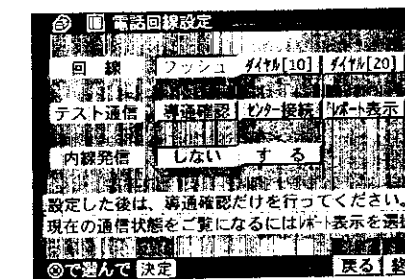
2 ④で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す



3 ④で「電話回線設定」を選び、決定ボタンを押す



4 ④で項目を選び、決定ボタンを押す



④ 設定項目	④	設定ポイント
回線	プッシュ ↔ ダイヤル[10] ↔ ダイヤル[20]	ご使用の電話回線がプッシュ（トーン）回線か、ダイヤル（パルス）回線か確認して、設定してください。
テスト通信	導通確認 ↔ センター接続 ↔ レポート表示	導通確認、センター接続については、56をご確認ください。
内線発信	しない ↔ する	「する」を選んだ場合は、発信番号を入力します。（0～9までの数字1桁で、外線へ発信できる場合以外は電話装置メーカーや保守業者とご相談ください。）

5 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す



設置準備

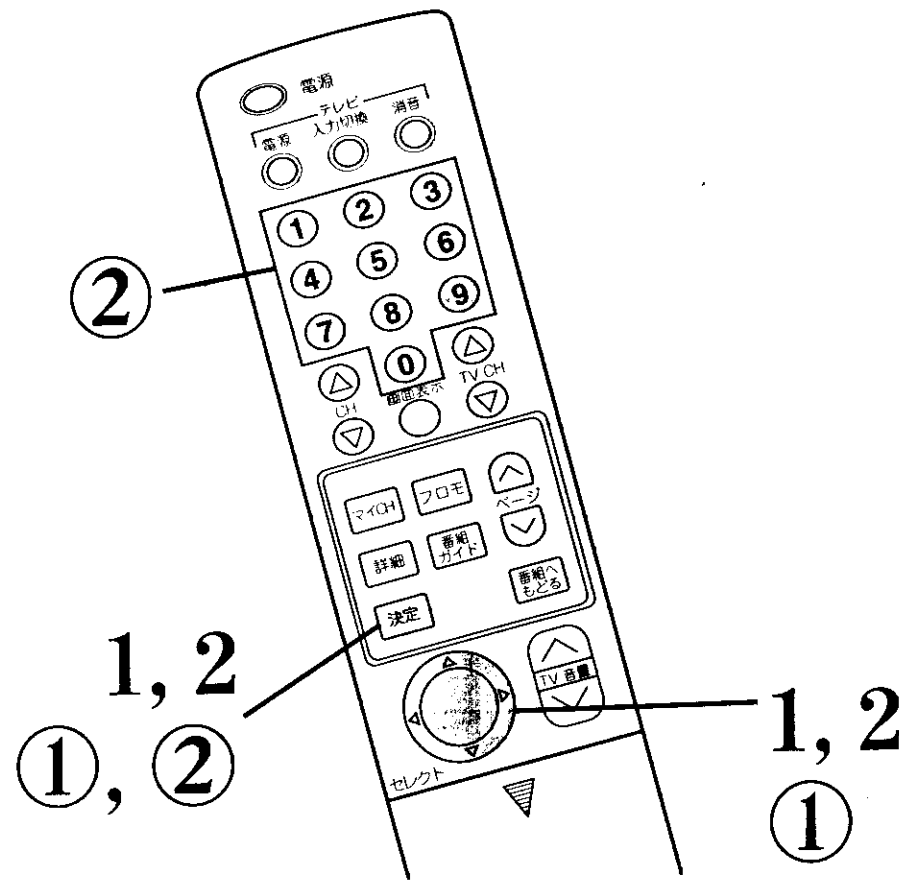
電話回線の接続 (つづき)

テスト通信のしかた

ペイ・パー・ビューをご覧になる場合やセンターアクセスを行う場合は、パーフェクTVとの契約と電話回線の接続が必要です。回線設定のあとテスト通信をして、電話回線の接続をご確認ください。

ご注意

同じ電話回線に本機以外に電話機などを接続している場合、テスト通信を行う間は、他の機器を使用しないでください。



ご注意 電話の接続を確認するの注意

メッセージが「導通試験結果：NG」と表示された場合は、まず、電話が使用中ではないかを確認します。使用中でない場合は、電話回線設定の回線がご使用の電話回線となっているか確認します（現在ご使用中の電話機の設定を確認し、それに合わせてください）。それでも「導通試験結果：NG」と表示された場合は、電話回線コンセントと本体電話接続端子がモジュラーケーブルで正しく接続されているかご確認ください。販売店や工事業者、サービスマンなどに設置してもらったときは、テスト通信は設置をした方におまかせください。

電話の接続を確認する

ご注意 個人で回線接続を確認する場合は、テスト通信の「導通確認」のみを行ってください。

1 電話回線設定画面から で「導通確認」を選び、決定ボタンを押す

本機から電話回線が正しく接続されているかテストを行います。

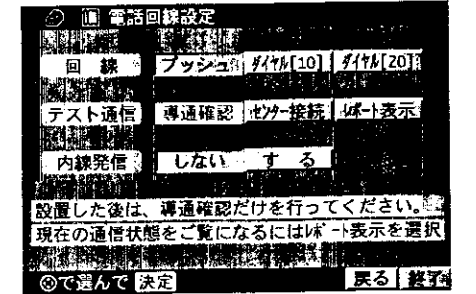


決定ボタンを押すと「導通確認中」と表示されます。

接続の確認は30秒程度かかることがあります。

導通確認を行っているとき、本体の表示窓に通信中が点灯します。

● 電話回線が正しく接続されている場合は、「導通試験結果：OK」とメッセージが表示されます。



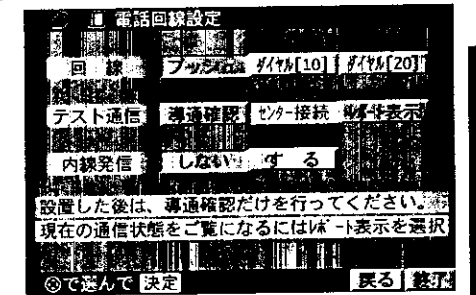
2 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、セットアップ画面に戻ります。

センター接続の機能はサービスマンが使用します。

1 電話回線設定画面から で「センター接続」を選び、決定ボタンを押す

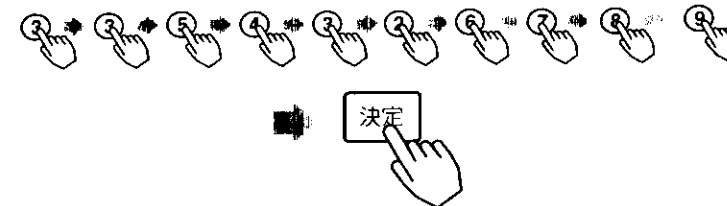
通信先の電話番号を入力する画面が表示されます。



2 数字ボタンを押して、決定ボタンを押す

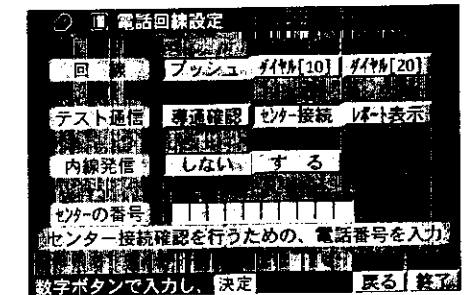
(例：電話番号が33-5432-6789の場合。実際のセンター接続電話番号は例と異なります。)

本機からセンターに正しく通信できるかテストを行います。



センター接続を行っているとき、本体の表示窓に通信中が点灯します。

● 接続が正常に終了しなかった場合、電話回線の接続や回線設定が正しいかもう一度、ご確認ください。



ご注意

電話の接続確認や送信確認が正常に終了しなかった場合は、46の対処のしかたをご覧ください。それでも接続がうまくいかないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

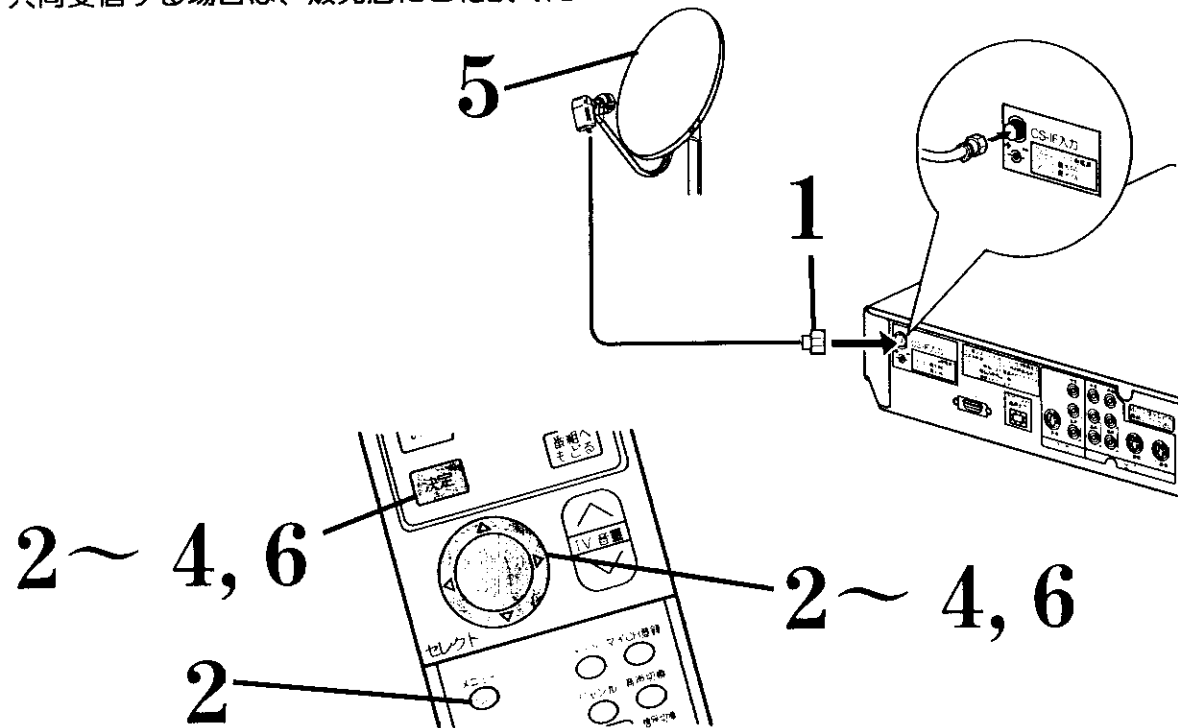
アンテナ線の接続

注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

CS放送の電波は直線偏波を採用しており、直線偏波には、垂直偏波と水平偏波があります。従来のCSアナログ放送では片方の偏波を使用していましたが、CSデジタル放送ではチャンネル数をあげるため両方の偏波を使用しています。

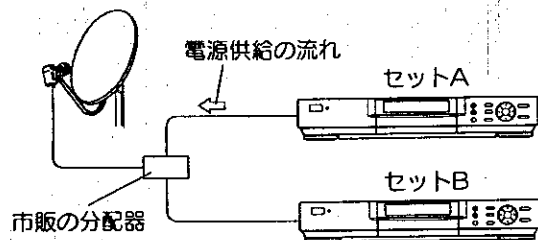
CSデジタルチューナーは、常にチャンネルに対応した電波が受信できるように、偏波を切り換える電圧をアンテナに供給しています。このためCSデジタルアンテナとCSデジタルチューナー間は同軸ケーブルでしっかり接続してください。

アンテナの設置については、別梱包の「アンテナ取扱説明書」をご覧ください。(同梱タイプのみ) 共同受信する場合は、販売店にご相談ください。



注意 アンテナ線分配の注意

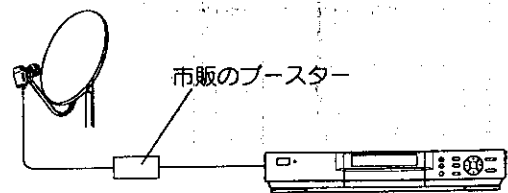
1個のアンテナからアンテナ線を分配して2台以上のCSデジタルチューナーで使用することはできません。アンテナに電流を供給しているセットAは受信することができますが、セットBは受信できない場合があります。



注意 沖縄地域では、同梱されたアンテナでの受信は保証できません。(同梱タイプのみ)

メモ アンテナの設置場所が30m以上離れている場合について

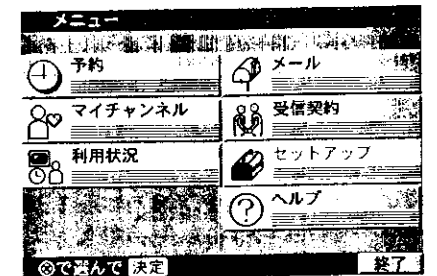
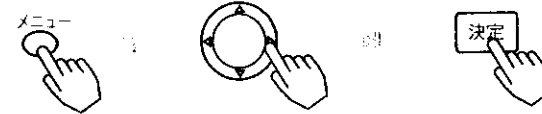
アンテナの設置場所が離れている(30m以上)場合は、市販のブースターをご使用ください。この場合必ず電流通過型ブースターをご使用ください。電流通過型でないとう受信することができません。



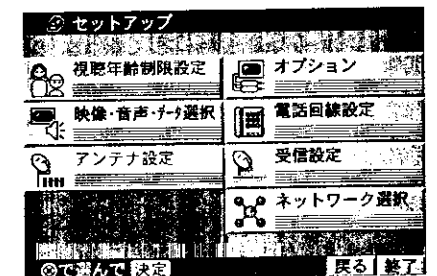
1 CSアンテナ線をCSアンテナ入力端子に接続する

CSアンテナ線の接続をするときは、必ずコンセントを抜いた状態で行なってください。

2 メニューボタンを押し、**設定**で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押し

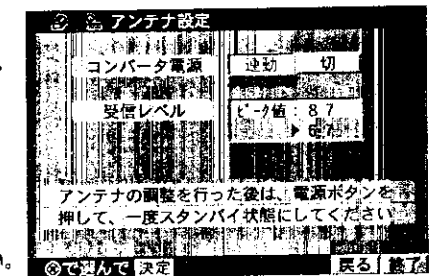


3 **設定**で「アンテナ設定」を選び、決定ボタンを押し



4 コンバータ電源の設定

設定で「連動」を選び、決定ボタンを押し



● マンションなどの共聴システムの場合、コンバータ電源は「切」にしてください。

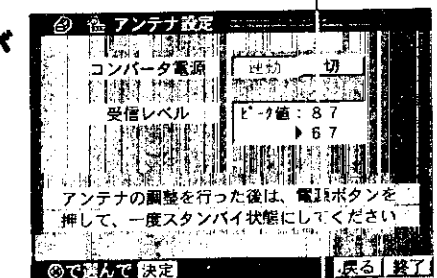
注意 コンバータ電源の設定を変更した場合は、設定終了後、電源ボタンを押して、一度スタンバイ状態にしてください。

5 受信レベルの設定

CSアンテナの向きを調節して、数値が一番大きくなる場所に設定する

右の画面に示す受信レベルは説明のための数字です。CSアンテナの調整方法についての詳しい説明は **60** にあります。

これまでのピーク値



● 受信レベルがピーク値近くなると「ピー」と音が出ます。

この数字がピーク値と同じかそれ以上になるように向きを調整する

6 **設定**で「終了」を選び、決定ボタンを押し



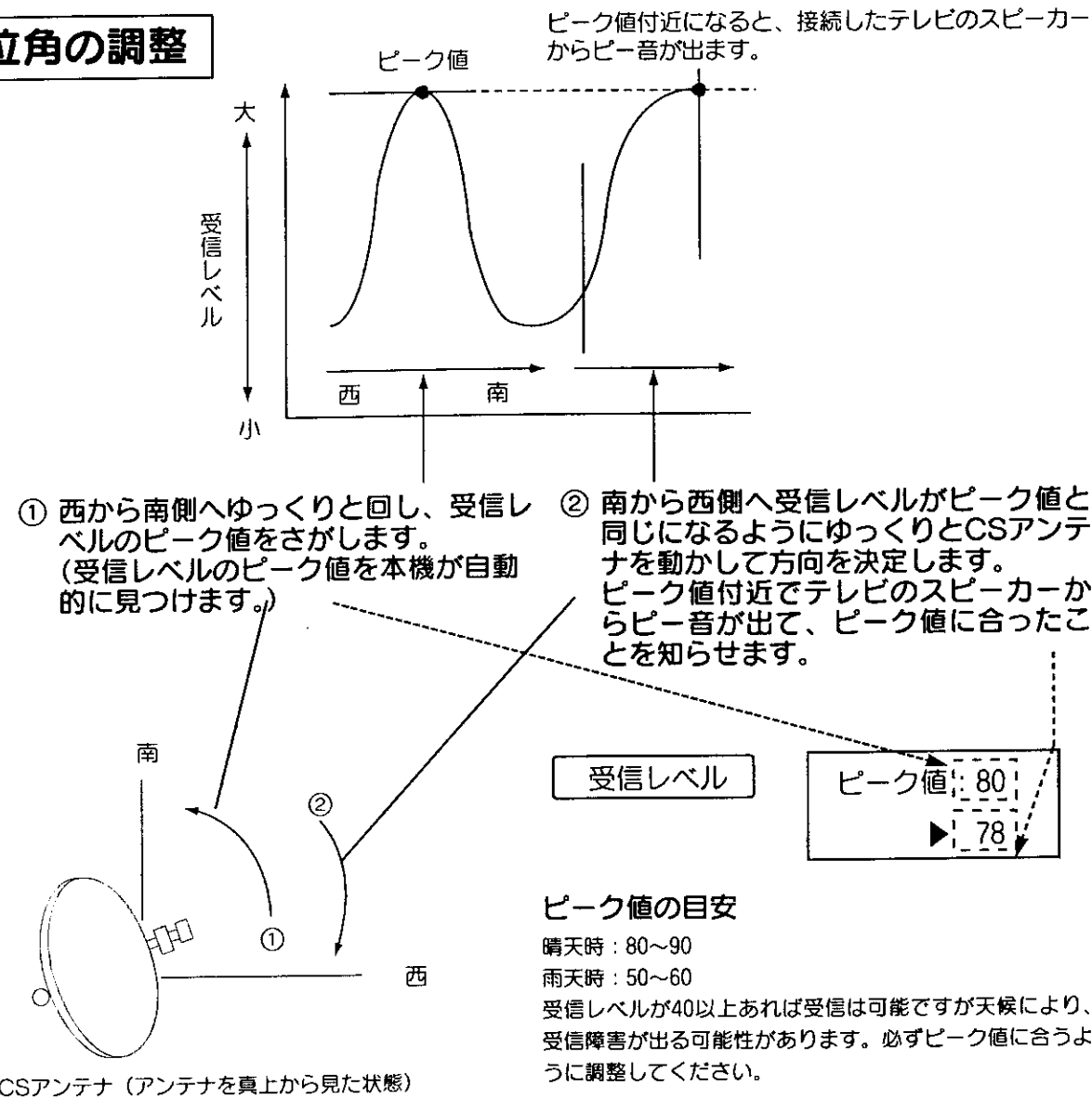
アンテナ線の接続 (つづき)

CSアンテナ調整のしかた

メニュー画面のセットアップから「アンテナ設定」を選びます。 59

偏波角、仰角をお住まいの地域に合わせてからCSアンテナの方位角を調整します。
(詳しくは、アンテナの取扱説明書をご覧ください。)

方位角の調整



ご注意 受信レベルについて

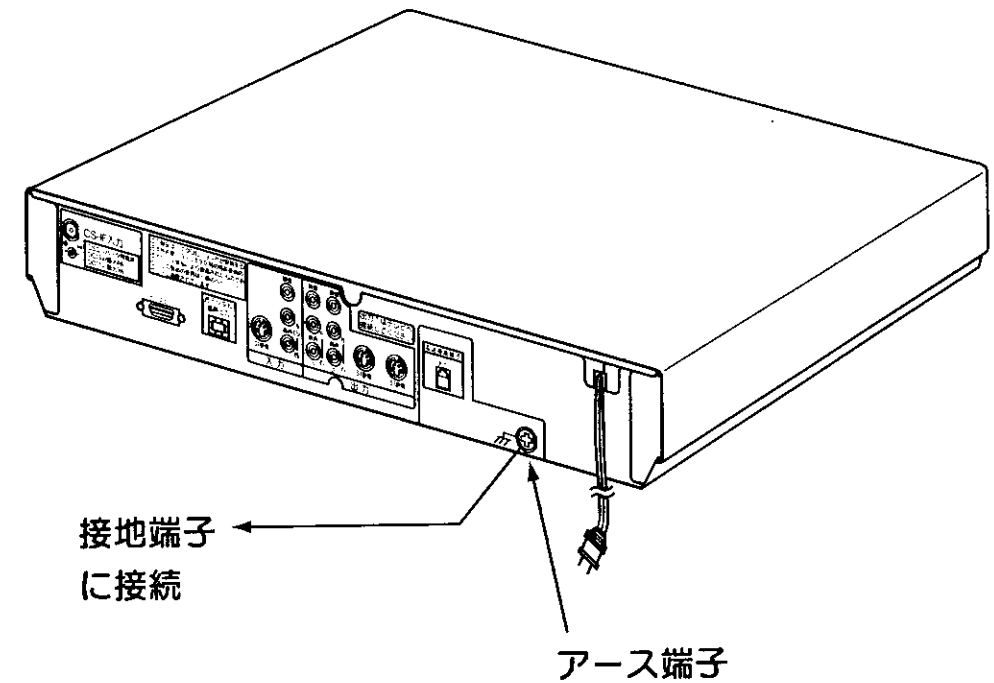
- 天候によりピーク値が変動して、受信レベルをピーク値と同じにできないことがあります。くもりや雨天の場合には、特に変動しやすくなります。
- 受信レベルのピーク値の変動が大きい場合は、一度メニュー画面を終了してから、もう一度行ってみてください。例えば、受信レベルのピーク値と受信レベルの値に大きな差があり、ピーク値付近までいかない場合 (CSアンテナ調整時に雨が降ってきたりすると、受信レベルがピーク値までいかない場合があります)。

アース端子の接続

電気ノイズに対して通信の安定性を向上させるなどのため、市販のアース線を使って、本体のアース端子と接地端子を接続することをおすすめします。
(本アース端子は、電気通信端末機器の技術基準にもとづくものです。)

アース接続についてのご注意

- 本体をアース接続する場合は、確実に行ってください。
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

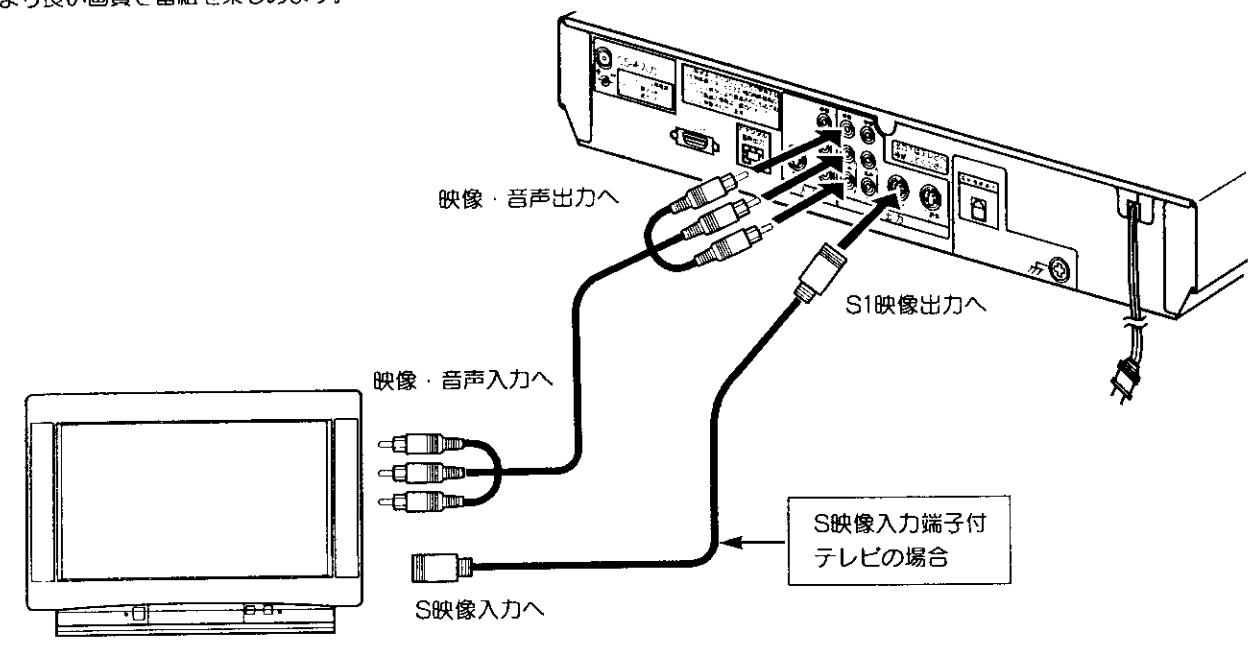


外部機器との接続

テレビとの接続

テレビとの接続には、出力1をご使用ください。

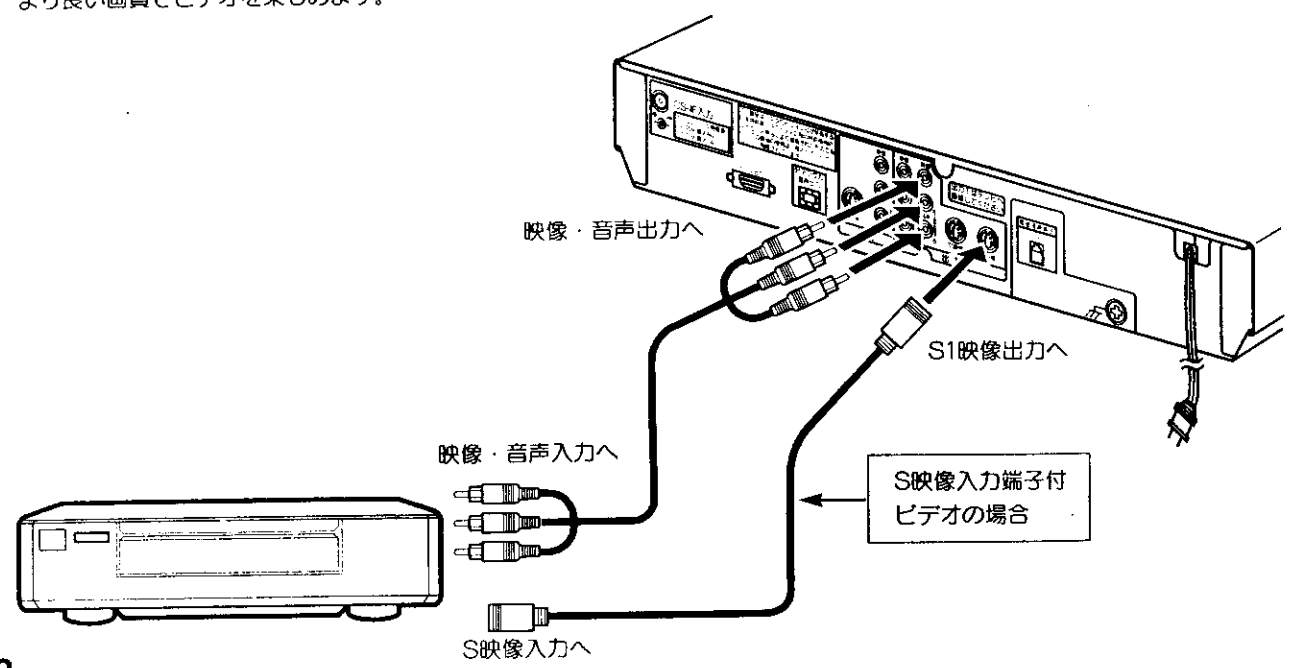
S映像入力端子付のテレビをご使用のときは、Sコードの接続をされることをおすすめします。より良い画質で番組を楽しめます。



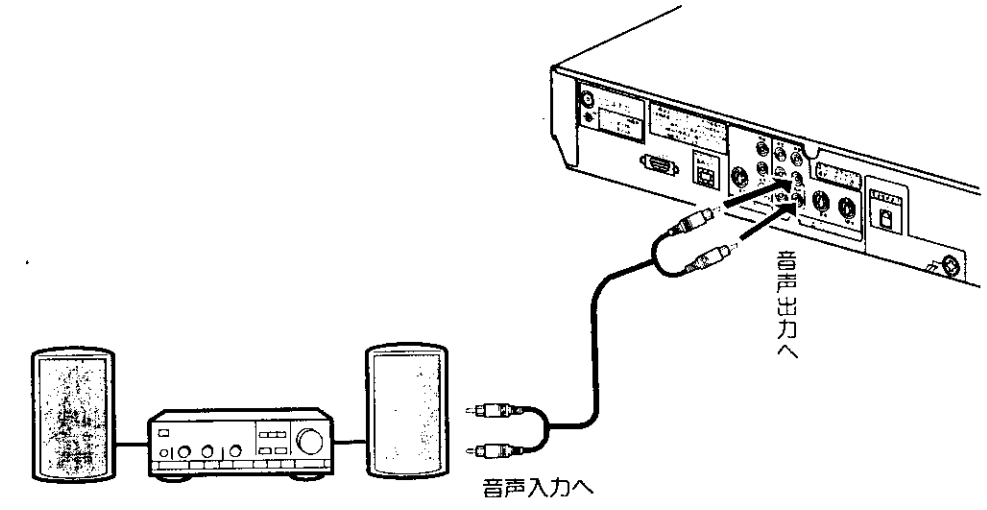
ビデオとの接続 (録画)

ビデオとの接続には、出力2をご使用ください。

S映像入力端子付のビデオをご使用のときは、Sコードの接続をされることをおすすめします。より良い画質でビデオを楽しめます。

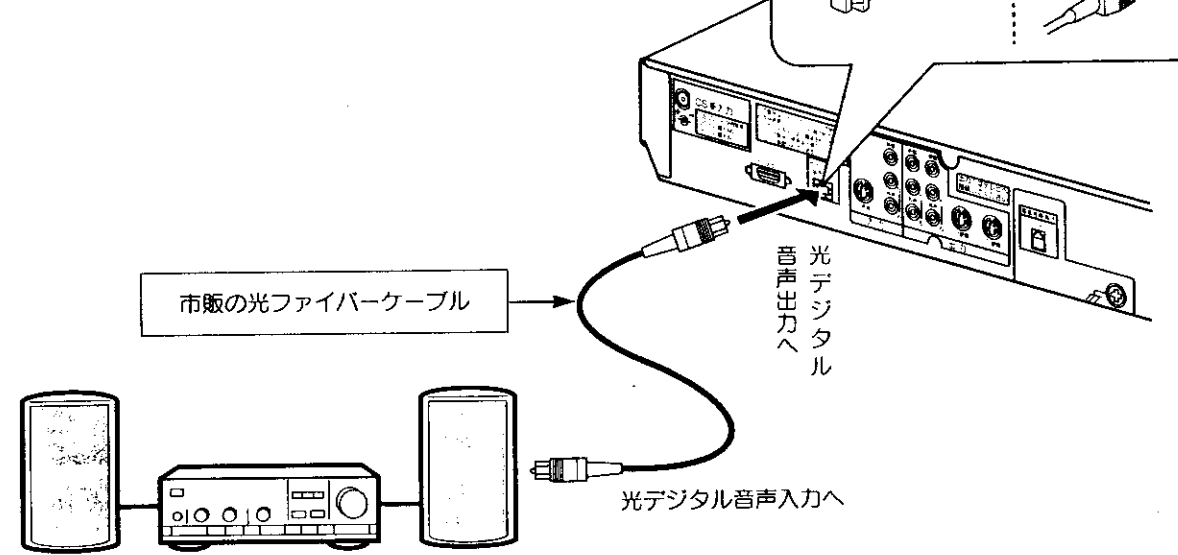
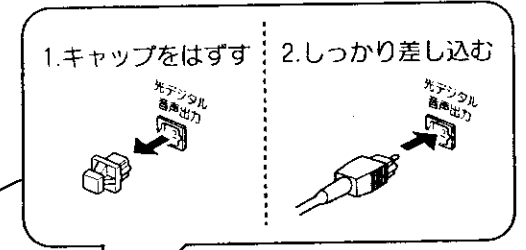


オーディオ機器との接続



光デジタル入力付きの機器との接続

本機には、アナログ端子の他にデジタル音声信号をダイレクトに出力できる光デジタル音声出力端子を装備しています。本機的光デジタル音声出力端子と、光デジタル入力端子付きアンプやMDプレーヤーなどの光入力端子と接続します。接続には、市販の光ファイバーケーブルをご使用ください。



【ご注意】 光デジタル音声信号について

- 本機は、放送局側の音声サンプリング周波数(48kHz、32kHz)に対応した、光デジタル音声信号を出力します。このため、接続できる機器は、サンプリングレートコンバーターを内蔵したアンプやMDプレーヤーなどに限られます。
- 二カ国語放送の場合、光デジタル音声出力には、主・副の信号が出力されます。

【メモ】 防じんキャップについて

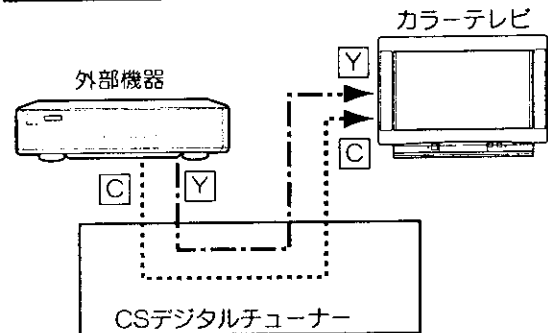
光ファイバーケーブルを接続する場合は、光デジタル音声出力端子に付いているキャップをはずしてください。また、はずしたキャップは大切に保管してください。端子を使用しない場合は、ほこりなどの侵入を防ぐために、必ずキャップを取り付けてください。

設置
準備

外部機器との接続 (つづき)

入力端子について

S1映像入力端子より入力、S1映像出力1端子でテレビに接続した場合



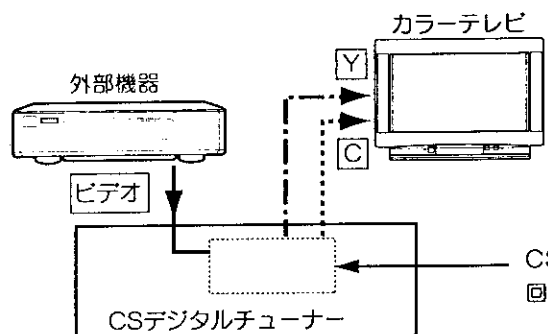
S映像信号

従来の映像信号を輝度 (Y) 信号とカラー (C) 信号に分離した信号です。2つの信号がお互いに影響を受けないため鮮明な映像が楽しめます。

S1映像信号

S映像信号とフルモード (縦長) の映像を自動判別するため識別信号を一緒にした信号です。S1映像入力端子からの入力信号が、そのままS1映像出力端子より出力されます。

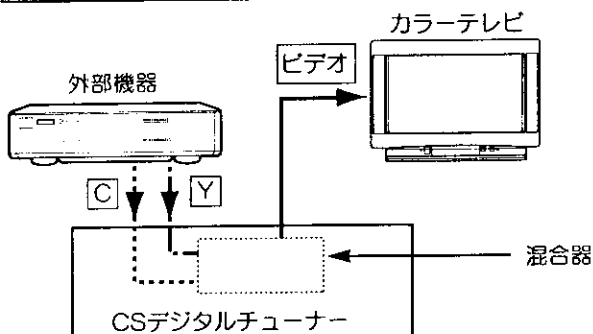
映像入力端子より入力、S1映像出力1端子でテレビに接続した場合



CSデジタルチューナーY/C分離回路をご使用になる場合、カラーテレビに内蔵されたY/C分離回路を通りません。このため、カラーテレビの映像入力端子に接続し、カラーテレビに内蔵のY/C分離回路を使用した場合と画質に差がある場合がありますのでご注意ください。

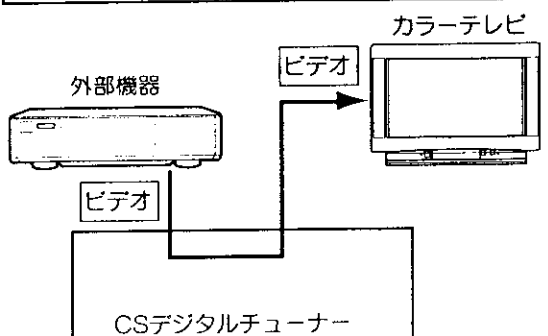
CSデジタルチューナーにY/C分離回路 (クシ形回路) が入っています。

S1映像入力端子より入力、映像出力1端子でテレビに接続した場合

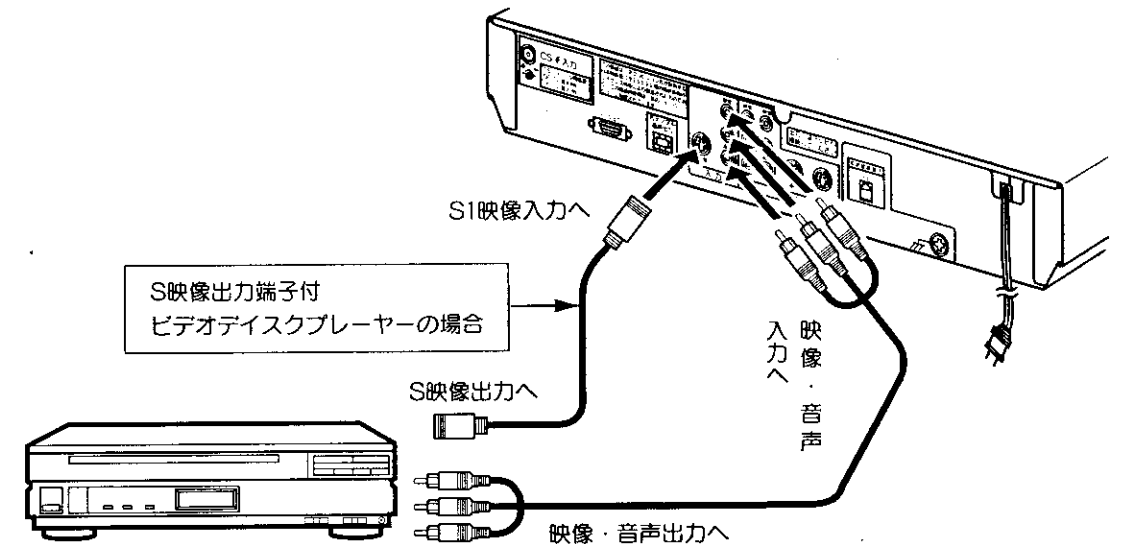


CSデジタルチューナーに混合器があり、ビデオ信号に変換します。この場合は、外部機器からの接続を下記の「映像入力端子より入力、映像出力1端子でテレビに接続した場合」にしてください。外部機器のS映像信号をより鮮明に見るためには、直接カラーテレビに接続してください。

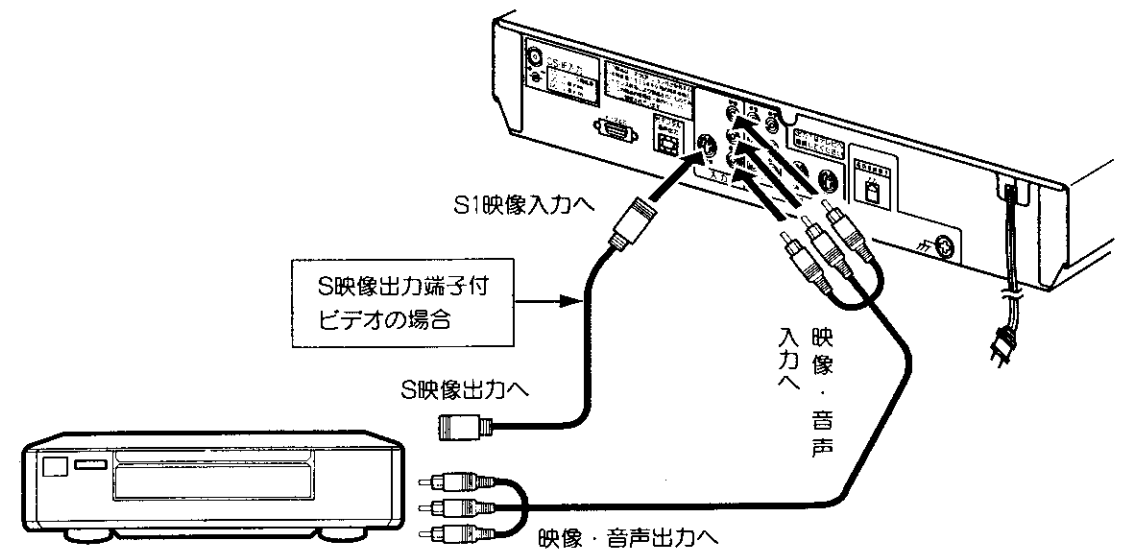
映像入力端子より入力、映像出力1端子でテレビに接続した場合



ビデオディスクプレーヤーとの接続

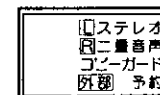


ビデオとの接続 (再生)



入力端子について

- 入力端子は、CSデジタルチューナーをテレビに接続する際、入力端子が足りない場合に、入力端子を補充するためAVセレクター用として使用できます。
- 外部入力は、リモコンまたは本体の入力切換ボタンを押すと選択できます。
- CSデジタルチューナーの電源がスタンバイ状態のとき、外部入力が出力されます。
- 外部入力が選択されている場合は、本体前面の表示窓に「外部」の表示が点灯します。



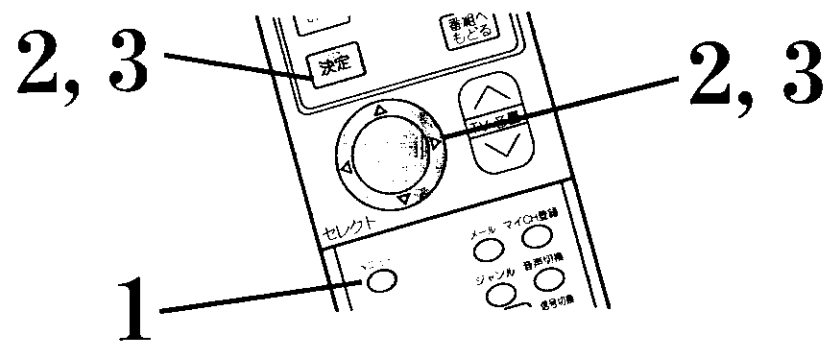
ご注意

- 外部入力は出力1にのみ出力されます。外部入力選択時、出力2には、なにも出力されません。
- 外部入力を選択している状態で、入力端子への接続を変えた場合は、入力切換ボタンを押して、もう一度、外部入力を選択してください。

セットアップについて

セットアップ画面から視聴年齢制限設定、映像・音声・データ選択など各種設定をすることができます。

セットアップ画面の選びかた

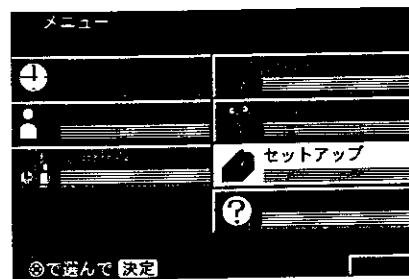


1 メニューボタンを押す



2 ①で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す

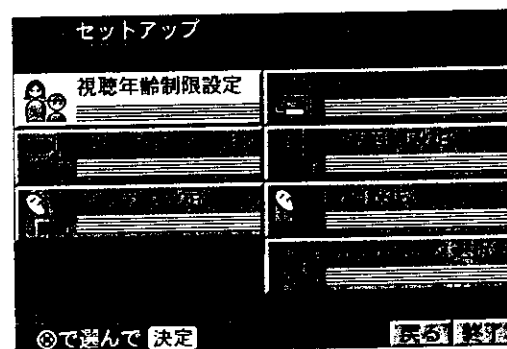
セットアップ画面が表示されます。



3 ②で設定項目を選び、決定ボタンを押す



各項目の詳しい説明は、図に示すページにあります。

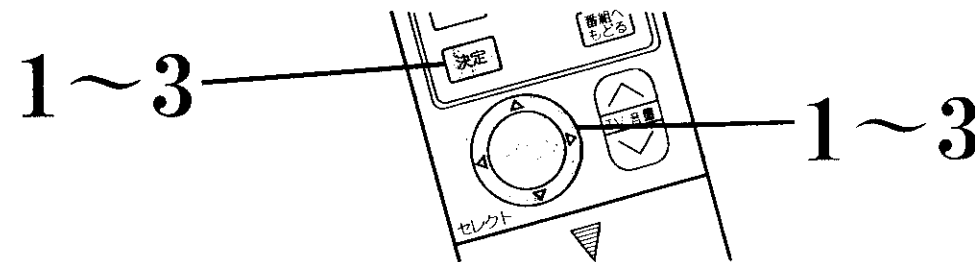


68	70
67	55
59	72
	74

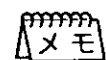
〈画面表示を消すときは、「番組へ戻るボタン」か画面右下の「終了」を選択し、決定ボタンを押します。〉

映像・音声・データ選択のしかた

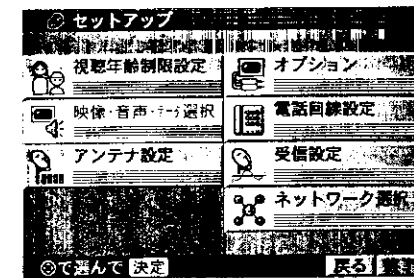
映像・音声・データの出力をお好みに合わせて設定することができます。



1 セットアップ画面から ①で「映像・音声・データ選択」を選び、決定ボタンを押す



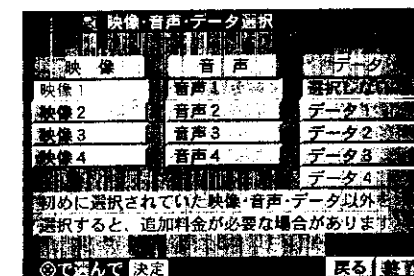
信号切換ボタンを押してもこの画面に切り換わりません。



2 ②で選択したい項目を選び、決定ボタンを押す

①で注意

初めに選択されていた映像・音声・データ（初期値）以外を選択すると、追加料金が必要な場合があります。追加料金は「番組説明」で確認することができます。



設定項目	②	設定のポイント
映像	映像1 ↔ 映像2 ↔ 映像3 ↔ 映像4	放送によっては最大4種類の映像、音声、データが送られることがあります。名称を確認の上選択してください。選択する映像、音声などがない場合は設定項目は表示されません。
音声	音声1 ↔ 音声2 ↔ 音声3 ↔ 音声4	
データ	選択しない ↔ データ1 ↔ データ2 ↔ データ3 ↔ データ4	

映像・音声・データ選択で、初期値以外を選択したとき、追加料金が必要な場合は、購入確認画面が表示され、数秒間、プレビューと表示されます。

③で選択し、決定ボタンを押す

①で注意

表示されている料金は追加料金ではありません。追加料金は番組説明で確認ください。



3 ③で「終了」を選び、決定ボタンを押す

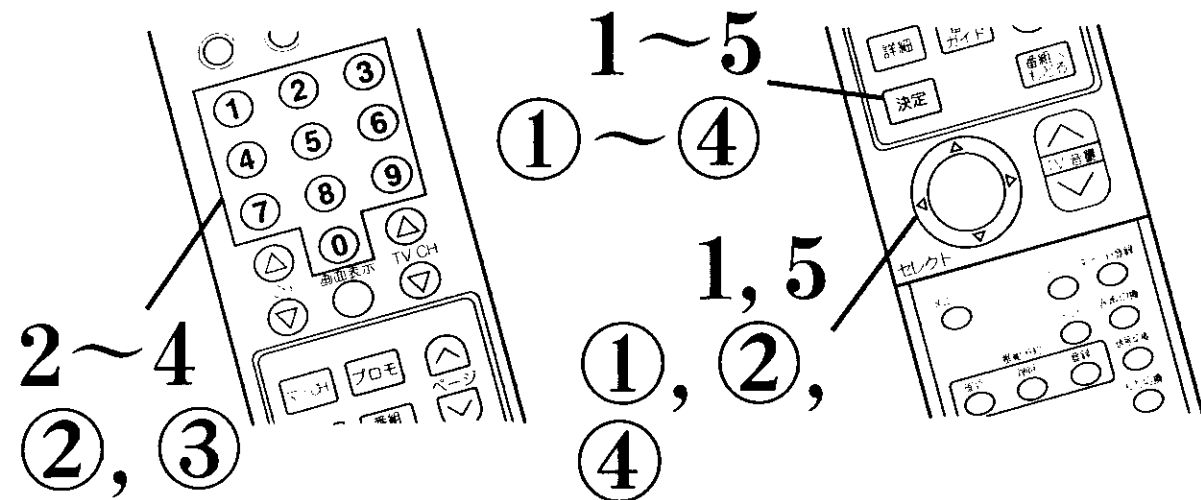


映像1~4、音声1~4、データ1~4は説明のための名称です。これらの名称は実際の放送によって異なることがあります。

「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、セットアップ画面に戻ります。

視聴年齢制限設定のしかた

視聴年齢制限のある番組は、暗証番号を入力したときだけ、番組を見ることができます。視聴年齢制限は、放送局側で設定されます。

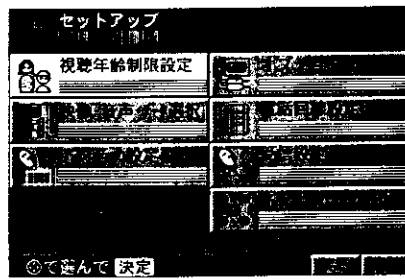


視聴年齢制限を初めて設定する場合

1 セットアップ画面から で「視聴年齢制限設定」を選び、決定ボタンを押す



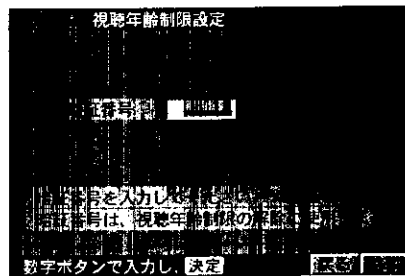
● セットアップ画面の選びかたについては 66 をご覧ください。



2 暗証番号の設定 (例: 1234と設定する場合)
数字ボタンを押して、決定ボタンを押す



- 暗証番号設定欄には、入力した数字は表示されず、*マークで表示されます。
- 入力の修正は、 を押してもう一度数字を入力します。

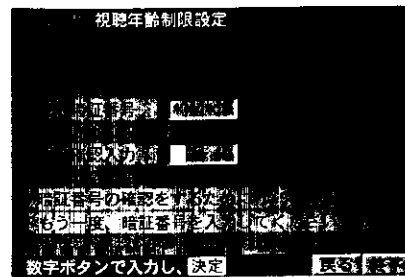


3 確認入力
数字ボタンを押して、決定ボタンを押す

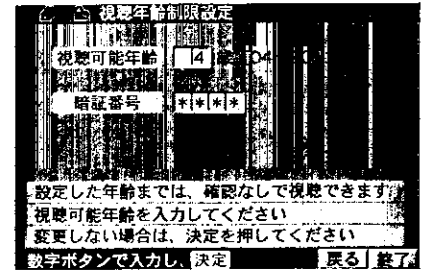
確認入力には、暗証番号と同じ番号を入力します。



- 入力の修正は、 を押してもう一度数字を入力します。



4 視聴可能年齢設定 (例: 16歳と設定する場合)
数字ボタンで年齢を設定し、決定ボタンを押す



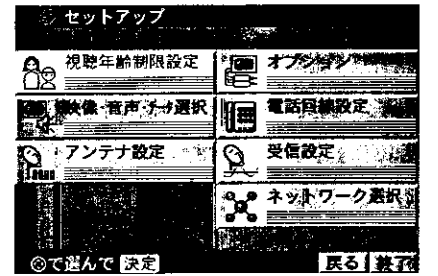
5 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、セットアップ画面に戻ります。

視聴年齢制限を変更する

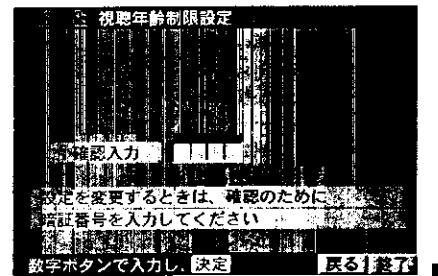
1 セットアップ画面から で視聴年齢制限設定を選び、決定ボタンを押す



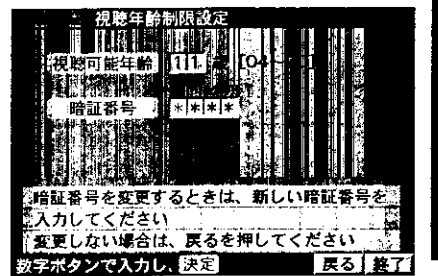
2 暗証番号の確認 (例: 1234と設定していた場合)
数字ボタンを押して、決定ボタンを押す



- 入力の修正は、 を押してもう一度数字を入力します。



3 視聴可能年齢、暗証番号を選んで、数字ボタンで変更したい数字を押して、決定ボタンを押す
視聴可能年齢だけを変更した場合、暗証番号は前のままです。暗証番号を変更した場合は、確認入力画面が表示されます。



4 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



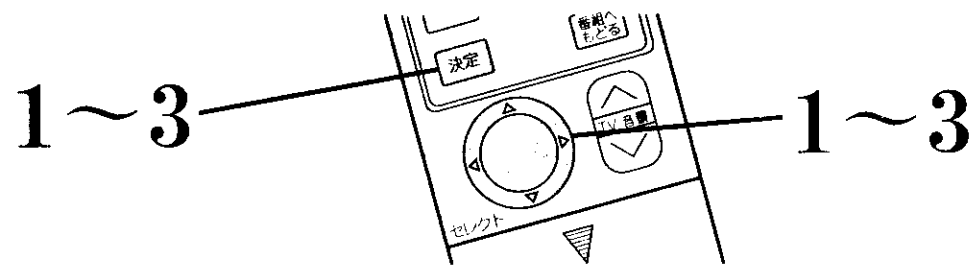
ご注意 暗証番号を忘れた場合は、暗証番号を忘れてしまった場合は、本機では設定を変更することができません。この場合は、パーフェクTVへ連絡してください。

「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、セットアップ画面に戻ります。

各種設定

オプションを設定するには

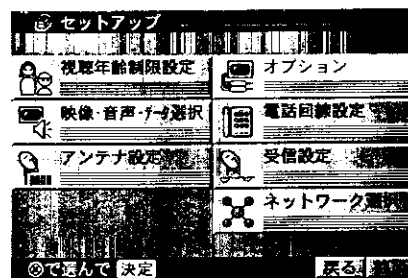
ワイドテレビとの接続、タイトル言語の日本語表示・英語表示など、お好みに合わせて設定することができます。



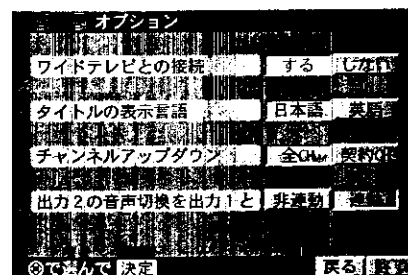
1 セットアップ画面から で「オプション」を選び、決定ボタンを押す



● セットアップ画面の選びかたについては 66 をご覧ください。



2 で設定したい項目を選び、決定ボタンを押す



設定項目		設定のポイント
ワイドテレビとの接続	する ←→ しない	接続するテレビがワイドの場合は「する」を設定してください。「しない」を設定すると、番組がワイド放送の場合は画面の一部を切り出して出力されます。
タイトルの表示言語	日本語 ←→ 英語	番組名、チャンネル名の日本語表示・英語表示を切り換えます。
チャンネルアップダウン	全CH ←→ 契約CH	全CHを選択すると放送されているすべてのチャンネルを選局ようになります。(契約していないチャンネルはご覧になれません。) 契約CHを選択すると契約されたチャンネルを選択します。
出力2の音声切換を出力1と	非運動 ←→ 運動	非運動を選択すると音声切換ボタンを押しても、出力2の音声は固定されたまま変わりません。(非運動はビデオでの録画のとき使います。)

3 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、セットアップ画面に戻ります。

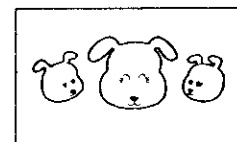
タイトル表示言語について

番組名、チャンネル名が、日本語と英語の両方送られてきている場合は、選択している表示言語の名称が表示されます。どちらかしかない場合は設定に関係なく送られている名称が表示されます。

ワイドテレビとの接続設定について

放送によってはワイド画面に対応した横圧縮映像が送られてきます。

放送映像の内容



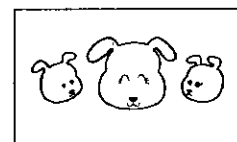
【ご注意】 パンスキャンについて

画面の一部をカットして、接続されるテレビで最適に見えるように合わせるのを「パンスキャン」と言います。放送局側で最適になるよう付加された情報にもとづいて再生しています。そのため受信機でこの位置を動かすことはできません。

ワイドテレビに接続されている場合

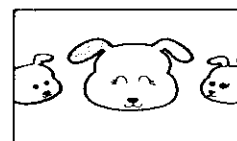
ワイドテレビとの接続「する」

スクイーズ映像(横圧縮映像)で出力されますので、ワイドテレビの「フルモード」をご覧ください。



設定をまちがえると横長や縦長に見えます。

ワイドテレビでワイドテレビとの接続「しない」を選び、ワイドテレビの「フルモード」で見ると横長に見えます。



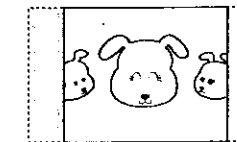
ワイドテレビでは、通常の4:3の映像を不自然にならないよう垂直方向に拡大して見えるようにする機能があるため、設定を「しない」にしても気づかない場合がありますのでご注意ください。

本機は、ワイドテレビとの接続を「する」に設定すると、ワイド画面対応の放送では、フルモード制御信号の入った映像を出力1・2のS1映像端子から出力します。このためテレビのS1映像入力端子に接続すると自動的にフルモード対応ができます。詳しくは、お手持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。

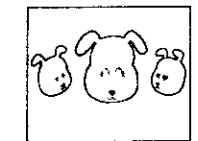
通常のテレビに接続されている場合

ワイドテレビとの接続「しない」

画面の一部をカット(パンスキャン)して通常の4:3の映像(スタンダードテレビ)で最適に見えるようになります。

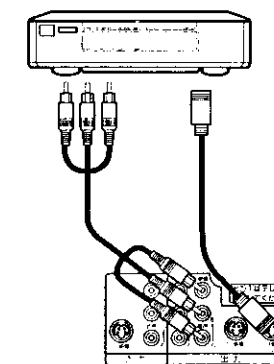


スタンダードテレビでワイドテレビとの接続「する」を選ぶと、画面が縦長に見えます。



出力2端子の使いかた

ビデオで録画する場合、オプションの設定で出力2の音声切換を出力1と **非運動** を選択してください。



放送が二重音声(例 主音声:日本語、副音声:英語)で送られて来ている場合、非運動を選択する前が主/副の状態のとき、テレビに接続された出力1を主音声(日本語)に切り換えてもビデオは主、副を録画することができます。

ビデオ再生時にはビデオの音声切換により副音声でもお楽しみいただけます。

運動 を選んでいる場合、出力1が主音声を選んでいるときは主音声しか再生できません。

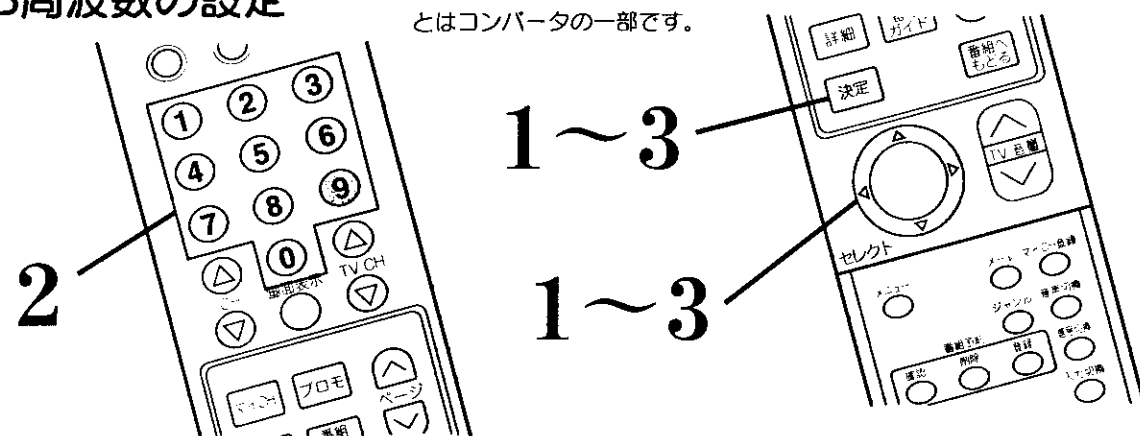
受信設定を変更するには

CSデジタル放送受信アンテナ以外を使用する場合は、LNB周波数の設定が必要です。

また、旅行などで長時間、電源プラグをコンセントから抜いた場合、受信できなくなることがあります。この場合は、伝送諸元の設定が必要です。

LNB周波数の設定

(注1) LNB (Low Noise Block) とはコンバータの一部です。



1 セットアップ画面から で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



● セットアップ画面の選びかたについては 66 をご覧ください。

2 で設定項目を選び、決定ボタンを押す



「マニュアル」を選択した場合

(例：10.8734と設定する場合)

数字ボタンを押して、決定ボタンを押す



3 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



ご注意 設定を変更した場合は（変更した後、前の設定に戻した場合も）、電源ボタンを押して、一度スタンバイ状態にしてください。

伝送諸元の設定

ご注意

- この設定を変更する前にパーフェクトTVに連絡し、伝送諸元の設定内容をご確認ください。
- 誤った設定をすると受信できなくなることがあります。



1 セットアップ画面から で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



● セットアップ画面の選びかたについては 66 をご覧ください。

2 で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す



3 で変更する設定値を選び、決定ボタンを押す



● 衛星周波数は、小数点以下の数字を数字ボタンで入力し、決定ボタンを押します。

4 で「マニュアル受信」を選び、決定ボタンを押す

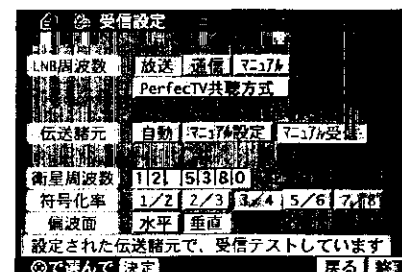
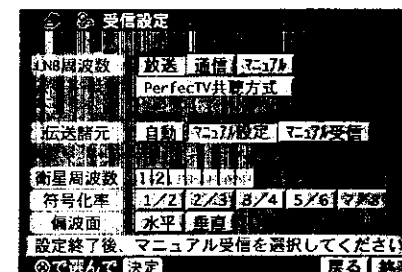


● 正しく受信できた場合は、自動的に切り換わります。受信できなかった場合は、LNB周波数、コンバータ電源やCSアンテナの接続などをもう一度、ご確認ください。

5 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



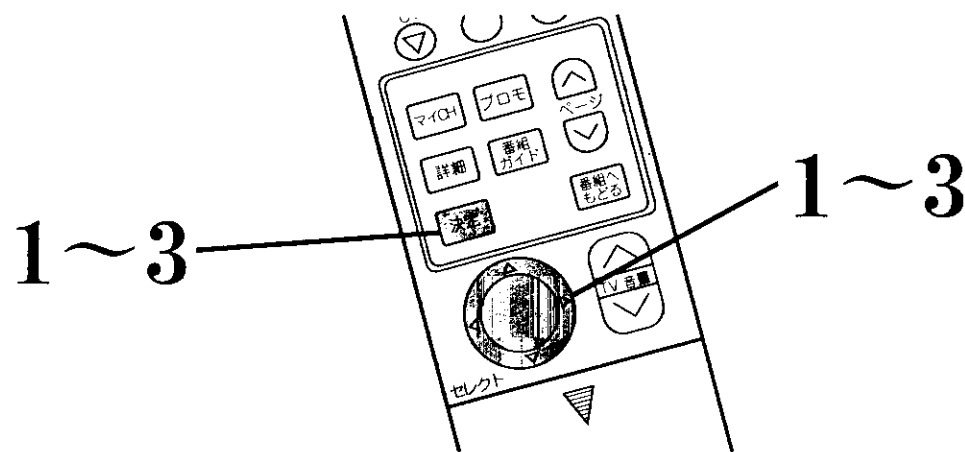
ご注意 設定を変更した場合は（変更した後、前の設定に戻した場合も）、電源ボタンを押して、一度スタンバイ状態にしてください。



各種設定

ネットワークを選択するには

パーフェクTV以外のネットワークを選択する場合に使用します。
出荷時はパーフェクTVが設定されています。



1 セットアップ画面から \odot で「ネットワーク選択」を選び、決定ボタンを押す



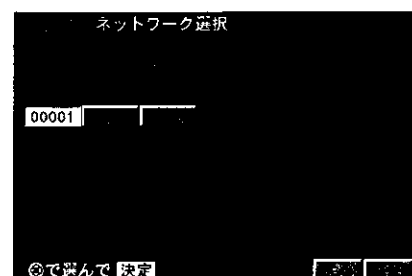
●セットアップ画面の選びかたについては 66 をご覧ください。



2 \odot で選択可能なネットワークを選び、決定ボタンを押す



●パーフェクTV以外のネットワークがある場合は、選択肢が複数表示されます。



3 \odot で「終了」を選び、決定ボタンを押す



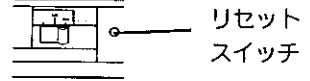
故障かな?と思ったら

電源プラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりするとCSデジタルチューナーの故障とまちがえることがあります。

販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画像が出ない 音も出ない 映像の映りが悪い	① アンテナに障害物などが、かぶさっていませんか ② アンテナの方位角、仰角、偏波角が受信場所の角度に合っていますか ③ 同軸ケーブルは正しく接続されていますか F形接栓が正しく加工されていますか ④ 受信設定は正しいですか ⑤ コンバータ電源の設定は正しいですか ⑥ カードボタンはロックの位置にありますか ⑦ 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか ⑧ ご覧になろうとしているチャンネルと視聴契約をしていますか ⑨ 映像や音声のない番組（データ放送など）を選局していませんか	① 障害物を取り除く。 ② 方位角、仰角、偏波角を調整してください。 ③ 正しく接続してください。 ④ セットアップ画面から「受信設定」を選び、設定内容をご確認ください。 ⑤ セットアップ画面から「アンテナ設定」を選び、設定をご確認ください。 ⑥ ・パーフェクカードの裏表、挿入する方向をご確認ください。 ・カードボタンをロックの位置にしてください。 ⑦ ・気象条件によるもので故障ではありません。 ・雪を取り除いてください。 ⑧ メニューボタンを押し、メニュー画面から「受信契約」を選び、決定ボタンを押します。 契約内容が表示されます。ご確認ください。 ⑨ 信号切換ボタンを押して、送られている映像・音声をご確認ください。	60 58 72 59 15 47 67
画面だけが出ない	① CSデジタルチューナーとテレビ間の映像用コードは正しく接続されていますか ② 映像のない番組（音声放送）を選局していませんか	① 正しく接続してください。 ② 信号切換ボタンを押して、送られている映像・音声をご確認ください。	62 67
音声だけが出ない	CSデジタルチューナーとテレビ（オーディオシステム）間の映像用コードは正しく接続されていますか	正しく接続してください。	62 65
スクランブルが解除されない	パーフェクカードが挿入され、カードボタンがロックの位置にあるか確認してください	カードの挿入、カードボタンをロックの位置にしてください。	15

故障かな?と思ったら(つづき)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
リモコンで操作できない	① リモコン送信機の乾電池の ⊕、⊖ が逆に入っている ② リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている ③ 番組固定ボタンが押されている・予約実行中のため、番組固定が自動的に設定された状態になっている ④ メール、音声切換、信号切換、予約確認、番組固定などのボタン操作ができない	① 乾電池を正しく入れてください。 ② 乾電池を新しいものに交換してください。 ③ 本体前面の表示窓にロックの表示が点灯していたら、番組固定ボタンを押します。 ④ プロモーションチャンネルになっている。チャンネル番号選局やチャンネルアップダウンなどで普通の番組に戻してから操作してください。	16 24
リモコンでメーカー設定したテレビが操作できない	メーカー設定が消えている	もう一度、メーカー設定をやり直してください。それでも、操作できないときは、乾電池を交換してください。	16
本体の表示窓が誤表示したり、操作ボタンを受け付けない	内蔵マイコンが誤動作している	パーフェクカードを取り出してから、リセットスイッチをつまようじなどで押してください。 本体の扉内  リセットスイッチ	

注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要です。販売店にご相談ください。

CSデジタル放送の画質について

パーフェクTVは、デジタル画像圧縮技術のMPEG2を使用したCSデジタル放送です。デジタル放送では放送局側でチャンネルごとに映像・音声の情報量(符号化ビットレート)を設定することができ、情報量の多いチャンネルでは、より高画質の映像が楽しめます。反対に、映像情報量の少ない(映像ビットレートの低い)チャンネルでは、動きの激しい映像や画面の切り換え時など、モザイク状の歪み(ブロック歪み)がでることがあります。これは放送局側ですでにモザイク状の歪みが生じているものであり、本機の故障ではありません。

用語解説


- アナログ** 96年7月現在、既存の衛星放送は、アナログ方式を採用。アナログ方式では1チャンネルに1本の中継器が必要であり、デジタルのように多チャンネルを伝送することができません。
- Kuバンド** 受信周波数帯は12GHz帯で、通信衛星で使われる周波数帯のひとつです。
- クローズド・キャプション** パーフェクTVでは、英字幕(クローズド・キャプション信号)のある番組を放送できます。
- コピーガード** PPV(ペイ・パー・ビュー)番組で、視聴だけ許可されている番組は、著作権保護により、録画ができないようにコピーガード処理されています。
- CS放送** 衛星放送にはBS・CSの2種類があります。BSは放送衛星(Broadcasting Satellite)、CSは通信衛星(Communications Satellite)を使っています。BS・CSはそれぞれの衛星の頭文字をとったもの。パーフェクTVの衛星はCSのひとつです。
- スクランブル** 有料放送サービスで、契約者だけが視聴できるように、信号をかく乱して送ること。かく乱された映像信号、音声信号は、デジタルチューナーで復元して受信します。
- デジタル** パーフェクTVは、CS放送で初めてデジタル方式を採用しました。デジタル方式は、情報を圧縮できます。これまでの伝送帯域で、4~8チャンネル分の情報を、1本の中継器で送ることが可能。多チャンネルを設定、マルチメディアへの対応ができるなど、次世代インタラクティブテレビには、不可欠なメリットがあります。
- デジタルチューナー** パーフェクTVの専用チューナーで、電話回線の接続ジャックが付いています。加入者はこれを自宅の電話回線につないで、放送電波の受信だけでなく、番組予約・視聴料金の精算など、パーフェクTVとのインタラクティブなアクセスができます。
- トランスポンダ** 衛星に搭載された中継器のことで、トランスミッタ(送信機)とレスポнда(応答機)を組み合わせた造語です。地球局からの電波を衛星で受けて、増幅したあと、周波数を変換して、地球局へ送り返します。
- 視聴年齢制限** 暗証番号を入力したときだけ、特定の番組を視聴できるシステムです。
- 番組ガイド** パーフェクTVの番組表画面のこと。番組タイトルや開始・終了時刻などの情報をいつでも見ることができます。また、個々の番組の詳細情報を表示したり、特定ジャンルの番組だけを一覧するなどの機能も付いており、この画面上で見たい番組を選択できるようになっています。
- パンスキャン** 縦横比4:3の通常のテレビで、映像の一部をカットして最適に見えるように合わせること。
- PPV** パーフェクTVが日本で最初に採用したシステムで、基本料金と見た番組に応じた料金を支払うしくみ。視聴者が見たい番組だけを見ることができます。パーフェクTVのコンピュータが視聴状況を管理しており、お客さまの視聴料金を自動的に請求します。
- メール** パーフェクTVから送られてくるメール(メッセージ)を表示する機能。お客さま個人あてメールと、すべてのお客さまへお知らせするボードの2種類があります。

参考

保証とアフターサービス (必ずお読みください。)

<p>保証書 (別添)</p> <p>保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みのと大切に保管してください。</p> <p style="text-align: center;">保証期間 お買い上げ日から1年間</p>	<p>補修用性能部品の最低保有期間</p> <p>CSデジタルチューナーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年間です。</p> <p>この期間は通商産業省の指導によるものです。</p> <p>性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。</p>	<p>ご不明な点や修理に関するご相談は</p> <p>修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げ販売店または最寄りの「ご相談窓口」(別添)にお問い合わせください。</p>
--	---	---

修理を依頼されるときは	出張修理																								
75・76ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。																									
保証期間中は	保証期間が過ぎているときは																								
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。	修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。																								
ご連絡いただきたい内容	修理料金の仕組み																								
<table border="1"> <tr><td>品名</td><td>CSデジタルチューナー</td></tr> <tr><td>形名</td><td>(本体) CS-DP60 (リモコン) C-W1 (CSアンテナ) A-DP45 (アンテナ同軸タイプのみ)</td></tr> <tr><td>お買い上げ日</td><td>年 月 日</td></tr> <tr><td>故障の状況</td><td>できるだけ具体的に</td></tr> <tr><td>ご住所</td><td>付近の目印等もあわせてお知らせください。</td></tr> <tr><td>お名前</td><td></td></tr> <tr><td>電話番号</td><td></td></tr> </table>	品名	CSデジタルチューナー	形名	(本体) CS-DP60 (リモコン) C-W1 (CSアンテナ) A-DP45 (アンテナ同軸タイプのみ)	お買い上げ日	年 月 日	故障の状況	できるだけ具体的に	ご住所	付近の目印等もあわせてお知らせください。	お名前		電話番号		<table border="1"> <tr><td>技術料</td><td>故障した製品を正常に修理するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。</td></tr> <tr><td colspan="2" style="text-align: center;">+</td></tr> <tr><td>部品代</td><td>修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。</td></tr> <tr><td colspan="2" style="text-align: center;">+</td></tr> <tr><td>出張料</td><td>製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。</td></tr> </table>	技術料	故障した製品を正常に修理するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。	+		部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。	+		出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
品名	CSデジタルチューナー																								
形名	(本体) CS-DP60 (リモコン) C-W1 (CSアンテナ) A-DP45 (アンテナ同軸タイプのみ)																								
お買い上げ日	年 月 日																								
故障の状況	できるだけ具体的に																								
ご住所	付近の目印等もあわせてお知らせください。																								
お名前																									
電話番号																									
技術料	故障した製品を正常に修理するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。																								
+																									
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。																								
+																									
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。																								
<p>ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。</p> <p>ご購入店名 : 電話 ()</p> <p>ご購入年月日 : 年 月 日</p>																									

愛情点検	<p>●長年ご使用のCSチューナーの点検をぜひ!</p> <p>●電源スイッチを入れても映像や音がでない。 ●上下または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音声が消えない。 ●内部に水や異物が入った。</p>	<p>熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用状況により部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なう事故につながることもあります。</p> <p>故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。</p>
	<p>このような症状はありませんか</p>	<p>ご使用中</p>

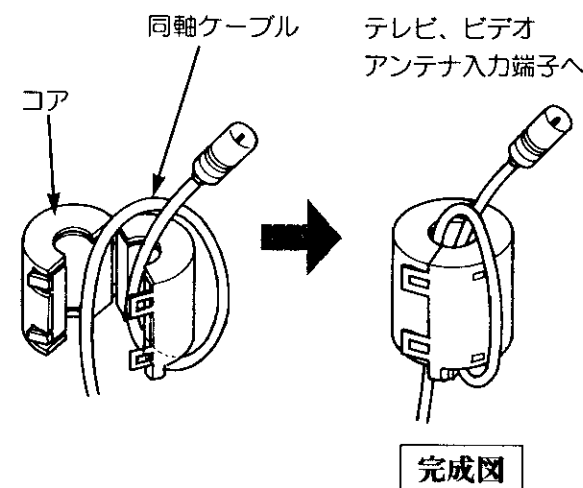
テレビのアンテナ線について

本機は、高速のデジタル処理回路を内蔵しているため、テレビのアンテナ線の引き回しにより、まれにテレビの特定チャンネルに映像ビート妨害を与えることがあります。下記の点にご注意ください。

- テレビやビデオのアンテナ線と本機とはできるだけ離して配線してください。
- アンテナ線への妨害を少なくする方法として同軸のコアをご使用ください。

コアの使いかた

コアを開いた状態でアンテナ線を1回巻きつけ、コアを閉じます。



【ご注意】 アンテナ接続時のご注意

本機に接続される、テレビやビデオのアンテナ接続は、下記の点にご注意ください。

- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
(平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が見えたりします。)
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。